

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-85)、
廃棄物管理施設(60)、MOX燃料加工施設(2-46))」

2. 日時：令和5年8月9日(水) 10時00分～12時10分
14時00分～20時10分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他5名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年8月4日及び当日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

- ・今後の進め方
- ・申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・今後の進め方については、現状の作業進捗を踏まえ、次回の審査会合での説明範囲を整理する。
- ・申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理については、本日のヒアリングを踏まえた対応方針を適宜示すとともに、分類の考え方やこれに応じた説明事項の整理方針を明確にし、設備の構造設計等に関する資料の記載を見直す。
- ・その際には、令和5年8月8日のヒアリングを踏まえた対応とも併せて整理する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

「今後の進め方」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年

2月28日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年8月4日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

- ・ 令和5年8月8日 日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(2-84)、廃棄物管理施設(59)、MOX 燃料加工施設(2-45)）

<https://www.nra.go.jp/data/000444590.pdf>

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	対しました市長ヤマグチイデセトそれではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始しますと、本日のヒアリングは令和4年12月26日に申請があった再処理施設と廃棄物管理施設、
0:00:14	殿は5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設の設工認申請について、資料をもとにヒアリングにて事実確認を行うものになります。まず規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:00:27	本庁会議室からタジリ、オオハシ、濱崎ヨコヤマ、ヤマグチ、
0:00:34	ヤマカワWebからコサクカミデタケダ。
0:00:38	以上になります。それでは日本原燃の方から出席者の紹介と本日の左の構成、達成目標を説明資料の説明を開始してください。
0:00:49	はい。日本原燃六ヶ所事務局の中浜でございます。
0:00:53	日本原燃側の出席者を紹介いたします。
0:00:57	Steeringチームより、ケツクノモトイシグロタカヤ
0:01:03	イシハラ。
0:01:05	あと六ヶ所側より、
0:01:07	ボックス及び再処理の事務局参加させていただいてございます。
0:01:12	本日ご確認いただきます資料でございますけれども、まず最初には、今後の進め方、
0:01:18	を確認いただきたいと思います。その後、共通12に関わる修正対応方針及び共通2についてご確認いただきたいと思います。それではよろしく願いたいと思います。
0:01:32	はい、弓削西尾でございます
0:01:36	タイミング的に本日付になってしまったことの恐縮でございます。8月9日付で、今後の進め方ということで、資料を提出させていただいております。
0:01:48	前回までと若干二重サイドが整理の仕方を変えさせていただいていろいろとやってるRASSCがですね、共通に関わるもの、あと入力地震動の策定に係るプラスということで、大きく
0:02:03	二つに分けというのは今まで通りですが、1ポツのほうを、どんなタスクが今走っていてそれぞれの相関も含めてどうを整理をして進めていくのかというふうなたてつけで整理をさせていただいてございます。
0:02:17	具体的には数ページ聞いてあれですけど3ページ、別添1、書いてあるものです。
0:02:27	はい。

0:02:29	先日、ヒアリングをさせていただきました再処理の設計説明分類の設定の整理というのがありますが
0:02:37	一番左側でMOXの閉じ込めを市場分とするチームの共通 12 を走らせていただいております。
0:02:45	本日も、共通住民本体の修正、したものとあと市全体で修正方針に関わるものということでヒアリングさせていただいた上で、共通 12 のグループ 1、説明グループ 1 の資料の方につなげていくということで考えてございます。
0:03:03	もうこうやって共通の枠組みだったりどこにどういう記載をするかという整理をしていることと並行して、最初に共通時の説明をどう組み立てていくかという整理をしないといけませんので、
0:03:16	その関係で、真ん中のタスクが走っているということでございます。
0:03:21	昨日も先日もヒアリングさせていただきましたが一番軸になっているのは、閉校事故を踏まえた設計説明分類の設定等と書いてあるものだと思います。
0:03:31	ここで設計説明分類とあと説明グループ、あと主条文関連条文でどこで何を主軸に説明するのかということの整理をして、
0:03:41	それをチェックにしてそれぞれの再処理関係の共通上に走っていくということで整理をしていきたいというふうに考えてございます。
0:03:50	その設計説明の設定については、先日のヒアリングを踏まえて次回が 8 月 28、ヒアリング資料は 18 日に提出と。
0:04:01	ということで整理を進めております。
0:04:04	はい。
0:04:06	それと並行して今、竜巻関係の話も進めさせていただいてますが、共通中に再処理をどういう順番で説明をしていくのかということの全体の考え方としては、
0:04:18	前回やりとりでもありました通り外的事象の対策設備の設計説明分類をトップバッターにして、順次、
0:04:28	内的だったり外的の防護対象設備等というグループということで、整理、説明を進めていこうと思っております。
0:04:36	前回、やりとりの中でも、ご懸念をされさせ、
0:04:41	いただいた通り、一番左側のタスクも走っていますので、ある時期に、三つぐらいの共通順位の資料が同時に走るということになりますが、

0:04:53	ここはそれぞれの相関であったり、最新の情報をしっかり反映するという含めて、整理を進めさせていただければというふうに思っています。
0:05:05	特に供給所に入る前の十時 17、
0:05:10	これの位置付けをやはりまだ整理が十分できてないと私自身思っていてここで何まで決めて、玉を預けるのかと。
0:05:19	どこまで決まっていれば、共通 12 が走れるのかということの整理をしっかりとさせていただいた上で、それぞれのパーツの説明の時には、目的を明確にして、
0:05:31	今後説明をさせていただきたいと思っています。
0:05:34	はい。
0:05:36	1 ポツ関係は以上でございます。
0:05:41	それでは、2 ポツの耐震関係ニシノ策定関係でございます。今ですね、ヒアリングで確認いただいているところを、ではございますけれども、現在、補足説明資料と、
0:05:55	それから、議会会合での説明資料を 2 点をご確認いただいているところでございます。両括弧 1 補足説明資料耐震建物繋がってございますけれども、
0:06:07	この今、ご提出の予定になってございますが、のが、追加ボーリング調査計画の部分の 7 月 27 日のヒアリング耐火内容をですね、
0:06:19	これを説明資料の形でご提出するのがまだになっておりました。これのご提出通がこれ本日 8 月 9 日の予定としてございましたのでこれを
0:06:33	一括で記載営業課片方へ記載するものでございます。これは反映先は別紙 2-3 と 2-4 に入れていくという形になってございます。
0:06:45	片括弧 B のところですがけれども全体ですね、耐震建物 08 に関しまして、8 月 7 日のヒアリングでいただきましたコメントも踏まえまして、これを 8 月 21 日に、
0:07:00	リバイス版を提出させていただく予定となっております。反映事項でございますけれども、7 日のヒアリングでいただきました事故等々ですがけれども、
0:07:10	建物の発注に係る今後の配事項に不足を記載させていただきましたけれどもそういうところに記載いたしました不足項目を追加しなければならないということ。

0:07:21	それから1月7日日アベのアノ含めていただきました通り資料全体のですね、構成記載の見直しというのを、スミスがございますのでそれを反映いたします。
0:07:33	それから社内社外のいう地権者の方々にレビューいただきまして、これを踏まえた修正を行うと、ここまでを21位に
0:07:44	の提出情勢を反映して参りたいというふうに考えてございます。
0:07:48	で、片括弧片括弧B、併せましてですね8月23日にもともとヒアリング申し込んでございましたけれども、こちらの物流もございまして、できれば24日に引き続きですね、
0:08:01	午後2時間いただいて、これからご確認いただくといったような機会をいただければというふうに考えているところでございます。で、ちょっと不足でございますけども、片括弧エの
0:08:13	ボーリング調査計画、これにつきましては、単独で、すみません今日お出しするという形にしておりますけども本来ですね、この全体の中での位置付け等々がやっぱりありますので、全体の中での、やはり記載がですねやっぱり整合が必要かと。
0:08:31	いうふうには思っておりますそういうところから
0:08:34	この27日の葉山の内容で局直接疲労の形での定義は一旦はさせていただきますんですけども、21日当日に向けてこれは前後も含めて、
0:08:47	ブラッシュアップを検討して参りたいというふうに考えてございます。
0:08:52	了解。(2)の機会会合での説明資料パワーポイントの資料でございますけれども、こちらは7日のいただきましたコメント等を踏まえまして、21日にご提出、これが23日の
0:09:06	ヒアリングでご確認をいただくということを考えているものでございます。以上でございます。
0:09:16	規制庁山口です藤規制庁側から確認ございましたらお願いします。
0:09:25	規制庁の田尻です。幾つか事実確認なんですけど右下3ページから3ページのパワーポイントの1枚紙のところなんですけど、
0:09:36	先ほど伊佐からの話にもあったように最後の方へ共通に幾つか、同時に走るという話があったんですけど、ここに書かれてないものとして、M OXのグループに移行な話であるとか、それに関連づいて説明すると言われてる補足説明資料とかいろいろいたりはするんですけどそこらってこの辺りに起こってくるんですかね。

0:09:55	はい。米西原でございます。3 ページすいません今日東條に説明グループには一番左の下の枠で説明グループ 1-2-2 と合わせてやるかちょっとタイミングだとか、
0:10:09	考えますが、補足説明資料については、共通 2 グループ説明グループ 1 というのが真ん中に、左側にあると思うんですけど、
0:10:18	構造設計等 2-1 と、左の一番真ん中です。
0:10:22	左側、左側の真ん中、
0:10:25	左のMOX閉じ込め関係での共通上に立って今日本体と修正方針ありますけども、換気のシステム設計とかグローブボックスの構造設計に直接関係するものが聞いてませんので、
0:10:38	それ以外も含めて説明グループ市野%フルセットを、8 月 25 日の日載せようと思ってます。この時には関係する補足説明資料もパッケージでつけて、
0:10:49	お出しをしようかなと思ってました。
0:10:52	はい。規制庁田尻です。なんで共通 12 というふうに書いてある場合は、基本的にそこに関連する補足資料も受入れるものはつけていく予定というふうに、はい、日本イシハラでございます。はい。計画としてはそういうふうに考えておりました。
0:11:06	はい。規制庁鳥居です。終わりました
0:11:09	特に補足何かで飛ばしてるのか書く予定がないのか、単に補足に飛ばしてるのかとかが方針を見れば分かるやつはわかるんですけどわかりづらいところがあるのでそこがフルタウエキで今度示されるところで理解しました。
0:11:23	日付と、いや、ていうふうに書かれてるやつと日付だけ書かれてるやつがいるけど日付は例えば 9 月中旬とか基準とかって考えてるここは資料提出が始まるというふうにまず思う。
0:11:33	はい。当然非常に多くてですけど。はい、二瓶西田でございます。はいちょっと、
0:11:39	正確に書いてあって、資料提示がこのタイミングぐらいかなと思う。
0:11:45	はい規制庁タジリつ、割合理想的に進むから日付は多いような気がするけど今時点でできるのかって言っても価値がないかもしれないという状況だけわかりました自分から以上です。
0:12:05	1 ヤマグチ率がもう、規制庁側から確認ございますでしょうか。
0:12:10	すいません規制庁大橋ですけれども、十時 17 のヒアリングが 8 月 30 日、

0:12:16	生駒平というふうを書いてあるんですけども、これはこの時に昨日一斉に関してDBとSAの斎木垣内事故みたいな説明ありましたけど、
0:12:27	江藤一色と他の竜巻とか、ほかの点が一色
0:12:33	江藤塩田氏でてくるというイメージでいいんでしょうか。
0:12:36	はい。有限会社でございますはい。もともと書いてあってしまってわかりづらくなったかもしれません
0:12:42	評価等を合わせてやるという整理をしていた機能の
0:12:48	ヒアリングでの費用ですかね。入っていた竜巻とかの外部衝撃後、化学薬品の漏えいとかも含めて、この中で整理をしようと思ってました。
0:12:58	で、
0:12:59	このスケジュール表を見ると、17のヒアリング8月31日に入っていないんですけど、これ以降を今後考えるということで、
0:13:09	これです。はい、さようでございます。後ですね、5ページの8月31日の分でございます。はい。
0:13:21	はい。失礼しました。はい、了解しました。
0:13:30	以上です。
0:13:36	コサクです。
0:13:38	藤。
0:13:41	3、
0:13:42	ページの、
0:13:44	前からの、
0:13:45	改善点としては、最初に、
0:13:50	佐治から確認した2-2に関係2、2-2の関係については、
0:13:55	左の真ん中の枠で、
0:13:58	吹き出しが書いてあって、ここで、
0:14:02	共通中に全体として、整理をしていきますということ、今回でも枠は書いていただいていたと思いますので、そこを拡充していくということ。
0:14:13	と理解をして、それで話ができるので、具体的に展開していきますよと、具体の方の日程についてはまた今後、
0:14:22	教えていただくと。
0:14:24	ということで理解をします。で、もう一つは右側の方で、共通中に再処理側をどう進めるかというときに、
0:14:35	竜巻の対策設備を先行させたい、9月中旬から、
0:14:40	外敵については対象設備を分けて10月中旬にしたいということ。

0:14:47	で、並行して内的については溢水を先行させて9月中旬からにしたいと。
0:14:54	それがこの資料のポイントですかね。はい。日本原燃石田でございます。はい。ありがとうございますということでございます。まず最初にお話をいただいた2-2は、前はですね、
0:15:05	左から2番目の説明ぶりの設定の方でやるという話をしましたが、ちょっとこちらの人の割り振りも含めてできるところ枠組みでやろうということで、一番左側の
0:15:19	枠の中でやらしていただくということで整理をしました。
0:15:22	あとは対策設備、竜巻の対策設備を先行するという話なんです、とはいえ、資料2の中で、竜巻だったり火山だったりの事象に対する関係性設計説明分類の設定まではちゃんとしないといけないところもありますんで、
0:15:38	それも含めて共通2対策設備外的対策設備を始めるまでに、左側のタスクを合わせておくということも含めて、整理スケジュールリングを考えたということでございます。
0:15:54	はい。補足です。ありがとうございます更問で聞いたかったことを答えていただいて、外的事象については一通り資料2までは、
0:16:05	整備されて、その上でその分類で説明を聞けるねという説明グループの確認までと進められるということで理解をしました。そうしないんですねやっぱり
0:16:19	対象設備を置いてきぼりにして大丈夫っていうのは、残っちゃうと思うので、その点をしっかりとさせていただきたいと思います。
0:16:28	そこは
0:16:30	内的の方も溢水以外じゃどうすんのかっていうのも少しくわからなくて、
0:16:38	いつ溢水に入ると、機能としては一通り入ってきちゃうんじゃないかなと思うので、その点だと資料にどこ整備するものなのっていうところLowerどうなんでしょうか。
0:16:49	はい。人間のイシダでございますはい。ここの整理が正直この左から2番目の設計説明文の設定等と書いてあるタスクの説明グループでの主条文関連条文。
0:17:03	あとどこに軸を置くかという整理と密接に関係すると思ってまして。

0:17:09	おっしゃっていただいたように防護対象と内的と言ってしまうと、火災も含めて一連の条文のシートがないと説明はできないんですがそこをどこに軸に置くかということで整理をして、
0:17:21	希望的観測で申し上げて恐縮ですけど一声だけ何とか切り離せないかなというのが、今考えてた考え方でございます。ただ、うまくいくかどうかは1回やってみなきゃわからないところあります。はい。
0:17:38	規制庁、古作です。そうですね
0:17:42	道具対象設備をどう守るかって言った時に元の機能がどうかっていうのまで言わなくてもある程度累計で、
0:17:51	対応できるかなとは思いますが、整理次第かなと思いますので、
0:18:00	検討いただければと思います。そういうことでいうと、さかのぼっての、昨日ヒアリングをした。
0:18:10	ところですけど、次回23日日やとなっていて、その辺り今のようなところもうより具体的に説明グループ、
0:18:20	それに対応する条文を目途、
0:18:24	言ったことを整理をして説明いただけるっていいんですよね。はい、上下ニシダでございます。はい。おっしゃっていただけてる通りでございます。昨日もお話をさせていただきながら私も、
0:18:36	ここだけ、設計説明文の設計だけ切り離して説明してもなかなか、どこがゴールかがわかりづらいところもあるのでやはり、ボックスであったように、説明グループを設定してどこで、
0:18:47	何を主軸に説明するのか、どの球をどこに預けるんだっていうことまで整理していかないと、良い悪いも含めて確認ができないなと思ってましたので23日の日やで、そういったところも説明をさせていただければと思ってました。
0:19:06	はい。補足です。大枠は今日の進め方っていう形では理解をしたんですけど、
0:19:14	MOXの話に戻って申し訳ないんですが、25日火やっていうことだとすると、
0:19:21	4日の会合では書けないっていうおつもりになったんでしょうか。
0:19:26	はい。与儀西原でございます。はい。
0:19:30	今日の時点でもグローブボックスについてはそれ層の資料になってきたというふうに思っております。ただ正直ですね換気設備も含めた、
0:19:42	他の説明グループ1に入っているし、構造設計等の説明がですね、

0:19:48	同じレベルにまだ十分出しきれてないところが現状でございます。
0:19:55	そこも、作業スケジュールも含めると 25 檜山で、来週までちょっと時間がない、必要かなと思ってました。
0:20:05	会合についてはグローボックスの説明を軸にまずやらせていただくということできないかなと思っていながらもただ全体できてないよねってところなので、
0:20:16	そこはどういう立ち振る舞いをするかは、こちらでも考えたいと思ってました。はい。
0:20:36	コサクです。わかりました。
0:20:39	藤。
0:20:42	ここまで
0:20:45	説明の方針として整理ができたのかっていうのを消化説明方針としてされるということでは意味が、
0:20:55	あるのかなとは思いますが、言われた通り、何でここだけなんだみたいなのところとかは、少し、
0:21:04	説明ぶりは必要かなと思いますので、まだ次回、方針を聞かせていただければと思います。以上です。
0:21:13	規制庁入れた通り、何でここだけなんだみたいなことで少しですね。
0:21:23	以上です。
0:21:25	規制庁の谷です。ちょっと関連性なんですけどこのあと共通 12 に係る修正対応方針のところの資料で、
0:21:31	ブロックの話があってここだと何か入れる何か、これが開放資料の説明イメージみたいな形で書かれていてグループボックスに係る一連の設計の説明を確定させる完結させるよう説明対応しているからされてたんで、
0:21:45	何かしらと思ったんだけど、こっからの表現とか、どういう位置付けで今回説明するかと。
0:21:51	整理されて説明されると思えばいいですかね。はい。三宅ニシダでございます。はい。そうですね。審査会合での御説明
0:22:00	範囲については、この中で整理を進め、
0:22:05	確かにグローボックスだけ抜き出して整理をする、説明をするみたいな。
0:22:10	とはいえ、さ、前回の審査会合からすると、閉じ込めがありますと言ってたものに対して閉じ込めだけ切り離すというアトベ米をベースに考えないといけない。

0:22:22	耐震みたいな条文も含めて、全体設計を説明しないといけないという整理になっていると、いうことのご説明もしないといけないと思ってますので、そういった枠組みであったり、
0:22:33	整理の方針であったりということも含めて、次回の審査会合でご説明できるようにし、できればなと思ってました。
0:22:41	はい。成長とニイツアノ、この後、説明は竹山丹野教授に関わるところでやると思う。そのときですけど今言われたように何か閉じ込めっていうのは最近メインの中でずっと書かれてたりしてちょっとどう説明されるのかなと思ったんで後で説明できればと思います自分から以上です。
0:23:04	エアマルチございますか。
0:23:12	ちょっと規制庁かびですけど、ここは特になければ、耐震のほうを少し、
0:23:22	あ、
0:23:23	お願いします
0:23:24	どうぞ。
0:23:30	はい。
0:23:34	患者さんお願いします。
0:23:42	はい、小峰です。耐震の方で、
0:23:48	まず、
0:23:49	まずですね、ボーリングの調査計画 2 ページの下とか上ですけど、
0:23:58	の話のときに、やっぱ前後も含めてブラッシュアップして、また 21 日にみたいな話があったんですけど、ちょっとどういうことなのかもう少し説明してもらっていいですか。
0:24:12	日本原燃の堀田でございます。ここ、もともとですね 8 月 9 日提出というふうに置かしていただいていたのは、
0:24:22	7 月 31 日にご提出してきた最終の 08 先日ヒアリングいただいたものでございますけどもここでは、追加ボーリング調査計画に関する記載が、
0:24:33	真っ向入っていない状態になってございました。それは、27 日、ヒアリングいただきましてその配下作業に提出に間に合わなかったということでこの追加を、9 日にご提出するという計画になっております。
0:24:47	で、今ですね、0 マツノナカノアノヒガシ予算に係る記載が出てきてない状態ですので、まずはですね 27 日ヒアリングで、
0:24:58	ご確認いただいた内容、それから開きましたコメントを反映した形での、補足説明資料としての顔つきでの費用を、まずはちょっと提出させていただくというのが

0:25:11	8月9日の、本日の提出資料のミッションということで、置かしていただいております。ただこれがですね、全体の中での位置付け等々ですね、きっちりちゃんと読み切れるように、
0:25:25	やらないといけないということもございますけれどもそれはですね全体の資料構成の中で、きちんとですね当本部から読み込んで読み込めるようにと。
0:25:36	ということで、やる意味で申しますと、これはですね先日のヒアリングでいただきました踏まえて、全体の中での位置付けがはっきりきっちり読めるようにしなきゃいけないということかというふうに思っております。
0:25:52	そういう意味で、とですねマツオ、全部フルパッケージで、東京追加調査計画まで一気通貫で読めるように、
0:26:02	ご提示できるのは8月21日になるという意味でのこれはご説明を差し上げたということでございます。
0:26:11	以上でございます。
0:26:15	規制庁、カミデです。ちょっと通信状況もいまいちなんですが、大体は聞こえて、河合っても、何を言われてるのかよくわかるんですね。ええ。
0:26:28	まず27日。
0:26:32	ヒアリングってわあ、まず調査位置とかを追加しますよっていう話をしてるし、その選定の考え方だったり、あと周辺の状況みたいなものも説明拡充しますと。
0:26:47	言ってきましたけどそういうものは対応されているんですか。
0:26:52	はい。日本原燃野元でございます。はい。また今おっしゃったようなところに対応した資料をお出しするというのが、9日のミッションだと考えております。
0:27:04	はい。規制庁神戸です。
0:27:07	であれば、その前後も含めて、
0:27:12	て言ったのがまたよくわかるって中身も、まず、まず全国ってのは何なんですか。本ルールなのか、一体何なのかよくわからないんですけど。
0:27:22	はい。
0:27:23	榎本でございます。本からの読み込みとそれからこのそうですね。この追加調査というものが、
0:27:34	この全体の検討の中でですね、ある意味、一旦減衰の設定の見直しを経た後の補充になるという位置付けが、どうしてそれでいいのかといったようなところがきちんとかけないといけないと思ってるんですけども。

0:27:54	そういうところをまではですね、9日の大胡哲弘ではちょっと十分なものにはおそろくないといえますか今もう、今日の話ですので今は作ってる。
0:28:06	案ではそういうところまでまだ書けていないというところでございます。
0:28:13	規制庁亀井です。やっぱりよくわからなくて、何かとりあえず8月9日にいたしますって約束してるから出すんですけど、
0:28:24	とは言っても、フルパッケージで見えないから見れるようなものにはなってますけど、勘弁してくださいって言われてるように聞こえてるんですけど、そういうことなんですか。
0:28:34	日本原燃野元でございます。
0:28:37	おっしゃっていただいているのにイエスかノーかということであればイエスにはなってしまうかと思えますちょっと追加調査の内容についての拡充箇所を、
0:28:50	まずはお出しするという意図でこれは言っておりました。
0:28:56	と成長のためです。あともう1個確認が、8月の7日交渉の月曜日にも、
0:29:05	ヒアリングをしていって共通で共通じゃや、08のヒアリングをしていて、ねロジックの体系とか、何でこれでいいんだっていう根拠をちゃんと説明してくださいねっていうのを27日も言ってますけどバターを繰り返し伝えてるところで、
0:29:23	あとは支援してもらってその電力の方にもちゃんと資料見てもらってこれでいいねということを確認してくださいねという話をしてるんですけど、今日その出てくる。
0:29:38	調査計画の資料というのは電力の方も見てもらって、これで大丈夫だねっていう話になってるんですか。
0:29:46	日本原燃野本でございます。そういう意味で申しますと、本日出すものは、まだこれからレビューをいただくといえますか、全体の位置付けの中で、
0:29:56	登録いただいて、ということになっていると。
0:29:59	いうことを申し上げざるをえないということに気が付きましたといえますかという状況でございます。
0:30:06	いうことを踏まえますと、ちょっとすみません、私の方にも不足でございますけれども、本日ちょっとご提出するにはちょっと足りないものになるかなと。

0:30:17	いうふうには思いますので、ちょっとこの場で申し訳ないんですけども、本日の提出をちょっと撤回させていただいて、改めてですね、
0:30:28	スケジュールもちょっと21日になってしまうかもしれませんが、はい。
0:30:33	出させていただくということを、ちょっとご提案差し上げたいというふうに思います。
0:30:44	はい。政調会ですそういうところのハンドリングしっかりしていただきたいので、お願いしますアノ期で遅れる分には仕方がないと思う。仕方がないというか中途半端なもの見ても仕方がないんで適切なものとして出してください。
0:31:02	どうですか。
0:31:03	ありがとうございます。はい。申し訳ございませんでした表記いたしました。
0:31:10	はい。それと個別で、あとですね最後のページにすればいいのか
0:31:17	ヒアリングの日程なんですけど、21、提出で23だと、23の午前中だと短いから24にしますかみたいな話をしたときに、
0:31:31	その会合に向けて、どういうステップを踏むから24でもいいんだみたいな話も含めて、調整してくださいねという、
0:31:42	ことも話をしたんですけど、今どんな感じですか。
0:31:49	日本原燃野本でございます。えーとですね、会合に向けた逆算の形でのスケジュールという形で今ご定義できておりません。
0:31:59	で、これはですね21日に、
0:32:05	当確も今城完成版をお出しするというのがこれ21日がもうちょっと我々としても、ぎりぎりのところなんですけどそこから、可及的速やかに見ていただくと。
0:32:17	いったようなことを考えたときに、23の20日というのはもう翌日になってしまいますので、これはちょっと余りにもあまりかなということも考えまして、あとですね、ご支援いただいております全力支援の、
0:32:30	あの方のご都合も踏まえて、22か24かということになりましたのでこれちょっと24に今入れさせていただいてると今ちょっと近視眼的かもしれませんがそういう形で設定させていただいたものでございます。
0:32:51	はい、規制庁カミデ、
0:32:55	あんまり考えてない。

0:32:57	という感じですか結局あれですね 24 でヒアリングをしたものも含めて、28 日の午前と言っている会合市場に盛り込めるかどうかみたいなところで、
0:33:09	25 日、しっかりやれるのか、
0:33:15	レビューというのをどこまでその代わりですけど、厳しいのかっていうところなんですけどそこはまだ話ができているってこっちですと、
0:33:26	今、辨野でございます。ちょっとご質問の意図を取り違えてたらあれなんですけれども、23 日 24 日のヒアリングいただけたとしてそこでいただきました。
0:33:40	内容は、28 日提出の会合資料案に、ここには盛り込むという思いで我々おります。その盛り込むにあたって、
0:33:52	をいう地権者の方々含めレビューができるのかというのに対しては、イエスでございますそれを通りいただく、体制組んでこれは対応したいというふうに考えているということでございます。
0:34:08	はい、規制庁カミデばっかりわかりましたというか本当に大丈夫かなって気はして、24 で、もうヒアリングでもいいかなって感じですね。はい。
0:34:18	ちなみに 23 を少しやりたいってことなんですけど午前中、幾らかでも何かそれで、その何か意義みたいなもんなものもよくわからないんですけど。
0:34:30	日本原燃野本でございます。少しでもやりたいというふうに入れておりますのは、これ戦時Ⅱのですね、100 でもかなりやはりお時間押してしまって、米を購入したというのもございますんで、
0:34:45	ちょっと時間を取らせていただきたいという意図もあって、2324 と、ちょっと両方で聞いていただけたらというふうに思うところと、それから 23 日の午前 9 というのはこれ審査会合資料案の、
0:34:58	ご確認いただくまでもございます。それでここですとこの 2324 でお出しするんです。すいません聞いていただく対象建物 08 の内容も、
0:35:10	含めた形の内容になっておりますので、もう関係者もこちらにですねそろえさせていただいて、これはご確認いただくと、私たちも 08 も一緒にご確認を開始させていただくと。
0:35:24	みたいなことが良いのではないかと考えた次第でございます。以上です。
0:35:30	はい、清長官リスト。

0:35:33	今7日のヒアリング思い出してなんであんなに時間かかったんだろうなと思っていて、何か改善なんかただ時間を確保するんじゃなくてやり方として改善ができるんじゃないかなあと思う。
0:35:47	でしたんです。ただちょっと、そういう準備がしないんで今思いついてはいないんですけど
0:35:55	何か事前後、やりとりで、何か変に時間がかかったようなところがあったと思うんで、事前にしっかり準備をしておくだったり、議題を整理しておくってことを、を、
0:36:07	やった方がいいんだと思うんですね。なのかみたいなものをまた時間をかけてやるっていうよりは効率的に進める方法っていうのがあると思いますんで、もうちょっとまだ先の話なので
0:36:23	また話ができればと思います。その上で、23日に少し話をして、さらに24日にその対応方針みたいなものを話をしたいんだと、というようなこういうものは重要だから23にまず作業をやりたいっていうことがあればそういうスケジュールのパスと、
0:36:42	相応しいというような気もしますので、ちょっとあれですかね、また次の進め方の時に、お話できればと思いますけどいかがですか。
0:36:52	はい。日本原燃野本でございます。承知いたしました次の進め方ヒラノ時にですねこの23日と24日のそれぞれの確認事項といいますか、どういうふうに進めるかと。
0:37:06	一定のところの案をご提案したいというふうに思います。
0:37:15	規制庁ゴソクです。17日、10日じゃないな。7日ですね、ごめんなさい。のヒアリング、なんで長かったのかというのは、
0:37:26	その前のヒアリングでちゃんとその方針なり、しっかりと説明するようにといったことを、
0:37:34	その意図を理解していなかったからということに尽きていて、
0:37:41	でしかも、
0:37:42	具体どうしていいかも全くのアイデアだったから、一つ一つ話をする羽目になって時間がかかったと。
0:37:51	いうことである。
0:37:52	そうならないようにっていうのを、
0:37:57	節項、第1回申請の時から話をしていることなのにもかかわらずなので、経緯からすると長くなっちゃうんですけど、
0:38:06	負け、
0:38:08	現状行き着いてる先はSteeringチームというのを作って、

0:38:13	何をやるべきかをちゃんと把握できる人が対応すると。
0:38:17	ということであるところを、まだ佐野沼尾さん。
0:38:20	は、全体をキャッチできていなくてそういう、言われたこと、方針が足りないという方針とは何かというのがキャッチできないと、ということなので他の電力支援者にも、ご助力いただいて、しっかりと把握するようにと。
0:38:36	ということ。
0:38:37	に行き着いたと。
0:38:39	思っています。
0:38:40	その対応を、今日提示予定だったというものについてはできてないということですし、
0:38:47	ちゃんとやっていただかないと、また同じことになりますよと、ということなので、21日提示資料については、しっかりとやっていただいて、方針とかが入ってくると。
0:39:01	ということになれば、効率的にヒアリングを進めていけるんじゃないのかなと。
0:39:06	いうふうに期待をしています。
0:39:09	その上で2324なんですけど、
0:39:14	私としてこの資料を理解していたのは、
0:39:17	介護資料、
0:39:20	ていうと、
0:39:22	耐震建物08も、審査会合で提示いただくというところではありつつもその骨格であるパウポ資料、
0:39:34	方向性をちゃんと整理しておきたいという、
0:39:41	ことから、それ、
0:39:43	その中でやはりその08の中でも整理しちやいけない、しなきゃいけないことってのは明確になると思うので、そういった骨格をまずはちゃんと整理をしておいて、そこで宿題が報告あった場合にはその将来どこまでできるのかみたいなのを、
0:40:00	1日考えて、24日の午後にヒアリングで報酬も含めて、話をされるという意味ではこのスケジュールの意味があるのかなとちょっと思っていました。
0:40:11	先ほどの話で、検討を深めるということなので、また来週、進め方日、金曜日だったと思いますけど、お聞かせいただけるということなのでよろしくをお願いします。

0:40:23	日本原燃野元でございます。どうもありがとうございます。私の頭ん中も今、お話伺ってですね大分こういう言い方じゃないんですけどもちょっと整理できたような気がいたします。
0:40:35	次の進め方ヒアリングでご提案差し上げたいと思います。よろしくお願いいたします。
0:40:46	ヤマグチです。はい。藤規制庁がわからなくリングになりますでしょうか。
0:40:54	増えてオオハシですけれども、
0:40:58	本人じゃないんですけども当許可の方の審議を特定せずの事業者間連携の件で、8月に間までにそのスケジュール等検討されるという話ですけどこれ8月に面談等で示さ0
0:41:12	説明があるというふうにします。はい、西浦でございます。はい。関係者とよく調整をしますが、スケジュールを示すっていうのに、何も面談も何もなくてわけにもいかないと思ってますんで、何らか面談を設定して、
0:41:26	今後どういうふうに進めていくのかということの説明させていただければと。
0:41:31	はい。
0:41:33	まだその面談日とか入ってはないんですけども8月中旬ぐらいの辺り入れていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。
0:41:44	以上です。
0:41:46	瀬山委員、規制庁はカラーでございますでしょうか。
0:41:53	規制庁不足です。その意味だとIIIASも昨日の面談を踏まえて、
0:41:59	この枠の中でもスケジュールを入れなきゃいけない状態になったんじゃないかなと思うので、次回にはその辺りも見えるようになると思ってますけどいいですか。はい。メディアでございます。
0:42:10	はい。IIIASの件も、昨日、
0:42:14	材料のダウンタウンでの面談をやるということで一応お話をしてますので、それをスケジュールに落としていくということをさせていただきます。
0:42:26	規制庁不足です。よろしくお願いいたしますそれでこれは昨日のヒアリングで話をしておいた方がよかったことではあるんですけど、
0:42:38	どこで話をすればいい。
0:42:42	本文でもありますけど、
0:42:45	3ページの別添1のところ、
0:42:49	これまで行ってスルーしたから、もう今更で申し訳ないんですけど、
0:42:57	上の枠四つ並んでいて、

0:43:00	右から二つ目。
0:43:03	設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理と、
0:43:08	なっているんですけど、これ評価等を行う項目を整理をするのではなくて、
0:43:14	説明すべき項目全体を整理するんだと思って、
0:43:18	いるんですけど、認識ずれてます。
0:43:22	はい、日本インダでございませう整理すべき対象はおっしゃっていただいている通りだと思ってます。
0:43:31	うん。
0:43:32	DSAっていうとまたずれそうで事象に対して同じように説明をしなきゃいけない項目を整理するという枠組みだと思ってますので誤解がないようにただ、
0:43:44	そのタスクをですれちょっと私も人選も含めて、左から2番目のタスクでやるのか、見さらに右側でやるのかちょっとぐちゃぐちゃしてましたんで、そこはさっきしたいと思いますはい。
0:43:58	はい、古作です。
0:44:00	実態上は、一体です考えていかないと回らないよねっていう感じもしていたので、おっしゃる通りだなと思いました。このヒアリングの枠のヒアリング自体は終わっているんで、今後、意識のずれのないようにしていければと思います。
0:44:19	逆にですね、耐震の方は、耐震オリジナルで何だっけ、設計プロセス条件とかわかんない言葉使ってるんですけど、そちらの方は評価、
0:44:31	何をすべきかといったことを念頭に置きながら、設計として何をすべきか、それをどう説明するかと。
0:44:40	いう検討であって、評価というのが少し、少しとか大分関係してくるところなんですね。
0:44:47	そういう趣旨からすると、水なんかはそういう面もある。
0:44:51	ので、
0:44:52	その点でこういう言葉が入っちゃったのかなっていうふうに思ってます。
0:44:57	何が言いたいかっていうと、
0:45:00	評価だけじゃなくてっていうようなことだったり評価も念頭についていうことだったらいいと。いくつか断面があるのでその点をちゃんと認識をしてもらえない。
0:45:10	いくつかあるんだなということでとりあえず、
0:45:14	昨日言えなかったこととしてお伝えをしておこうかなというところでした。

0:45:19	はい。
0:45:20	石田でございますはい。ありがとう。
0:45:22	まずはおっしゃっていただいて抜けがないことというのが一番だと思いますので、そこをネットに、
0:45:27	専用
0:45:29	の戸建言葉遣いですね、整理をさせていただきます。はい。
0:45:40	身長ヤマグチs他規制庁側から、
0:45:43	はい。
0:45:54	はい。はい。
0:45:58	お伝えをして、
0:46:06	はい、稲毛西原でございます。はい。1 ポツ関係ですが、
0:46:13	まず
0:46:15	個別補足の扱いが全く書いてなくてグレーなのでここは明確に説明グループ 1 だったり共通中に本体を出すときに関係する個別補足を出すんだということがわかるように、
0:46:30	整理をさせていただきます。あと9月中旬、下旬、
0:46:34	10月中旬と書いてあるもの、これが一体何の日付なのかということ、あとはそれぞれの関係性も含めて、あとスケジュールに落としていくというのも必要に今後なりますので、
0:46:46	そういったことも、整理を進めますということです。
0:46:50	はい。
0:46:53	あとは、ちょっとさっき最後に出た話ですね。
0:46:59	左から3番目のタスクの枠組み、2番目とセットになっている部分ありますけども、何を整理をしていかなきゃいけないのかということをしっかりと言頭に、抜け漏れがないようにと。
0:47:12	ということで、記載についても、丁寧に書き方書き下していくことをさせていただきますたいと思います。
0:47:20	はい。
0:47:23	はい。はい。2ポツの耐震関係でございます。2点ございまして、一つは、このですね今後のヒアリにおきましてきちんとですねポイントを確認するといえますか更新の
0:47:39	理解不足で、ちょっと時間を要するようなことがないように全力の支援の方のお助けもいただくということになったことも踏まえまして、きちんとですねそのところの確認が取れたものでヒアリングを進めさせていただきますと。

0:47:57	ということで、今回ですね、資料でご提示しておりますアノコガ提出これにつきましては、きちんとその確認がいただけたところで、ご提出するという形に直させていただこうと思います。
0:48:11	それからそれを踏まえまして、日比金にご提出、21 日までにご提出する資料のヒアリにつきましては 22、23 日のですねそれぞれの実施項目につきまして、ここをどういう形で、流れで進めていくかと。
0:48:27	みたいなところを、次回のスミダと平でご提示させていただくということになったというふうにして、
0:48:33	ございます。以上でございます。
0:48:46	じゃあ、絶対。
0:48:48	何か先生の場合、
0:48:55	よろしければ、続いて次の
0:48:58	はい。
0:48:58	思います。
0:49:06	はい。読みニシウラでございます。
0:49:10	今回提出させていただきました資料ですが、
0:49:16	どちらが 8 月 4 日付ではありますけども、共通 12R10 というものの資料と、あとは共通獣肉修正対応方針という資料の、
0:49:27	二つのパッケージを提示をさせていただいてございます。
0:49:32	前回までのやりとりも踏まえて共通中に本体にですね資料 1 は、今回つけずに
0:49:41	修正対応方針の方でこれまでいただいている内容も含めて、どういうことを直していくとつもりかということがわかる、対象部分だけをパッケージにして付けさせていただいたと。
0:49:54	ということでございます。
0:49:56	はい。
0:49:57	修正対応方針の方を先にやらせていただければと思います。
0:50:04	それぞれ関係して添付 1、添付 2Eと書いてある、このコメントリストの形の添付についている資料は、一番右側の欄にコメントリスト添付と書いてあるところに書いてあるパッケージが後ろについているもの。
0:50:22	共通上に対応ページと書いてあるものは共通 12 側にそれぞれものを載せているものということになります。
0:50:31	このコメント修正対応方針について添付 1、以降のものを先に説明させていただいてそのあと、今日通常に本体に行かせていただければと思います。

0:50:42	まず、
0:50:43	前ページでついてるものは修正対応方針のリストでいきますと上から2番目1ページ目の上から2番目の、次の審査会合、8月となっておりますが次は審査会合で、
0:50:55	どういったことを説明するつもりかということで、それも含めて共通上位の全体の枠組みっていうのを整理していかなきゃいけないというご指摘でございました。
0:51:07	資料がページ7ページ以降についております。先ほど田上さんからご指摘ありました耐震関係によっているの、全体何まで説明するつもりかと。
0:51:17	いうことは口頭で補足をさせていただきたいと思ってました。
0:51:22	7ページ以降
0:51:25	方針骨格になりますので従来審査会合でお決まりでつけているページのところにつけておりませんが、今回、前回の審査会合も含めて、言わなければいけないことはまず1点は、右下8ページに書いてありますが前は、
0:51:42	主要設備のグローボックス、かつ、それに関係する諸条文である閉じ込めに対して構造設計等を説明するというのを、まず先行してやりますと。
0:51:53	いうご説明をしておりました。
0:51:55	それに対してこれまで共通順位でお話をさせていただきながら、閉じ込めの設計を決めてそのし、
0:52:04	前提にした上で決まってくる構造設計の耐震ですねこれもあわせて説明していかないと合理的な説明にはならないというか組み合わせになつてるものもありますんで、
0:52:16	これも合わせて説明をする対象にしていくということで、若干ながら方針転換をしていると。
0:52:23	いう部分。
0:52:24	あとは、グローボックスの説明をする中で、そのグローボックスの構造なんかを決める上での必要になる前提になっている換気設備、
0:52:34	これは負圧維持とか、廃棄能力とかの話ですがあとは機械装置搬送装置、
0:52:40	これはグローボックスの中に入っているの、内装機器として、耐震上の設計の考慮も必要と。
0:52:47	あとはラックピットタナカこれについては構造というよりは、いわゆる

0:52:52	9月維持に係る換気設備そのものの、
0:52:56	能力を決める禁止である崩壊熱通行、これに係る部分がありますのでこれのセットで一連のものとして説明をしていきたいと。
0:53:04	ということでございます。前回も説明したのが9ページについてでございますこれを一つのパッケージと説明していこうと。
0:53:13	ということ。
0:53:15	あとは10ページに、
0:53:17	説明グループ1と言いながら、青い四角でグローブボックスのところにピンポイントで枠が出ているのが、先ほどあった今の説明の資料の進み方を考えたときに審査会合の時点でどこまでいえるかと。
0:53:30	ということで、グローブボックスのところにスコープを当てて説明ができないかという意思表示をさせていただいております。
0:53:39	ただ1011ページのところについては構造設計等として説明する内容の骨格は、説明グループどれだろうと対象はどれだろうと変わらないと思っておりますので、
0:53:49	全体としてどういうことを整理していくのかと。
0:53:52	ということかと思っております。
0:53:55	あとはその上で、構造設計等としてどういうふうに説明をする、整理しているのかということ、6ページ以降にサンプルをつけてますが耐震によっているのが基本的には閉じ込めをメインにして、
0:54:09	グローブボックスの閉じ込め設計ってのはこういうものだよということの説明と、あとはそれに関連する耐震との関係ということで整理をした結果と、その構造の説明の内容と、
0:54:21	いうことをパッケージにして、説明ができればということで、その一部の本当のまたサンプルとして六、七、六、七十、20、27P%テラノ
0:54:32	何%とか、当時でいうと10、
0:54:36	ニイツ13ですね、をつけさせていただいております。はい。
0:54:41	あとは14ページ以降は説明グループ他のものがこんなものもありますということで、最終的には一部を抜き出して構造設計っていうのはこういうふうに整理をして説明をしようとしてるんだと、ということプラス、
0:54:53	資料2資料3のパッケージで全体こういうふうに整理を進めていますということをお話できればなということで考えております。
0:55:03	はい。12ページにあります閉じ込めとか耐震の関係については要求事項との関係も含めて、プランパッケージで、ある程度の関連性も含めて見える形に

0:55:19	いろいろご指摘いただきながら直してきて、なってきたかなと思ってますので左から読んでいくと、それぞれの関係性が、整理ができて活用の具体が図面になって出てくると。
0:55:31	いうことの示し方のサンプルとして使わせていただきました。
0:55:36	はい。先ほど宿題いただいた審査会合で何やるんだということについては、どこまでできるか、どこまで資料の説明ができていくかということも含めてさらに、
0:55:47	整理を進めていきたい、いければと思っております。
0:55:51	はい。審査会合資料の資料検討1は以上でございます、添付2が、資料1、申請対象設備リース等と、その関連条文等をまとめたリストでございます。
0:56:06	これについては、これまでのやりとりを含めて、青字の部分青で色のハッチングであるところが、修正をしようと思っているポイントでございます。
0:56:17	一つ前、前回ですかねあった新設が全部並んでるので、新設だけではその設備の位置付けがよくわからないところもあって、
0:56:27	新規申請のものか休暇があるのかということの差別化を、この欄でしようというのがまず1点。
0:56:34	2番目のナンバー1-14って書いてあるのはこれ、単純に今まで説明受けて行ったんですよね。これあれだ。ごめんなさい。丹波市の14は
0:56:46	会田市民からの変更点で耐震の評価のところがいっぱい項目がありましたが、MOXに関係するところだけ抜き出しますということで、業務別を圧縮したということと、
0:56:59	必要な箇所に丸をつけて、リンクがわかるようにすると。
0:57:03	いうことでございます。
0:57:05	はい。あと大きなところとしては、右下18ページで、
0:57:12	これは前回かな、進め方や、共通12かどちらかと、すいません記憶が、
0:57:21	曖昧ですが、
0:57:22	これDBの設備とSAの設備のエントリーを別々にして、同じ設備等に枠が二つ登場していると、いうことでした。これをDBに軸を落とし起こして、
0:57:37	減容設備の場合は、エントリーは1行クマガイ1項目ということで整理をしますということでございます。

0:57:45	なのでもともとSA兼用の設備で江川にも設備区分があつて、異常がありました、これを削除するということでございます。
0:57:55	はい。
0:58:00	あとは、
0:58:05	大きな点として、検討についてというところは一番最後ですかね右下 26 ページ、これもすみません、ちっちゃ過ぎて、
0:58:16	見せる気がないのかと言われそうぐらいなので時はおっきくします。
0:58:20	前回案を二つ挙げて、資料 1 の点検するんであれば、基本設計方針の項目までは書けないかなということで、
0:58:34	案一案 2 ということで、基本設計方針との紐づけをするパターンと、基本設計方針とひもづけをしないパターンという話をさせていただきましたとはいえ資料の構成云々よりもまずは、
0:58:46	何をまとめて整理する方が、見やすいかと、また、目的が達成できるかということを考えて、
0:58:54	前回の基本設計方針と紐づけを設置して、どの設備がどこに該当するかということ整理をするという形で、資料 1 の後ろに、添付の形でつけさせていただくということで整理を進めております。
0:59:09	その時にちっちゃくて恐縮ですが、各基本設計方針の番号の後にですね、その基本設計を市がどの設計を謳っているのかというのがわかるように、括弧書きで、情報を付加して、かつその対象設備を、
0:59:25	この番号で示すという形で整理をさせていただくことにしました。
0:59:32	ということでございます。
0:59:34	はい。
0:59:35	修正。
0:59:38	対応方針の方はまずは一旦これで説明聞きたいと思います。
0:59:43	新城山内でセトそれは牧瀬小原という
0:59:49	規制庁の旅です。
0:59:52	田尻ですと、
0:59:54	コメントリストの話もあるのでしたいところなんですけど、とりあえず、添付 1 カラーでいかせていただきまして、添付 1 ですみません 17 名体制としてまず、
1:00:04	すみません、認識合わせておきたいんですけど、まず 20 ページ、ちょっとページとなって後で戻るの、
1:00:10	10 ページのところなんですけど、この栗田君が今回だつていう話ですかね。

1:00:16	粟津です。はい。はい。人間の一緒でございますはい。資料として、どこまでいけるかって本体、本来であれば、グループ説明グループ全部っていう話なんですけど現状の、
1:00:30	資料の出来高を見ると、一番のところ、
1:00:34	にスコープを充てるということかなと思って枠をつけさせていただきました。右側に枠外ってないのは別グループに飛ばすやつなんでこの整理も含めて、今回計上するということであれば左側に枠が伸びるかなと思いますが、はい。
1:00:49	規制庁樽井です。で、そのときなんですけど、マニュアルでまずグローブボックスに焦点当てたいんですけどさっき言われたと思うんですけど半期であるとか、
1:01:00	搬送であるとかっていうところに関しては、1の絡みだけ説明しようとする、内容が説明し切れるのがいまいちミツイてないんですけど、36をなくって、16条とか23条とか20条というところまで説明するんですかね。
1:01:19	はい。いいですか。そうですねはい。二本木ニシダでございますはい。そこはそうですねおっしゃる通りですね。
1:01:26	どういうグローボックスの説明はそう。
1:01:31	するときに、23条20条で言う排気設備側でのいわゆる負圧の維持みたいなもので、圧力の設定が来たり、あと温度の設定が来たりというのがグローボックスの設計にリンクはしますので、
1:01:47	そこも含めてどういう提示の仕方をするかは考えないといけないねそうするとおっしゃる通り、3番がないと3番のシステム設計がないと、この温度の説明ができないとかいう話にもなるので、
1:01:58	6番のところについては、構造設計上どういうことを考慮して設計するのかっていうのが6番側にどちらかというと預けて説明する部分も多分あると思うので、
1:02:08	3番は確実にいないと、説明ができないかと思います。はい。整理をします。
1:02:15	はい。規制庁田井です今言っていたようにシステム設計の話をしたときに3番がないとどうしようもないかなというところがあって、
1:02:24	3番6番っていうのはアノで3番はさっき言ったように入れなきゃどうしようもないところがあって、6番はそんな重たい気もしないんですけど3番6番出野がそんな大変そうなんです何かちょっとラピッドとかになると、

1:02:37	また別の場合にはちょっと入ってくんねどこまでってところが設計難しくなってくるんですけど、山ろくを入れると大変そうってことなんですよ。はい、日本イシダでございます。資料として大変そうというよりは、電気が同じレベルになるっていう話だけど、
1:02:50	どちらかという、すみません、うちの実力の問題なので、はいただ、ないと駄目な部分は聞けないといけないのでそこはなるべくセットにしたいと思いますが、
1:03:01	とはいえ現状はまだ、先ほど、進め方でのコサクさんのご指摘じゃないですけど、現状今ついていないがついてるのが3番のシステム設計だけで今、
1:03:11	3の②として、資料3-2としてつけられて、3の構造設計だったり、6の構造設計の部分がついていない状態で、次出るのが25日ですので、
1:03:22	それで間に合うんですかっていう話については25に出すってことはもう、イコール、
1:03:28	9月4日には説明しないという意思表示ですかというやりとりもあったと思うので、そこも含めてどう進めていくかは、整理をしてご説明させていただかないといけないと思ってます。
1:03:38	はい。生協田尻です先ほど八木1人は認識した上でなんですけど、説明は今後追記されるんだと思うんですけど、結局今回合合において説明するのはこれですよってというのが同意はされるのかなというところもあるんで、
1:03:53	グローブボックスの関連を示しますよねシステム設計とかも使用しますよ。だけど、要は構造設計部分を示さないというシステム設計部分だけは反対して攻めるんです。だから半端にこういう資格なんですとかっていうことなんだろうとは思んですけど。
1:04:06	何説明してるんでしたっけ。結局何が終わったんでしたっけっていうところをやらないと、進んだのか進んでないのかよくわからない位置付けになるのもよくないと思うんでその点は認識作業いただければと思います。
1:04:18	はい。りゅうぎん西原でございます。いたしました。
1:04:22	はい。京谷です。
1:04:25	続けてちょっと行かせていただいて、
1:04:29	これ添付1会合資料のイメージっていうことでいいんでしたっけ、そんな説明欲しいというふうにかかれたんで、全体で何か言った上でここの話が出るってことない。はい。

1:04:42	鳥取です。なんで、
1:04:45	多分 2 ページ目のところで、結局今日何説明するのかっていうところがはっきりされた上でっていうことかなと思うんですけど、要はここだけ見ると、何か全部見える中で、
1:04:56	後ユフとナカは抜けて最後まで追加するのかなって最初資料読んだときに読んでいたんですけど、それに合わせて 9 ページとか、全体的に合わせて説明するんですよ私たちはっていう宣言等、実際が多分かみ合わなくなってくるので、
1:05:09	どういう位置付けなのかっていうのをしっかり示してもらえればと思います。
1:05:14	あと規制庁の人なんですけど、ここまでって大丈夫ですっけね。
1:05:19	はい。
1:05:20	はい規制庁サイズって、その上でグループ 1 から 5 の話なんですけど。
1:05:26	一応、前回会合時にグループ 1 から持っているんでどういったものがあるかっていうのを示してきたからとりあえず今回はつけるだけっていうのが方針ですかね。
1:05:34	はい。海野志田でございます。はい。前回の会合とは若干そのあとのやりとりもあってどこでどの条文が多いのかみたいな説明の示し方は変わってます。
1:05:47	あとはオウンゴーイングで進んでいるものを反映しなきゃいけないものとして 16 ページですかね、5 で 17 番重大事故大切であります、今の設計説明文の徹底でいくとコガさんの換気設備になるとかですね。
1:06:01	そういった今進んでいる状況も含めて整理をしないといけないところありますけども、前回ご説明したものの再掲と位置付けて今は考えてました。
1:06:11	規制庁絶えず
1:06:13	グループ 123 シンボで説明するものについては前回から変えたと思うんですけど、どうしてこの順番で、このゴコウのグループでっていうのってどこまでやりましたっけ、議論まではしてないけど、あえてあったからってこと。
1:06:25	はい。日本原燃志田でございます。はい。おっしゃっていただいて、この順番がなぜこの順番なのかとかですね、えっていうのは確かにあの会合でも議論はしてませんので、ただついていただけということだと認識してます。
1:06:37	規制庁富井です

1:06:40	この、例えば 10 ページの左下の赤枠みたいなやつ他のやつの 60 数も一緒ですけどこういう考え方は書かれたと思うんですけど、今後具体的に実際にグループ 1 から現場に聞いていくっていう形の中で、どういう考え方でこれを並べて、
1:06:54	前に出てくるグループのうち、右側の関連条文のところ、
1:06:58	伊方へてるようなやつっていうのは、まとめという所でやった方がいいのでって言ってグループ 2 とか 3、3 はちょっと特殊ですけど、生まれてっていう形の流れがあると思うので、一生懸命何枚も書いてもらう必要はないですけどその考え方が、
1:07:11	来ていただけると、僕らずっと聞いてきてるのでわかるんですけど多分 9 ページで 1 から 17 まで番号ナベター 2。
1:07:19	実際、次に行くと、また何かよくわからん次の番号とかっていう形になってくるので、
1:07:24	ちょっとある程度いたし方ないと思うんですけど項目とか、設計説明分類とか説明グループとか、なんかいろんなグループが乱立し始めてるので、その辺りの関係性がわかるように説明をいただければと思います。
1:07:36	はい、弓削ニシナございます。はい。ご趣旨、上乘せ、ご指摘の趣旨は理解をしましたので、提示させていただきます。はい。
1:07:46	はい。規制庁土肥です。ちょっと自分の部分雑踏言わせていただければと思うんですけど、右下 5 じゃないよこれ右下 11 ページのところ、構造設計とかそれぞれのところ設計の話をしますよっていうので、ちょっとさっき説明されたのかわかんなかったんですけど、今、
1:08:01	ミギタ 1213 っていうのはどっちかというと最初に関連づけてという形になるんですけど、システム設計であるとか閉じ込めに係る構造の話とかの話を、実際には最後につくイメージですかね。はい。表現ニシダでございませう。はい。全体として必要なものを、添付はしようと思う。
1:08:18	はい。前の方でどこまで説明するとかっていう本体と添付の関係かと思ってます。
1:08:25	はい。規制庁佐治ですちょっと取り込めっていう形になる等、実際にはシールの話とか財津の話とかがメインになっていてっていうところあるんですけどシステム設計の話とか、
1:08:36	耐震のところではシステム設計は担当者も絡まないところがあるのでそういう部分についてはどう説明しようとしてるのかっていうところわか

	るようにしていただければと思います。あと、会合で示すっていう意味でいうと、
1:08:47	添付 2 という形なんで 1 回、添付書類話しようと思ってるんですけど、添付 2 までのところのように、こうやりましたよっていう下、要は資料 1 の話っていうのを会合でどう扱おうとしてる人。
1:08:59	はい、上西でございます。はい。
1:09:05	正直今悩んでました。
1:09:08	資料、共通準備としての資料のパッケージをどう整理するかっていうのは、
1:09:13	何ていうんでしょう、設計がこうあるべきだと思っていますという設計の説明をしたのとは若干ステージが違うのかなと。
1:09:20	あくまで資料の整理の問題な部分もあったので、とはいえ、全体の設備を網羅的に挙げてそこから、全部をちゃんとスクリーンすくい上げて、
1:09:34	条文との紐づけをして、必要な設計は何かを紐付けた上で個別の設計の説明をするっていう流れがあって、多分抜け漏れなく、かつそこで代表の話も上げて、説明を展開していくんですけどっていうのが
1:09:49	行動設計全体の説明の骨格ではあるので、そういう整理をしますってところもないといけないかなと思しながら資料の構成の話だよなっていう話もあるのでどっちに行こうか悩んで今つけてないということで、
1:10:03	はい、規制庁タジリです共通中に後でヒアリングするんですけど共通 12 の方のところで要は
1:10:10	共通順位の資料 123 イワマを通じて構造設計でどう説明していきますよっていうの関係性とかどンドン理解されてここの部分を行っていかれてるとこだと思うんでまさにこれが考え方であって、
1:10:21	だからこそその名前でやるから漏れなくちゃんと説明できるんですよっていうところに繋がるはずで、
1:10:26	今パートだけ切り出してやると、世の中的に言うと、何かわかんないけどグローボックスだけ説明した取り組みは全部終わったんだみたいな雰囲気ちょっとなりかねない雰囲気がちょっとあるので、
1:10:36	要は累計することによってどうやってまとめて説明していこうとしてるのかっていうところに繋がって初めて、この類型の一つ中にシミズの意味が出てくるような気はしているので、
1:10:46	最低限考え方の説明をしていただければと思いますそれがメインのところ、あっさり書いてあって後ろに本体がくっつくとかいろいろ資料の構成の話はいろいろあり得ると思うんですけど、さすがになくてこれで説明

	されて資料3の部分だけですので、ヒアリングであることと、会合でやってることにちょっと乖離がありすぎるかなと思うんで、
1:11:03	考慮いただければと思います。
1:11:06	はい。4 イシダでございます。はい。周知いたしまして全体としてどこ、どういう説明するか、今一度考えて提示をしていきます。はい。
1:11:14	はい、規制庁とニイヅアノ、別にイシイでちょっと自分がざっと言ってきちゃったんですけど他の方を先にページであればお願いします。
1:11:27	規制庁コサクですけど、
1:11:29	田尻君が認識をしてる通りちょっとパツと行き過ぎたなっていう気は。
1:11:33	して、
1:11:34	今、何で逆に今のところから、
1:11:39	お話をしたいと思うんですけど、
1:11:44	ちょっとシリアウノinアノ会合での資料のイメージとか説明方針っていうところが、
1:11:49	やはりよくわからなくて、
1:11:52	やるのかどうかもよくわかんないっていう感じなので、
1:11:56	あれなんですけど、
1:11:58	最後に言った
1:12:01	閉じ込めっていうのが、第一グループで終わるのかっていうとお笑いでいうのは自明であって、前回の会合でもそこは説明されていると言う古藤なので、
1:12:11	よく世の中の的認識を誤るっていうのは何なんだろうなっていう、ちょっと疑問なんですけど。
1:12:20	今回10ページなりで左下に、
1:12:24	カーズを変えて、このグループで説明したいことっていうポイントを挙げられたのはいいことかなと。
1:12:33	思っていて、逆に下にちょろっとじゃなくてもうちよつとどんと書いたらっていう気もするんですけどね。
1:12:39	そういったところで
1:12:43	今回はここで不アノ、こういうところは次回とか何とかっていうふうにおけば、そういうそういう誤解も受けず、或いは誤解を生じることもなくちゃんと説明をしているということになるんじゃないのかなと思って聞いてました。
1:12:59	それで言うとうその主等は説明グループっていうの分けますよ。
1:13:06	段階的に説明しますよっていうことであって、

1:13:10	それはでも通し 8 ページ。
1:13:14	2 書いてあることだと思ってるんですけど、
1:13:19	県はそのつもりで書いてるっていうことでもいいですよ。はい、西田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
1:13:27	はい。補足です。一方で、これが全体での方針ではなく、説明グループ一部の説明みたいになっちゃってるので、そこがちょっともったいないなって気がします。
1:13:45	はい。弓削ニシダでございます。はい。8 ページのそうですね下から 2 番目の話はどちらかという、
1:13:51	10 ページとそのあとにある 235 の説明グループを設定する。何でこう設定するんだっていうところを効率的にどう説明するかと、いうことを組み合わせるって考えるということなので、
1:14:05	設備グループの兵頭小の考え方をちゃんとリンクをさせて全体の枠組みの話だと、いうことがわかるようにしていきたいと思います。はい。
1:14:15	はい。規制庁不足です。それで、このページはすごい大事ななと思って、この間、
1:14:23	フェンスを大事にして、共通中にも書いていただいたらいいなと思ってるんですね。ちょっと今日通常にこの後お話しします。すると思えますけど、
1:14:38	ちゃんとし、体系、大分良くなってきたんですけどまだ体系が十分整理されてないなんていうことだった利用をどうしたらいいんだらうっていうことだったり、とあって、
1:14:52	通し 8 ページで言うと、
1:14:56	二つ目のポツで、設計方針の管理を、
1:15:00	のポートフォリオと言っていると。
1:15:03	いうので、これで資料 2 の関係から
1:15:09	一通り上げらします資料 1 からですかね、資料 1 で基金に対して関連条文を挙げて資料 2 で、方針の整理をしてより具体的に、
1:15:22	それによって設備グループまで昇華させていくと。
1:15:29	説明分類の整理があり主グループに消防です。
1:15:32	いうことができるというんで、ここが一番のポイントと思ってます。
1:15:38	それに加えて、関連条文ということの説明が、
1:15:44	次の行閉じ込めを踏まえた設計を前提として、設計方針を示す、その次に耐震で書いちゃったのが先ほどのお話の通りちょっと駄目なところで、

1:15:58	閉じ込めの設計を前提にしていったところ、どちらかというと閉じ込めを、がインプットを、閉じ込めがアウトプットを出したものをインプットで受けると。
1:16:10	いう条文を拾い上げるというのがここで書かれているところ。
1:16:14	ということと理解をします。
1:16:16	一方ちょっとどこで書いてあったかをちょっとぱっと思い出せないんですけど、逆に
1:16:23	条文が一のアウトプットを取り込みがインプットとして受けるということもあるはずで、
1:16:30	それどっかで書いてあったのでその出し入れについてもちゃんと整理をして、関連条文とは何ぞやと。
1:16:38	いうことを記載いただいた方がいいかなと思うんですけどいかがでしょうか。
1:16:43	はい、弓削西原でございますはい。
1:16:46	私もどこかどこかで書いた覚えがあるんですが、おっしゃっていただいているインとアウトが当然あってですね、換気設備みたいな負圧IIの設定みたいなものはまさしく、
1:17:01	委員になるのかな、条件的なものとしてはそれを前提してみたいな話もありますので、そういうことも含めてインとアウトの整理をして、だからそれに関係するものを上げるんだと。
1:17:11	いうことで、説明を展開できれば、するようにします。はい。
1:17:17	はい。規制庁工藤ですありがとうございます。いうことでですねこれぐらゐの文章で、その趣旨を伝えるっていうことはできるんですよ。
1:17:27	この文章で全体が伝えられないということだとまだ整理が足りないっていうことだと思ってるので、
1:17:35	インプットアウトプットを考えて書いた際にもですねその趣旨が伝わるように書いていただければと、いうふうに思います。その次のポツで一連の設計の説明を完結させる観点と、
1:17:49	いうことで、この関係からシステム設計なりだけ、
1:17:53	グループ1では説明しますよという、機器も入っているということであって、
1:17:59	数、そういった点からもこのワードは非常に大事なな。
1:18:04	いうふうに思ってます。逆に言うと、そういった関係から入ってきている設備の説明項目一式っていうのは、次のグループなり何なりやりますよということが、

1:18:15	説明できると、いうことだと思ってます。これも理解は合ってると思うんですけど、2番ですか。はい、西田でございます。はい。
1:18:26	説明できる。
1:18:29	いうことだと思っています。
1:18:33	はい規制庁坂です。その次のポツがそういった前、考え方を踏まえて最終的にグループとしてという話であってということと理解をしています。ただですね、
1:18:48	いうことと、2行目のところで類似のものは同じグループとして説明するよってというのが余りにも表現が悪いような気がするんですけどどういう意図ですか。
1:19:05	これか。
1:19:07	はい、与儀西原でございます。
1:19:15	はい、弓削西田でございますそうですねおっしゃっていただいたように会計は、あれ見たものって部分で書いたんですけど、
1:19:24	上の趣旨を全部否定しちゃってる感じになってるなってしまうので、説明グループの設定の考え方は、インアウトの関係だったり、
1:19:36	一連の設計を完結させるという観点でグループを設定するということ、
1:19:44	ちゃんと上を受けた形で書けばよかったものを、変に違う言葉を文字、紛れ込ませて、違う趣旨になってしまっていると。
1:19:52	今思いましたので、よく整理をさせていただきます。
1:20:01	はい。補足です。
1:20:03	類似のものと言わるとしたのどちらかというグループの説明じゃなくて分類の方でもうすでに終わってるんじゃないのかなと思うんですね。
1:20:10	で、分類についても、一つだけというのでは説明、その分類一つについて説明がしきれないので、他の分類についても、幾つかその部分は説明をしなきゃいけないと。
1:20:24	いうことをここで書かれてたんだと思うのでそこら辺が混在しないようにちゃんと整理をしていただければと思いますけど、その認識でよろしいですか。はい。宮城ニシダでございます。はい。おっしゃっていただいてる通りでございますので、整理させていただきます。
1:20:42	はい。規制庁コサクです。それ押す具体説明したのが9ページだったり、P10ページになったりっていうことだと思うので、
1:20:56	もうこの部分は前回も出てきてるようなところも多いので、大枠はそんなに異論はないんですけど、
1:21:03	記載ぶりとして気になっている点をお伝えしておくと10ページの右上、

1:21:12	の吹き出しなんですけど、
1:21:14	設計として載せ説明のまとまりを考慮ということで本文と違う用語が使われているということでここも整理をしておいてください。
1:21:24	言わんとしてることはこれまでのヒアリングでわかってはいるんですけど、
1:21:28	これもタジリと一緒にですけど、対外的に、
1:21:32	混乱させないように整理をしてくださいねという、
1:21:37	はい、日本インダでございますはい。ありがとうございます。承知いたしました。
1:21:42	はい。規制庁、宗です。
1:21:45	その次はですね、その欄なんですけど、
1:21:49	その欄
1:21:51	説明分類の項目 9 番のところの 2 行目、耐震ですけど、
1:21:58	有限要素法に対応しますと。
1:22:01	それはグループ 1-1 と 6 を代表に説明しますと書いてある。
1:22:07	鶴Dと五つ。ここはグループ 1 なんですよね。
1:22:13	グループ 1 なんだけど、違う説明項目で対応しますと言われていたということ。
1:22:22	なんですけど、
1:22:24	これは、
1:22:26	これでいいん。
1:22:28	ね。
1:22:32	はい、与儀西原でございます。まず
1:22:37	書き換えまず書き方としてですね一番右側は別のグループに古いやつをここで整理をしたかったということからすると、
1:22:45	同じグループで触れあうをここに書くっていうのがの整理としていいかどうかってのは
1:22:51	引き続き整理をさせていただきます。
1:22:54	あと耐震のように
1:22:57	すべてのものにか、関係するものが出てきたときに、どうするかということですね。あとはあれか。
1:23:07	わかった。今すみません
1:23:10	書いてある趣旨が今思い出しました。

1:23:13	9番、17条の貯蔵で、崩壊熱除去に関係する部分だけを説明をしますと、ただこのラップピットの話については他にも説明しないといけない項目があって、
1:23:26	耐震の説明をしないといけないと。
1:23:29	その説明を、ただここで、
1:23:33	3Vループに触れるんだ、他のグループに振るんだったら他のグループで説明する話になるはずなので、これが出てくるのが、
1:23:41	グループ1じゃない気がするので他にちゃんと預けて説明をするということで、
1:23:48	今一度整理をしないといけないですねここでグループ1に振っているとわけがわからなくなるので、
1:23:55	グループさんとかで受けるような形にもともとしてたような気もするんですがそこに今一度すいません整理をさせていただきます。
1:24:13	はい。補足です。今話を聞いていると、
1:24:16	まさにその設備の構造をちゃんと説明するタイミング、その辺りを記載した方がいいんじゃないかなというふうに思うんです。
1:24:30	現状妥当グループさんのときに、グループ1-9の通りと書いてしまって、
1:24:37	今のところ呼び込む形になってるのが、
1:24:42	ずれが生じている原因なのかなと思うので、
1:24:45	どちらかというと、ラックピットの構造を説明する。
1:24:50	オカ。でもラクベスト構造自体はグループ1なんですか。
1:24:55	はい。乳井西田でございます。ちょっとそこも私、もう一度整理事実確認をします。貯蔵としての、崩壊熱除去をするのに必要なのは、構造というよりは確か、
1:25:09	物がどのぐらいそこに入ってるかということだけを説明できれば崩壊熱状況の説明できるはずなので、そこと切り分けて整理をしようと思っていたはずだったところもあってですね。
1:25:21	ちょっと今一度利率関係、確認して整理をします。はい。
1:25:26	はい。補足です。
1:25:29	そうですね。ちょっと今日だとマスキングさん。ごめんちゃったの。
1:25:37	グループ市田投手上部なしDグループ三田と貯蔵という条文が入っていてと。
1:25:43	いうことの趣旨みたいなのところにもなりますけど、このあたりが読み解けるように、

1:25:49	していただいて、
1:25:52	特に構造としてどう扱うかといったことの趣旨が分かれば、いいかと思うんですけど、
1:26:02	別の説明グループで説明を行う関連条文という枠については、その主になるところで書いていただいた方がいいかなと。そうするとグループ1でどう書くかということになるんですけど、
1:26:15	それこそちゅアノ設備分類はシュデな大グループで、大南グループで説明するので、そちらの項目を見てくださいと。
1:26:26	書けばいいんじゃないかと思えますけどいかがですか。
1:26:30	はい。住民ニシダでございます。はい。おっしゃっていただいている。
1:26:35	ゴトウだと思うので、一番右側の列の書き方全体通して、誤解がないようにというかどこを主軸に説明するのかってのが、よりわかるように、整理を進めます。はい。
1:26:51	やっぱり規制庁分ですとそうすると一、9はそれに対応できるんですけど、
1:26:58	今、136をまとめて書きちゃってるんですけど、
1:27:03	そう。
1:27:04	今のお話をするまとめちゃうと、成り立たないような気もするんですけど、どうなんですか。20でございます。はい。大枠として、整理をしようとして、市場分関係同じものはっていうので、
1:27:18	なんかも似たような業務をふやしたくないなということでセットにしたんですけど、おっしゃったように、古物が適切に何を対象にしているかわかるようにと。
1:27:28	ということからすると、それぞれの業務を分けて整理をした方が、
1:27:35	混乱しないというか誤解が生じないというか間違いが起こらないというか、になると思うので、そこも含めて整理をします。はい。
1:27:47	はい。少し分量としては、先ほどの方で、
1:27:52	古物はそれだけ書いてってということで省略できる部分もあれば、今ので分割することになって増える部分もあるということで、
1:28:03	悩むところもあるかと思えますけど整理をよろしく願います。
1:28:13	10ページまでで他にある方いたらお話いただきたいんですけどいかがでしょうか。
1:28:34	いいですか。
1:28:36	規制庁補足ですけども、
1:28:40	11ページ。

1:28:42	こちらわあ、おそらく共通 12 の 3 ポツ、
1:28:48	での具体的な説明の方針を書かれているのかなと思いますけど、理解が合ってますか。はい。稲毛ニシダでございます。はい。おっしゃっていただいている通り、
1:29:02	はい。
1:29:03	蘇武です。これはあれですかね。これまでの会合ではあまり説明してなかったんでしたっけ。はい。宮城西平でございます。そうですね。達明の時もあんまりそこまで行かずに、構造設計の具体の話。
1:29:19	がメインでしたので、こういったどういう説明をしなきゃいけないかみたいな枠組みの話ができてなかったと記憶はしてます。
1:29:29	はい、補足です。終わりました。で、ここら辺の文言がですねいろいろと気になってるんです。
1:29:35	まずワー、構造とすると、菱形のマーキングのものが大項目で
1:29:43	それにぶら下がる形でのルーで記載してることっていう理解でいいですよ。はい。宮城ニシダでございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
1:29:54	はい。補足です。インデントを変えていただきたいなというところがありますけど、それは提出で、
1:30:04	いうだけなんです、この最初のひし形の文章で、
1:30:09	構造設計等に係る説明として、
1:30:14	いう。
1:30:16	のは、
1:30:18	それを通して何で変えてるかっていうとシステム設計と配置設計も含めるのでっていうことであって、
1:30:24	何か冗長かなっていう感じはします。で、実態問題で言うとその次に書いてある系統としてっていうことがシステム設計であり、
1:30:36	単体で達成するものっていうところは構造設計をしっかりと説明しますよということだし、
1:30:47	いうことの前ふりが書いてあるという理解でいます。
1:30:52	衛藤。
1:30:57	そう。
1:30:59	そういう趣旨を伝えたかったということでもいいですかね。
1:31:03	はい、西原でございます。まずはそうですねおっしゃっていただいて

1:31:07	系統設計みたいなものを機器単体の設計というものを、あと配置みたいなもの、設計として説明しないといけないものが大枠こういうものがありますという趣旨で書いてました。はい。
1:31:23	はい。それで言う等、先ほどの
1:31:29	8 ページで、
1:31:32	うん。
1:31:33	いわゆるその関連しているす。説明文類のものだったり関連条文だったり、
1:31:42	いうこともう、特に系統構成のところは、
1:31:48	関連してくるんだと思うのでそういったところも含めてもう少し文言を
1:31:54	入れてもらう等、あとステージとの繋がりも理解できるかなと思うので、その下の丸ポツで、より具体的に書かれた方がいいのかもしれませんが、整理をしていただければと。
1:32:10	はい。峰瀬谷でございます。はい。承知いたしました。
1:32:18	規制庁不足です。システム設計はその辺り程度対応でいいかなと思うんですけど。
1:32:24	その次の構造設計の、
1:32:27	何
1:32:29	これも耐震に寄り過ぎてるなということではありますけど、
1:32:34	隣接II設備とのクリアランス確保等の設計は、
1:32:40	技術、次の配置設計で、建屋内等に設置する。
1:32:48	じゃないやその前の相互間の距離と、
1:32:51	言っていたりというので、
1:32:57	どこで何をっていうのが、これで適切に表現できているのだろうかというのがよくわかんないんですけど、どうお考えになって、
1:33:04	はい。日本原燃石田でございます。はい。そうですね構造設計のところのクリアする話は大分以前話を、
1:33:14	させていただいた、竜巻の防護ネットみたいなものを意識して、構造設計で、隣接するものとのクリーンアップも含めてそれを構造設計の中で、
1:33:27	何を担保すべきかを整理していきますという趣旨で、そこを大分強調し過ぎた結果かと思ってます。
1:33:35	配置設計の方に書いてあるのは別だかという、どちらかというんですねもう基本的には配置と言ってる通り、

1:33:42	臨界なんかでいう、複数ユニットの距離を維持する、あとはまた、竜巻とか他の外部商品建物に入れることによって防護しますよみたいな話も含めて配置設計の中で説明をしよう。
1:33:55	ということ。これ以前、竜巻の設備の共通順位をやっていたところに、
1:34:02	どちらをどこで説明するんだみたいなやりとりがあって、共通中にもそれを反映した結果、ここにも今赤井書かせていただいているという流れになってました。はい。
1:34:20	古作です。
1:34:24	そうですねいや、いや、
1:34:28	共通 12 の資料 3 で、どの範囲を構造設計で説明し配置設計で説明してってところの考えは、多分そこはないんだと思うんですけど。
1:34:40	この表現だと、
1:34:42	わかりにくいなと思いますので
1:34:47	少なくとも、構造設計の方でのクリアランス確保っていう、
1:34:52	言葉は、見直していただいた方がいいかと。
1:34:57	思います。隣接設備っていうのも含めてちょっとよく、
1:35:01	うん。
1:35:02	理解し切れないような気がするので、考えてください。
1:35:10	はい。乳井西原でございます。はい。仕分けいたしました。はい。
1:35:17	はい。規制庁不足です。逆に
1:35:19	もっと言うておくべきことっていうと、
1:35:25	何なんですかね。
1:35:27	ヒアリングでの議論となったことを明示するっていう意味でっていうことなんですけど、単純に構造という、
1:35:35	構造として元の機能云々というだけじゃなくて
1:35:41	他条文も踏まえただったり
1:35:46	等、或いは 2-2 からっていう意味での評価を踏まえて、排除する設計ということだったり、
1:35:55	いうことを意識をしてというときの意識のポイントだったり主要なものっていうのを挙げていただいた方が、イメージとしてつかめるのかもしれないなというふうに思ってます。
1:36:10	はい、乳井西原でございますはい。
1:36:13	出しました

1:36:14	おっしゃっていただいたように今までの話で一番議論になっていたのは、その点、評価との関係だったり、
1:36:21	他の条文での設計を前提にした構造設計としてどう考えるかというところの紐づけだったり関係性のところだと思いますので、
1:36:31	そういったポイントがわかるように、文章のほうは整理をさせていただきます。
1:36:38	はい。補足です。で、下のダイヤなんですけど、これの期さいいの。
1:36:47	要請がよくわかんないんですけど、質問ですか。はい。二本木ニシダでございます。はい。
1:36:56	書いた人間が、
1:36:58	言うのもなんですけど、
1:37:00	今となつてるとあまり意味がない。
1:37:02	いたします次のページ以降に、具体の話を出すときにどうひもづけようかなつていうところだと思いますアノとはイワマとは、
1:37:09	先ほど田尻さんからあつた資料全体としてどういうふうに網羅性を確保するかということの説明も含めて整理すると、あと、具体の話をどうひもづけて展開をしていくかと。
1:37:21	いうところのリード文のみみたいなものをどうするかだけだと思いますのでそこは
1:37:26	全体整理の中で考えていきたいと思います。はい。
1:37:34	はい。補足です。わかりました。リード文ということだとすると、ダイヤというよりは、
1:37:42	別に書かれた方がいいかなというふうには、
1:37:47	思います。いずれにしてもセットをしていくかを踏まえて、記載内容は変わると思いますので整理をしていただければ、
1:37:59	11 ページは僕はニワいらっしやらないんですかね。
1:38:11	はい。規制庁補足です。そうしましたら 12 ページなんですけど、
1:38:16	12 ページ、13 ページですかね。
1:38:21	これ、
1:38:23	わあ、
1:38:27	これも耐震になつちやつてるからちょっとあれなんですけど、保守、再最終的にというか、今後どうしてくつてなんですけど、
1:38:34	すいません、最初に言ってるか、今後どうしてくつもりですか。
1:38:39	はい。与儀西尾でございます。はい。事故名のところで言う、何だっけな。

1:38:46	外構の部分の設計の考え方だったりというのが資料3の中でも、まずメインでありますので、その説明を含めて、
1:38:58	必要な設計として今回お示しする。
1:39:02	パーツを入れ込もうと思ってました耐震だけにしようと思ってたわけではないです。はい。
1:39:13	土岐清直速です。そうすると余計になんですけど、これって、
1:39:19	共通中にフォーマットの中に入ってないですよ。
1:39:24	どうするつもりですか。
1:39:29	今おっしゃっているのは、12ページとかですかね。
1:39:35	はい。12ページは、今回は前回
1:39:41	目次的なものがないとねっていう話で、現状ちょっといろいろ形が変わってるんで最新の状態にしますが、184ページとかに、ものは同じようなものって我慢アノついてます。
1:40:05	うん。
1:40:06	今、共通住民は184
1:40:11	号とかで、
1:40:13	規制庁コサクですけど、これって目次ですか。
1:40:17	もうこれつもりで作りました。目次の域を超えてるかもしれませんが、その後ろにどんなものがあるかわかるようにしようかなと思って、はい。
1:40:31	ちょっとさかのぼっていると、共通12の方に入っちゃって申し訳ないんですけど、
1:40:38	今言われたところという等181ページから、資料3の
1:40:47	今回の対象範囲の枝番の②が入ってくる。
1:40:53	その中で、
1:40:55	いきなり川とか入ってくる。
1:40:59	言って、なあって、183ページに、何かやたらめったら文章書いてあって
1:41:07	目次を示すと言いながら、
1:41:12	何か目次じゃなく、項目番号、項目が羅列されているナカがイトウていうことで、
1:41:21	目次チェックにしている。
1:41:24	いうこと。
1:41:28	ですけど、

1:41:30	これでいうとこの縦軸はあれですが一応ページに合わせて、開いて、ページに合わせて構えから順番に目次のという趣旨を踏まえつつ、書いていただきたい。
1:41:43	そこで説明していることを、
1:41:46	適して、この順番というのを、趣旨がわかるようにしようっていうことですか。はい。与儀、宮でございます。はい。
1:41:54	おっしゃっていただいている通りでございます。目標 1 を超えたかもしれませんがどこまで書くか悩んで結局、形はこうなりました。はい。
1:42:04	規制庁補足です。終わりました。
1:42:08	ふうん。
1:42:11	確かに内容を書かないと、
1:42:15	複数ページに跨ってるのは難しいなど。
1:42:20	いうことは理解をするので、
1:42:25	フォーマットとしては理解をしますけど、
1:42:29	そのの、
1:42:34	それで言うとその前のページの文章、
1:42:39	%なんですかね。
1:42:43	ので、もっとシバしてますけど、
1:42:48	ええと、
1:42:49	それで言うとその前のページ、
1:42:52	後は何ですか。
1:42:55	はい、上西様でございます。はい。これはどちらかというと本文でも説明グループの設定をしてる部分とかぶっているので、
1:43:04	リード文の駅を越えてることもあると思うので全体的には資料 3 の①で、
1:43:12	全体の設計が整理されて、個別の図を資料 3 の②で説明するということであると、
1:43:22	あまり、
1:43:23	今となっては意味がない。
1:43:25	かなっていう気はしてます全体の整理の中で、必要性も含めて整理させていただきます。はい。
1:43:34	はい。補足です。よろしく願います。ちょっと
1:43:39	冗長だったり、細分化質的だったりいろいろあるような気もするんですけど。

1:43:45	先ほどの会合資料の方の左下で囲まれてたようなことっていうのを、
1:43:53	趣旨として入れておいてっていうぐらいであればまだ理解はできるかなと。
1:43:58	この言われるように本来、ここに至る前にちゃんと整理をしていることと、
1:44:04	ということなので、整理をしていただければ
1:44:11	頭規制庁不足です。それでですね、この
1:44:17	どちらのページでもいいんですけど、縦に並んでいるABCDっていうのが、
1:44:24	何なんだっていうのがよくわからなくてですね。
1:44:35	これに対処構造概要って言ってるんですけど、
1:44:39	どうぞ。
1:44:40	すべてのページ構造概要なんですよ。
1:44:43	はい。
1:44:46	そのうちのこういうことをっていうことを書かないといけないような気がするんですけど、阿藤
1:44:56	ソーレ等、
1:45:00	対象物が何っていうようなことがあってっていう、
1:45:05	こと
1:45:09	大枠、対象物については(1)(2)っていうことで分けられて、
1:45:15	いる。
1:45:16	ていうこと。
1:45:19	家どうスクラにその内数として、
1:45:23	分かれて、
1:45:26	いるのが一番最初の(1)のいやん。
1:45:29	悩ましいポイント。
1:45:31	どうですか、他は。
1:45:34	特にそんなことはなくて、
1:45:37	ていう気もするんですけど、でもあれかな。
1:45:43	共通 12-5 ページなんかだと、コネクタ部及び自製流体シールっていうのは、
1:45:52	磁性流体は、
1:45:55	これなんだろう。
1:45:58	一番最後の枠dぽつと書いてなくて実績のポツですけど、これは、

1:46:07	bポツですね、分かれているということからあれですね、(1)だけの問題じゃなく、そういうことなんですか。はい。
1:46:17	うん。はい。
1:46:20	これのちょっと貯層すると、(1)のすると、
1:46:27	等にもかくにもAポツは、この対象としている括弧ナンバーと言っているところの対象物全体。
1:46:34	をまず表して、その趣旨をこのグループ分類、この
1:46:40	この(1)過去に行ってるところの枠、全体として何がポイントなのかっていうことを説明しますと思えばいい。
1:46:48	はい。右者でございます。はい。
1:46:54	ただ、
1:46:55	他も括弧 2 行一緒カトウやると、なんか若干また変わって、
1:47:02	はい趣旨はそうですね全体の構造を、の大枠をまず一番最初のポツでいう、ということ、あと、耐震に絡むものが来たりあと細かい部分で、
1:47:15	ピーティングにとって説明したいものをCポツとかでつなげているということです。はい。
1:47:24	はい。補足です。わかりました。そこら辺のですね、記載順番の考えとかそういうのを伺いました。そういうのを整理してもらえませんか。はい。西浦でございます。はい。承知しました。全体共通的な考えをまず作って
1:47:40	それを示した上で、それに応じた順番で構成をしていきます。はい。
1:47:47	はい。そうすると、
1:47:54	最後、資料案的な修正方針の方の 12 ページの最初の文章っていうのは、その趣旨のページの
1:48:05	書いていただいて、各ページの内説明したいことで一通り流れることっていうのを整理をしてまとめてますっていうことにしていただいたらいいのかなと思いますけど、よろしいですか。はい。弓削ニシウラでございます。はい。承知いたしました。
1:48:25	はい。規制庁コサクです。よろしく申し上げます。
1:48:32	特にこのページでわからなかったのはそれBポツ、耐震要求できてるのか、その要望としてよくわからなくて、
1:48:41	その次に、耐震設計とあるんですけど、
1:48:47	Bポツって何ですか。

1:48:49	はい、二本木西尾でございます。はい。ここはももとの耐震の構造設計の部分と、いわゆる重要度に応じたという共通的な耐震の要求との、
1:49:00	紐づけをしながらな中に入れ込めばよかったですけどそこまでお互いの整理がうまくいなくて、別な紙にしちゃってる部分が、よくわからない項目出しになっているのかなと思います。基本的には、
1:49:13	それぞれの耐震設計の中に、ベースとしてある要求なので、
1:49:19	紐づけは十分できてBぽつなんていうものを起こさなくても、整理ができると思いますんで、全体通して整理進めます。はい。
1:49:30	はい。補足です。これでした。
1:49:48	それで言う等、
1:49:52	グローブボックスワ、次に艦隊の耐震設計があり
1:49:59	その次にそれ以外の、
1:50:02	耐震性、詳細設計及び耐震設計バッド。
1:50:07	AとCです。照合するということであれなんですかね。
1:50:11	詳細構造及び耐震設計って言う必要あるんですかね。
1:50:14	田井乳井ニシダでございます。その部位の設計の話を行っているわけなので、個別に設定しないとイケない設計方針って言うんすかね。
1:50:25	だから詳細設計、構造及び耐震設計と銘打ってなくても、開館体部分の構造とかですわ、何かもうちょっと違ったネーミングも、
1:50:36	できると思いますそれは、縦に並べるものをどういう枠組み整理でいくかということに合わせて、メーリング的なものも含めて整理をさせていただきますはい。
1:50:49	はい。補足です。わかりました。
1:50:52	それで言うとポツに耐震設計変えてなかったのはなぜかっていうと、
1:50:57	ローブ等とは、耐震要求がない。
1:51:01	はい。日本ユニシスっていうのも何か変な感じで思いますけど、何て言えばいいんですかね。はい。どちらかというとブログポートポートの枠自体は、単体の中でとかは、窓、
1:51:14	設計が成立してると思うので、部下窓部とかステンレスパネルに取りつけるグローブポート部六方と、
1:51:24	ピンでいうとただグループが差し込まれるポートの枠だけなので、
1:51:29	耐震の構造部材としてはどちらかというとBとか、Cの方で確保するという関係で書いてないだけだと思うのですが、

1:51:39	あえて書かないというようなこのリングもいわゆる構造、舞台の構造の話をしてるんだと、抜き出してですね、ということにしておっすると、縄田岩瀬じゃないですけど、
1:51:51	まだ新聞がありませんということもわざわざ言う必要もないと思うので、整理を、ネーミングの方も含めて整理の中で、誤解がないようにということとさせていただければと思います。
1:52:04	はい。補足です。それで言うとはですね、
1:52:11	グローブポート等って書いてますけど、
1:52:15	そもそもこれ、
1:52:16	(1)は、艦隊窓枠。
1:52:21	前列はねるという三つなのに対して別のものが書かれてるのかっていう感じになっちゃうんですけど。
1:52:28	これの内数ですよ。そうですね。はい。
1:52:33	内数であれバームーン
1:52:37	その内数として、
1:52:40	附属でつけさせればいいのであって、
1:52:45	場所が悪い。
1:52:47	何か悪くないのか。
1:52:49	2ポツの、
1:52:52	窓枠及びステンレスパネルの附属物と思えばいいですか。
1:52:58	はい、宮城西原でございます。はい。そうですねはい。構造としては、dポツの附属品だと思っていただければいいと思います。
1:53:07	そういう意味も含めて多分、
1:53:12	そうですね。
1:53:14	ページごとになんか、何となくサブタイトルをつけたくなくて書いてる部分もある気もするので、
1:53:21	そんなことではなくて説明したい所C大枠を決めて、それを複数案であればそれぞれ紐付けていって一つの枠で説明すればいいのかなと思いますので、
1:53:32	その整理を進めさせていただければと思います。はい。
1:53:38	はい、朴です。
1:53:41	部材に分けたとしても複数ページに跨るものは
1:53:46	その数、収支というかですね、ポイントがわかるようにサブタイトル的につけていただければいいかと思いますので、今のところであれば

1:53:56	窓枠パネルの
1:53:58	値
1:54:00	ブロードの詳細とかっていうので、
1:54:03	見れ言われれば、理解はできると思います。
1:54:09	そういったところで整理をしていただいて
1:54:15	何ていうんすかね。ちょっと資料 3、
1:54:18	の②がこういう形で、
1:54:21	整理されてますということがわかればいい。
1:54:28	うん。
1:54:29	どうせ 13 ページはそれの資料 3 の 1 例としてついているということだと思えますけど、まさに会合で 1 枚で説明するつもりじゃないですよっていうイメージでございます。状況を教えてください。
1:54:44	はい。弓削ニシウラでございます。はい。
1:54:48	グローブボックスに関係する先ほどの資料 3 の②で言っている、
1:54:57	フルパッケージを形、
1:55:01	それとまた、
1:55:03	馬鹿って言われたので、そこはピックアップしながらやろうと思ってましたサカモト事故名の関係するものの主要部分は、つけたいと思ってましたがそこはまだちょっと私としても、どうしたいかが、
1:55:17	決まっていないので、引き続き整理をさせていただきたいと思います。はい。
1:55:24	はい、わかりました。
1:55:27	まだ整理がついてないから、例示で 1 枚ついているということであって
1:55:34	今後作業状況で説明するかしないかどの程度説明するかということの整理に合わせてつけて、
1:55:41	ということと理解をしましたのでまた次回説明いただければと思います。
1:55:51	ここまでで他の方向かいらっしゃいますか。
1:55:55	規制庁の佐治です。さっきの 12 ページの表の絡みなんですけど、共通住民のときに改めてでも思ったんですけどさっきの目次のところ
1:56:05	さっきワダにまず構造概要があって、カクウ簡単とかそういうやつに係る詳細設計の話があってで、後ろに行くと、崩壊熱除去の話とかちょっとイレギュラーウノとかもあったりすると思うんで、そういった点も含めて結局この家族で何説明しようとしているのか含めて整理いただければと思うんでよろしくお願いします。

1:56:24	はい。上西アベいたしました。はい。
1:56:31	規制庁取り下げた 185 ページの管台部のCポツのところにあるこの崩壊熱除去に係る構造っていうのがあって、ものではなくて多分全体的にでも絶対できなきゃっていうの考えるの話だけだから、
1:56:45	とも思うので、どういうふうに分けてるのがわかるようにしていただければと思います。
1:56:50	はい。与儀ニシウラでございます承知しました
1:56:53	まずもって、崩壊熱除去に係る構造というのか、吸気排気の構造というのか、もうまずは何を趣旨にここを説明したいかということを中心に考えて、
1:57:08	タイトルも含めて整理をさせていただきます。はい。はい、規制庁鳥井ですよろしく申し上げます。今から以上です。
1:57:16	藤政調カミデですけど、2 ページの表を、
1:57:22	の、特に耐震の、
1:57:24	説明内容と公務員等その設計として説明すること、評価を見据えて説明しなきゃいけないことっていう区分けがよくわからないというのが見た印象で、
1:57:38	それについてはまず 11 ページで、そういった観点をちゃんと書きあらわしますという話だったと思うんでそれにしたがって、
1:57:48	12 ページでの説明なんかもこれは構造としてやることなんで、これは評価を見据えて、説明していることなんだなっていうのがわかるようになるかと期待しているんですけど、理解は合ってますか。
1:58:02	はい、日本イシダでございます。はい。
1:58:05	おっしゃっていただいて、まず構造として他の条文との関係も含めて説明が必要な部分の整理をするということと、評価を見据えて、
1:58:15	設計として説明をし、考慮しておかないといけないということで設計する、説明するものと、
1:58:22	いうのを、大枠の考え方でちゃんと整理をして、
1:58:27	6 ページ 12 ページ下の表は、まさしくそういう観点で必要な項目が入っていると、いうことがわかるように、説明の仕方なりも含めて、
1:58:39	整理をしていきます。はい。
1:58:43	はい。セイヒョー鹿野です。訴えにその耐震としてこう構造とし、構造設計として示すものを強行見つけて示すものはこんなものがありますねってのは共通中のところでご話ができればと思う。

1:58:57	頭出しだけしておくで、以前、その担い手の何ってあんまり考えずに耐震っていう話を考えちゃうと、耐震
1:59:09	計算書の作成方針ってそちらは、設計プロセスって言ってましたっけ、ああいうが網羅的なので、そこでやるべきことを抽出してって言うんですけど、
1:59:20	2-1、2-2 で分けるとするとちょっとそのやり方が 2-2 に寄り過ぎていたので、ちょっとミスリードだったのかなと思いますので、
1:59:30	構造として、説明するもの、例えば指示方針なんかいろいろありますから、そういうところで行っているものと、評価上、こうなってますっていうものっていうのは、小分けをまずちゃんと目線を合わせられればと思います。
1:59:48	はい。乳井ニシウラでございます。承知いたし、
1:59:57	規制庁コサクです。今のカミデの話。
2:00:02	にも便乗してお手伝いをする。
2:00:07	12 ページ。
2:00:08	もう、説明内容自体についての記載ぶりについては、
2:00:15	もっと再考する余地があるのかなというふうに思ってます。特に今言われた点ですけど、
2:00:24	AとCポツの欄でいうとですね、
2:00:33	武具た一番下で言えば、具体構造から寸法断面特性断材料特性比重質量の設定の考え方ってこれ明らかに評価の、
2:00:45	設定の考え方であって、
2:00:48	設計、
2:00:50	での考え方じゃないような気がするんですけど。
2:00:53	どういふつもりで書いてます。
2:00:56	はい、西浦でございます。はい。そうですね。完全に祈りによってルーシバって、ただインプットが設計側から来るんですということで、設計で設定している。
2:01:12	こういう項目が、評価に繋がるんですよということを言わんとしたつもりなんですけど、考え方を示すと言っちゃうと確か 2-2 の説明をしていると。
2:01:23	いう話になりますので、趣旨をちゃんと明確にして、2-1 として何を説明すべきかと。
2:01:31	いうことを今一度整理をしたいと思います。はい。
2:01:35	はい。補足です。

2:01:37	それ、
2:01:39	がですね、大きな間違いノモトだと思って、漏れなく説明しなきゃっていう思いが過剰に対応してるんだと思うんです。
2:01:47	一般的にこういうものは設定するものであって、設計上の配慮ってサポートないはずであれば説明不要なんですよね。
2:01:56	全体として説明されてればそれにの内数に入ることだと思ってるんで、
2:02:02	逐一全部一式説明いただかなくても、っていうことだと思います。
2:02:08	一方これらの条件であっても、せ、評価にあたって、設計上注意していないと設計が成り立たない評価でアウトになっちゃうと、
2:02:20	というようなものについて何か考慮したのであれば、その趣旨を伝えていただくと。
2:02:26	ということだと思ってます。
2:02:30	なので、関係するのかわかりませんが、この枠の上側ですね、減衰定数のところは、
2:02:41	何らか、もし考えが、
2:02:45	あるんだとしたらっていうところでもありますけど。
2:02:48	またのところの文章は、
2:02:52	営企
2:02:53	これも
2:02:55	機械的荷重は考慮不要であることを説明するっていうのもこれも2-2の説明になっちゃってて、
2:03:02	2-1の説明としては、評価に於いて機械的荷重を考慮しなくて済むように、
2:03:10	設計して、
2:03:13	いることを説明する。
2:03:15	というのが骨格なんです。それがそのように、法制として対応してます。だったらそういうふうに書いていただければいいし、
2:03:25	どういうことなのかなっていうのをわかるようにしてください。
2:03:29	はい。人間一緒でございます。はい。おっしゃって例えば神谷さんから言っていたことがあと思います
2:03:40	耐震計算能方針の添付書類のコース項目からピックアップして、ここは頑張ってる説明しなきゃっていう、もう1回やってるところが大分あるので、
2:03:51	本来の趣旨に立ち返って構造設計として考慮しないといけない。

2:03:56	もしくはこういうことを考えて構造設計してる。だからこの部分評価に関係するんだと、いうことがの対象物をちゃんと絞っていくと。
2:04:07	また適切なものをちゃんと選んで展開していくと、いうことをしないとイケないと思います
2:04:15	かなり強引に説明をするところがあっても完全に2-2の世界であろうというところがありますので、そこははい、午後でもまた話をさせていただきながら、
2:04:27	整理を進めさせていただければと思います。はい。
2:04:34	成長カミデですけど、今の、
2:04:37	颯爽よほどのお話の寸法とか、めんどく性とか、
2:04:43	考え方を説明するっていうところが、一般論の話をしているのか、一般論ていうや評価方法って、こういうふうにやっていきますよってまさに載荷のやり方を、
2:04:56	言っているのか、
2:04:59	グローブボックスっていうのはその一般論に当てはめたときにちょっとイレギュラーがあるので、そういうところを、特徴的なところがあるから説明するの。
2:05:11	すぐするんだと、いう後者の方だったらまだ少しわかるなと思ってたんですけど、どういう意図で今書いてたんですけど、はい、西平でございます。現状は、
2:05:24	一般論の世界だと思ってますあんまり特徴を考慮して、何だか寸法の取り方だったりも含めて、特殊なものはなかったと思いますが、
2:05:37	そういうことを、も含めて、ここで何を説明すべきか、説明するものに該当するのかということの整理をする必要があると思ってました。
2:05:49	はい、規制強化です。一般論の話はないんですけど特徴的なところがあればということをお願いします。例えば、下水だとその溶接だったら、1%だったら3%なってますけど、
2:06:04	グローブボックスはそのミックスされた構造ですからミックスなんで一応使えますとかその辺は特徴的なところなので、
2:06:16	説明があってもいいかなと思いますし、あと断面特性なんかでも、多分パネルをそのまま種類でモデル化するんじゃなくてステンレス本。
2:06:26	そうですね。何か剛性を持たせたはぎ要素にしてたりとかそういうこともやっている可能性もあるので、そういうのがあったらあの話、

2:06:37	ちょっと場面構成を抜いてって言っちゃうとちょっとあれですけど、どこまでか問題がちょっと出てきますが、そういう特徴的が特徴的なのところがあるんであれば、
2:06:49	いう感じでまず頭を整理してもらえればと思います。
2:06:55	はい。二本木イシダでございます。はい。承知いたしました。
2:07:00	2-1で説明をする目的をちゃんと置いた上で、その目的に沿って説明することを、ピックアップしていくということをさせていただきます。はい。
2:07:18	規制庁コサクです。
2:07:20	時間も12時を過ぎているので、
2:07:25	少し区切りのいいところで止めたいと思います。なので、共通12の方だと、先ほど田尻が言ったようなところも含め、もう少し目次でも続くんですけど、
2:07:38	そこら辺で確認したいことを元にしたと思います。
2:07:44	等、
2:07:46	修正方針の方にも、
2:07:48	言いますと、7ページ。
2:07:51	今年13ページまで終わって1045。
2:07:57	16
2:07:59	融資等、
2:08:01	16までか。はい。16までは続けて再掲でっていう話でしたけど、
2:08:10	耐震でも言ってるんですけど再掲をする必要はありませんということなので、
2:08:17	その最低したいんであれば参考でつけてくれれば結構。
2:08:23	ということですけど何か意図ありますか。
2:08:26	はい。与儀ニシウラでございます。はい。耐震のヒアリングも、お話を聞いてましたのでおっしゃっていただいている趣旨は理解をしているつもりです。
2:08:37	会計の域を超えないとも思いますので、参考でつけるなり何なり、目的をちゃんと決めて、
2:08:48	付け方は決めたいと思います。はい。
2:08:51	はい。はい。補足です。よろしくお願いいたします。ポイントなのは今回はとじ込み条文といっても、グループ2グループさんでもあってその一部ですよと。
2:09:05	今回説明する範囲はここですよということ。

2:09:09	うん。
2:09:10	参考資料という程度だと思いますので、先ほど話したようなところで文章でちゃんと書いていただければ、本体としてはそれで十分かなというふうに思います。
2:09:23	はい、右田でございます。いたしました。
2:09:33	規制庁コサクです。添付 1Dで昼過ぎちゃいましたけど添付にはどうしましょう。
2:09:48	また、
2:09:50	タジリさんは、
2:09:51	1 までっていうことで確認して、
2:09:59	とは思いますが。
2:10:07	はい。
2:10:10	乖離してから店舗に、
2:10:13	最後に扱い、
2:10:19	バーン。
2:10:21	午前中、
2:10:24	根井。
2:10:25	安定します。
0:00:00	お伺いしましたそれでは午前中に引き続き、共通中に関するヒアリング、
0:00:06	受けたいと思いますが午後で出席者の入れ変更もあったかもしれないので出席者は紹介します。
0:00:14	まず規制庁側ですがあと本庁会議室からタジリオオハシハバサキヤマグチ。
0:00:20	その他Lからコサクカミデタケダ。
0:00:24	以上になりますと、原燃側から出席者紹介をお願いします。
0:00:31	はい。日本原燃事務局の赤間でございます。
0:00:35	前面側特に午前中と変更はございませんが、もう一度申し上げます。
0:00:42	ステイリングチームより、ケットクノモトイシグロタカヤイシハラ。
0:00:48	六ヶ所。
0:00:50	よりMOX及び再処理事務局参加させていただいてございます。
0:00:55	それでは説明の方を再開させていただきます。
0:01:01	社長山口です。藤。
0:01:04	午前中の続きで、共通 12 に係る修正対応方針の資料の添付 2 から、

0:01:10	と。
0:01:11	違う。こちら近辺に行って原燃側から追加で説明ございますでしょうか。
0:01:18	はい。稲毛イシダでございます特に追加で説明はございません。
0:01:22	はい、規制庁山口です。それじゃあ規制庁側から確認ございますからお願いします。
0:01:30	はい。規制庁の田尻です。教育だけ確認させていただく。
0:01:34	ですから 17 ページのところなんですけど、これまずナンバー1-11 っていうところで書いている新設(キ)以下っていうふうに書いているのが、
0:01:43	これはモック層理になると思っとけばいいですかね要は
0:01:48	新基準前のタイミングで認可をもらってるけど立ててなかったから新設、
0:01:54	はい。はい。日本原燃石田でございます。はい。大枠の新設既設II等の枠組みは、共通的にやってMOXの場合はもともと、
0:02:06	新規制限前からも物が無いということを前提に新設と、ただし、新設でも、分類があるのでそれを括弧書きで追加をしたということでございます。
0:02:19	支社長の鍛冶です。その場合この新設(キ)に買ったやつが新設確保し、
0:02:26	違うのは認可申請書としては、既認可の申請書の内容も使えるものがあるからっていうので差別化してる。
0:02:34	はい、日本イシハラでございます。はい。既認可の内容が使えるというものは
0:02:43	既認可として括弧で書いているものをすでに2回分ですね、認可いただいているものは、それを引用する部分もあるだろうということで、差別化してました。
0:02:53	はい規制庁た地震は変わりましたので申請。
0:02:56	の各
0:02:57	他の方はそこから設計変更もあり得るから、17 ページでいうとへ、変更区分の隣とかのところで変更内容とかっていうのが出てき得るってことですかね。
0:03:07	はい、柳下でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。ありがとうございます。はい。そういう意味で、既認可と書いてあるところは、何らかの変更点を書いてあるかもしくは
0:03:20	新規のやつは全く引用先もないので、斜め線で該当なしということで整理をしてました。
0:03:27	はい。成長と技術指針わかりました。

0:03:31	次に僕 18 ページいっちゃうんですけど 17 ページ時点で他の方向かあればお願いします。
0:03:37	規制庁菅です。今のところで、その既認可とかって括弧で書かなきゃいけないのか。
0:03:45	新生会のところで 2-1 とか 2-2 って書いてあるだけじゃ識別できないって話なんでしたっけ。
0:03:54	はい。弓削ニシダでございませぬ 2-1-2 で識別ができますただ新設した単純に区分を変えてしまうと、何もイセ行に、
0:04:05	関連するものがないかのように見えてしまう、区分がわからないので、日本語的にもそこがわかるようにということで変更区分のところに書いてます。趣旨としては以前、4 月、3 月、
0:04:19	だから審査会合で、AとかB度を区分を作ったときに、最初イデは新規か、奇跡かということでMOXを登場させたときにここは、
0:04:33	新設と書いてるのは新規の申請いわゆるせ、新規制基準施行前に、鉄鋼の申請の実績がない設備、既設と最初言ってるところは、
0:04:44	ものは新規なんだけども、既認可の実績があるものの設備を該当させますということで、説明しましたそれとの整合も含めて、ここに日本語で明確明示しようと思ったところです。
0:05:00	はい、清長官ベースわかりました。
0:05:03	あと
0:05:07	設計用地震力の設定のところで、今丸付けってところがありますけど、前もちょっとお話したと思うんですけど、Ssありましたよねと、D、
0:05:19	だからSDも変わっ 2 分の 1SD、2 分の 1SDも変わりましたが、静的地震力もMOXは変わっちゃいましたよねっていう話なんですけどそれって何か対応しました。
0:05:40	はい。
0:05:41	においの印象でございませぬ。
0:05:46	と、
0:05:48	そうですね決定用地震力の設定のところで 0 アベ前か。
0:05:53	全部が全部入ってない可能性があるのも、今一度確認をしますすいません私の確認漏れでした。はい。
0:06:03	はい。規制庁カミデです多分生まれちゃう。ちょっとここ、コメントリストか何か漏れちゃってるんですけど。

0:06:14	そうですね。かといって今回、要は、地盤面の設定が違うとかそういう感じで、BCクラスに関してもう静的地震力変わっちゃってるんですけど、そうなると、
0:06:29	何でもかんでも変更事項として上がっちゃうんで、計算書も示さないようなものを、どうすんだっていうところがありますからそこも含めてですね、
0:06:43	整理をしてまた話が聞ければと思うんですけど、大丈夫ですか。はい。上西矢田でございます。はい。おっしゃっていただいている視点も必要なのに意識をしましたはい。
0:06:54	今回、計算書の中で結果も含めて条件が変わったことによって示すものは、ここでしっかりと変更の区分を明確にしておかないといけないと思いますけども、
0:07:06	方針の世界で片付けるものを、実際具体の結果が出てこないものは、ここに丸を付けると結果とひもづけができなくなるので、その辺は整理をした上で、何をここで変更としてあげるかというところを整理していきたいと思います。
0:07:23	はい。規制庁亀井です。よろしくお願いします。私からは以上です。
0:07:31	規制庁タジリです。朝そうであれば次のページに行かせていただいて18ページのところ行ってなんですけど、DBSAのところDBとSAで同じ設備のところに行で書いて、
0:07:44	オダは
0:07:45	そうだと。
0:07:46	だけど、
0:07:47	ここで書かれてるやつところで、
0:07:49	DBは設備区分に統一するという形で、
0:07:53	けど、DBの方で大したことないやつをSAで使うやつとかがたまにいると思うんですけどその場合も全部ひっくるめてDBSA兼用はDBに寄せたってことなんでしたっけ。
0:08:04	はい。日本原燃瀬谷でございますはいおっしゃっていただいている趣旨は理解をしました確かにMOXだけ見ると、
0:08:15	あまりそういったものがなくてですね多分言われてるのは、DBの世界で主要設備にならなくて例えば仕様表もない。なので申請対象設備リスト上あまり登場しないものが、SA
0:08:30	取材収穫に上がってくるものっていうのがあると認識をしています。そこは、SA区分を変えてSA側で整理をしていくということだと思っておりますの

	で、そういった分類額、種類がありますよということが誤解がないように、整理を変えていきたいと思います。
0:08:50	MOXだけの考え方っていうとまた片手落ちになるところがあるので全体としてどうしていくかということを書いた上で、MOXのケースはこちらのケースに該当しますというような整理にさせていただきます。
0:09:02	はい。規制庁館ですすいません僕も最初の方頭にあっただんですけど確かにここにグローブボックスを抱えてる
0:09:09	奥瀬っていうことを、
0:09:10	今おっしゃっていただいたように最初の方のSA対策になると、一般系の配管だとか使えるものを使っているとこあると思うので、
0:09:19	今言われたようにDBだと表に出てこないやつがSAだと、重大事故等対処設備としてって形になるとはいえ、そっちメインで書いた方がいいと思うんで、その辺の整理もよろしく願いいたします。
0:09:31	すいません規制庁です。
0:09:33	今の甲斐コメント対応とかで、認識はずれてないと思うんですけど、今日エンブリーが問題だと思うんですね。
0:09:47	セツツん、DBSAの統合して説明するしないみたいな時の話もありましたけど、
0:09:56	DB側へセガワっていうこう表現自体が問題だと思うんですよ。
0:10:01	この日表で言えば、設備リストっていうことでやって設備率と何かって言ったら、設工認の仕様表なり本文での整理と、
0:10:12	いうことであって、
0:10:14	仕様表は、
0:10:16	いくつかの条文なりに対応しているというものであっても、設備として一つで書くということだから、
0:10:23	それがどこの施設区分に入れてるのかっていうことに応じて変えてくもんだっていうだけなんじゃないんですか。
0:10:34	はい。日本原燃石田でございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思います日本語の使い方も含めてちょっとこの間からそうですね。DDS合わせて評価するとかっていうと日本語的な、
0:10:48	言葉遣いがよくない部分がありますけどおっしゃっていただいている通りでこの場合も、当然ながらまず使用料は一本で
0:10:56	ある設備機器を対象にして使用料が起って、このうちのこの部分はS s-Aでも使えますよとかいう話、整理をしていきますので、DBSAというよりは、とか配管とかダクトとかそういった、

0:11:11	物に対して紐づけていくということだと思ってますはい。
0:11:18	規制庁不足です。
0:11:20	ちょっと不安にあったんですけど、
0:11:24	第1回申請も含めてになりますけど、
0:11:27	添付書類でつけてる設備リストっていうのは、
0:11:30	これまではSD分けてたんですか。
0:11:34	はい。乳井の石田でございます。第1回の状態からいきますと、はい。おっしゃる通りで、これをMOXと再処理で最後ジャックとしてうまくいかなかったところですけど、
0:11:46	MOXもですね第1回の終盤でやりとりをさせていただいて、
0:11:51	例えばSAが発生するグローボックス、これもともと別々に書いたやつをいやこれおかしいだろうという話で、もの1個だよねっていうことでグローボックスみたいなやつは、元の、主たる機能というんですかね。
0:12:08	生産工程で使うグローボックスとしての分類で、業務事業にして、これはSAの工事部にも該当しますという書き方にしましたけど、
0:12:19	排気設備系までまだ手が回らないまま、二つに分けて申請対象設備リスト挙げてました。ただそこは主従を書いた上でこれの兼用ですよということがわかるようにした上で、
0:12:31	それぞれ書いていたということでございます。そのあと第1回の終盤最初の終盤で、それも含めて、綺麗にしないとねということやりとりがあって、
0:12:44	一つの、結局仕様表以降だよねという話で、整理したものが出てくると。ただこれを第2回のMOX申請すべき、綺麗に、
0:12:55	直すのを、うまくいってなくてまだ2、二つに分かれたまま出ていたという状況でございます。
0:13:03	規制庁布施です敬意ありがとうございます。非常によくわかりました。
0:13:08	そうすると、
0:13:10	それを整理をするというのがまず最初にあって、
0:13:14	それを踏まえて、設備リストに合う、その設備リストの考えに合わせて整理をするっていうのが記載方針じゃないですかね。
0:13:23	はい。日本原燃板谷でございますはい。そうですね。はい、おっしゃる通りかと思えます。はい。
0:13:32	はい。一旦お返します。

0:13:36	はい。規制庁の田尻です。18 ページはそういった形で 19 ページ以降は、多分同じやつ、別のところでしかかっこいいと金田飛ばさしていただいてすみません。補足です。
0:13:48	ごめんなさい。18 ページ他になければなんですけど、18 ページではないんですけど、
0:13:54	ナンバー1-12 っていう対応でいうと、
0:13:59	注釈書きますよってかい、本文本文というかコメントリスト側の対応としては書いてあるんですけどここ注釈ないんですけど、どうなってるんです。
0:14:13	アイティメディアでございます。これはですねもう値がちっちゃくて壊滅的で、
0:14:19	備考の欄に書いてある注釈のことを確かさせて書いたような気がします青のハッチングなんていうところですね。
0:14:28	ええ。
0:14:31	古作です。ちょっと今、拡大しますけど、
0:14:35	旧作あさテスト言うと、中途に内田で注釈で書くものと備考で書くものって、どう整理されてるんですか。
0:14:49	はい。二本木西原でございますはい。すね。
0:14:54	縦軸全体に買うようなものは旧作という例えば、右の条文ごとに書いてある注記のようなもの、縦全体に関わるものはこの注記の表し方でやっていたり、
0:15:09	一行一行個別具体で、何だかエクスキューズしないといけないものはこの枠の中の備考で書いたりしてますが全体的な考え方が整理できているかと言われると
0:15:22	かなりパッチ当てに近い形になってますので、その辺は整理を進めていきたいと思います。
0:15:30	規制庁不足です。それで言うと、この 12 ページの枠の一番上は、耐震の分類のところ 2、
0:15:41	これだと五名になるのかな。
0:15:45	が入ってて、
0:15:47	それで 1.2 井清数、
0:15:54	の関係が、
0:15:56	分かれていると。
0:15:59	ということ。
0:16:01	なんですけど、

0:16:06	何か、
0:16:09	そうだとすると7個0本
0:16:12	この欄にこんなふうにして書く。
0:16:15	内容かって気もするんですけど、どうするんでしょうね。
0:16:21	はい。由井宮でございます。そうですね耐震区分ところに注釈を書いても、
0:16:29	全体としてまずこのそれぞれの枠でどういうことを表現をして、その表現としての共通的な考えが示せるのであれば全体としての注記なりの考え方で、
0:16:42	整理をして、続けた上で、その解釈を書くと、いうことかと思えます個別具体的にやることってあんまりないと思っていて共通的にそれぞれ展開するものと、
0:16:56	というのが限定な気もするので、
0:16:58	整理を進めさせていただければと思いました。はい。
0:17:06	はい。直属です。
0:17:09	特に耐震の関係 1.2Ss考える考えないは、
0:17:16	基本的には外的に対応スルー性であれば対応するということなのは自明なので、その枠をちゃんと
0:17:26	明確にするようにしておけば、逐一備考で書く必要はないんじゃないかなど。
0:17:33	いうふうに思います。その対象がどこかっていうのも、この表で細かく書かなくても、内容としてはわかってるものだと思いますので整理をさせていただければと。
0:17:47	それではないものでいうとこのページだと一番下に、
0:17:52	458で
0:18:00	欄は数量っていうところに、
0:18:06	メーカー、売られていて、
0:18:12	8台が金曜ですよっていうので、DBとSAの区分けのことが書かれています。
0:18:19	ということですけど。
0:18:24	これは、
0:18:26	あれ、そもそも、それはその備考の欄の左、
0:18:32	二つ目のところだとDBSA兼用って書いてありますけどこういう書き方をするんでしょう。

0:18:43	はい、二本木西原でございますはい。整理したときは、そうですね兼用のものの表し方は統一をして今の形で記載をしてました。
0:18:56	が、ちょっともう一度、
0:19:00	示し方として本当にどうするべきかと。
0:19:04	いうことを整理をしていきたいと思います。転用と書いてあるのでここにフラグを立てれば、兼用なのが自明なので、そこも含めて、ここに書くべきことが何かということかと思ってました。はい。
0:19:20	規制庁コサクそうなんですよ。
0:19:23	何を書くべきかは、次ミイではあるんですけど、
0:19:27	このページの上から2行目を見れば、
0:19:31	原因。
0:19:33	わかると思うんですけど、この項目名は兼用括弧種々であって、
0:19:39	週10を明確にするということだったはず。
0:19:43	なんです。
0:19:45	SDS営業というのはその意図が全然伝わらないと、いうことですし、
0:19:54	何かおかしいかと、PB政権様なのは左側、DB区分SA区分で書いてあれば、両方に書いてあれば兼用であることは自明である。
0:20:05	ということなので
0:20:07	その中での関係性を下部のバックの欄であるべきところだと思う。
0:20:13	言えます。
0:20:15	そうですか。
0:20:17	はい、上西でございます。おっしゃっていただいてですね上から2番目の枠が一番正しい形、もともと書くべきところで、新美とSAの区分をそれぞれ書けば、この時点で両方で区分があるんで、
0:20:32	経由であるということが示せるということで全体的にもう一度、それぞれの何、本来書くべきことが書かれているかということは整理を示していきたいと思います。はい。
0:20:44	はい、決得です。その上でなんですけど、先ほどの話に戻った感じになりますけど、仕様表としてどこにいるのっていうのが、まさに主従での収納意味合いになるんじゃないかなと思うんですよ。
0:20:59	その話との兼ね合いも踏まえて
0:21:04	どうそれぞれ書いていったらいいのかっていうのを検討してみてもらえたらな。
0:21:09	飄々でここで書こうと思ってるっていうのは主であったり、ここがポイントだよなって思うことだから、ということだと思うん。

0:21:17	なんですけど、
0:21:19	そうですか。はい、宮城西田でございますはい。おっしゃっていただいている趣旨は理解をします。しました。はい。
0:21:28	本来、この整理をする時にそこを念頭にやりたいと思っていながらもその形になりきれなかったと、いうことだと思っております。はい。ステージを含めます。
0:21:41	はい。補足ですよろしく申し上げます。足達さん、どうぞ。
0:21:44	はい、規制庁の田尻です。ちょっと飛んでしまうんですけど、24 ページのところなんですけど、
0:21:52	1-11 で先ほどの
0:21:55	新設観光区民カード、同じものだと思つなんですけど、ちょっと言葉の整理なんですけど、
0:22:01	ここで言ってる既認可っていうのは、
0:22:04	新規基準の第 1 回申請時点でより第 1 回申請より前の時点で認可を受けていたものっていう意味でいいですかね。
0:22:13	はい、日本ニシダでございます。はい。麒麟から時間とともに増えていくのに、難しいですけど今、既認可と書いてあるのは、
0:22:23	新規基準前にヤノ認可をいただいていたものということで整理をしたいと思っております。はい。
0:22:29	はい。規制庁鳥居です。何か今回の新知見基準設工認以前の認可ってことで今言われたように、狩野と、今言われたように第 1 回に関して建物とかはすでに既認可的に下の方になってくんで、
0:22:42	撒かれちゃわかると思うんですけど認識合わせだけさせていただきます。
0:22:47	25 ページのところなんですけど、
0:22:51	ちょっと
0:22:52	なお書きで書かれてるだけなんでこれがどこまで言葉生産されたものかわからないんですけど注 3 のところなんですけど、なおかついいところで竜巻外部火災、火山航空機落下に係る建物内のっていうふうに、外部事象の中でも限定をかけてるんですけど、
0:23:07	これ以外の外部事象っていうのは関係ないっていうふうに言われてんですけどあのリストとかの方でいうと、外部事象が一番最後その他っていうふうに書いて何でもかんでも最後読めるようになってたような気がするんですけど。
0:23:23	はい井上西原でございます。

0:23:31	はいこの書き方の趣旨はですね、前、前と後ろがうまく繋がってなくて恐縮です
0:23:40	建物の中に入れて防護しますよという設計をうたってるものを対象に書くということで、整理をしましたとはいえ、よく考えればですね、
0:23:53	役割みたいなものも、建屋に入ってるから建屋代わり平石につけてみたいな整理になれば、同じやろという気もするので、全体、柿田イセ氏がちゃんと伝わるように、かつ抜けがないように、
0:24:05	整理をさせていただきますはい。
0:24:08	はい、末岡です今言われたように落雷とか間違いないですし、その他のものも一律に抜けるのかっていうとそうでもないような気がするので整理いただければなんですけど。
0:24:18	ちょっとその後にそんなものに持ってない。13って今回の費用だとどこについてるやつでしたっけ。
0:24:25	はい。確かに例えば 27 とかでいくと、上の欄になかった。
0:24:35	宇井。
0:24:37	八条のところかな。
0:24:40	はい。はい。セトタケシタオカアリマタナベアノ上部情報について、営業部の隣についてるやつのところでありました。そこんところで、だとするところとますますちゃんと対応するような形で書いていただいた方がいい。全員の方よろしくお願いします。
0:24:56	はい。乳井理事者でございます承知いたしました。
0:25:00	規制庁館です。国井カナダ他の方あればお願いします。
0:25:11	規制庁コサクです。今の点なんですけど、
0:25:16	その前で注釈なのか米なのかっていうことで、中南波と言っているのは、今の
0:25:27	上側の項目なのか、縦軸の大枠なのかと。
0:25:32	ということに対してということの中がありということは理解したんですけど、
0:25:42	そう。
0:25:44	さあ、今のページで言えば、吹き出しになってるところでの説明にもなるんですけど、この注釈で書いてあるので、基本設計、
0:26:03	施設共通基本設計方針の考え方。
0:26:10	ではなくて、
0:26:14	交通の方針で対応。
0:26:18	整理をしていて、

0:26:20	個別に説明する内容がないものをバーとしますよっていうバーとする記載の、
0:26:27	考え方ってということだと思んですけど、その表現は適切だと思います。
0:26:37	はい。日本原燃伊勢でございますはい。
0:26:41	柿谷所長がおっしゃる通りでございます
0:26:44	基本設計の共通同基本設計方針として分類するものがどんなものかみたいな考え方というよりは、ここで個別に丸をつけるかつかないかということの整理の考え方を、を言っているのでタイトルとの関係も含めて、整理をします。はい。
0:27:06	はい、補足ですよろしく申し上げます。
0:27:10	今、口を組んでいたところであれなんですけど、25 ページでは施設共通基本設計方針とかで、
0:27:24	えいやいんだな。
0:27:29	コメントリストの方の 1 の純層ですね、施設共通。
0:27:33	業務設計をし、
0:27:35	元に整理をしていただければと思いますそれで先ほど来、コメント李須藤よりも小し、次の添付 1、添付 2 ということで、
0:27:47	話があったんですけど、
0:27:52	円ぷー。
0:27:55	一井は 1-6 まで、
0:27:59	のあんだけ、今までというよりはのみと。
0:28:02	ということで、内容はそちらで話をしたからいいんですけど、
0:28:06	それ以降のところ
0:28:11	お話をしていきたいこともあるので、この資料 1 についてっていうと、
0:28:18	全体と資料 1 についてっていうことですね。
0:28:21	ちょっと場合もこのタイミングで触れておきたいと思う。
0:28:25	です。
0:28:27	まず 3-1。
0:28:30	なんですけど、
0:28:43	これは進め方にもなってくるんですが、
0:28:50	2 段落目で 8 月 4 日提出番号資料 3②を中心に、
0:28:56	①、資料 2、別添資料 1 別添、
0:29:03	を添付する。
0:29:06	これちょっと読み方をもちろんして、

0:29:09	必要な、
0:29:10	①、資料 2、
0:29:14	添付する。
0:29:16	てことですか。
0:29:19	はい。ちょっと表現ぶりも含めて
0:29:24	進め方の中でもステップ 1 ステップ 2 っていうのはもうすでに何か今年になってしまっているながらも、段階的に資料をつけていきますと、資料 1 についても、
0:29:39	資料 23 についても、関連する条文としてアノ品で主軸で立っているものを中心にまず出させていただいて、18、提出 25 部屋でしたかね。
0:29:52	そこで、パッケージとして、全体をお示するという形で段階的に資料を提示させていただきますという話をしてたものを、どう日本語で書くかというところで、
0:30:05	ちょっと短絡的に必要になっていのは何なんだというところになってしまうので、表現は、もうちょっと適切な表現があったかもしれません。はい。
0:30:14	古作です。わかりました。そういう段階を踏まざるをえなかったということで、先ほど説明があったんだと思いますので、
0:30:26	もう少しわかりやすかったらよかったなと思います。
0:30:31	それで雄踏、
0:30:36	精査が十分じゃないからってということぐらいだ。
0:30:40	感じでは、
0:30:42	ありましたけど、
0:30:48	そうするとなかなか表現難しいですね。
0:30:52	とりあえず状況がわかりました。
0:30:55	その次の文章もう、耐震設計によって書いちゃっててっていうことなのが気になったということですけど、午前中に、
0:31:06	申し上げていったところで見直しをしていただけるんだと思います。
0:31:11	衛藤。
0:31:15	それで大丈夫ですかね。
0:31:17	はい、日本イシダでございますはい。構造設計として、構造設計も含むシステム設計とかですね、今回説明する者に対するインとアウトの関係だったり、

0:31:28	前提としてどう考えるかということ、あと評価の中身じゃなくて、評価を念頭に置いて、設計として語るべきものを、しっかりと説明していくということをベースに、
0:31:41	全体の骨格を決めていくとですね多分あの表現も一礼直さないといけなくなると思ってますので、全体含めて整理を進めていきます。はい。
0:31:53	はい。補足です。特にですけどここで言いたかったのは、資料 302 で入れますよってということだとすると、別に耐震設計に限らずすべてということだと思うんですが、
0:32:07	ここまでこう書いてたってことからすると今の資料 3 の②でわあ、そういった配慮がまだできてなくてこれからやらなきゃいけないってことなんですか。
0:32:17	うん。
0:32:21	乳井西尾でございますどちらかという等
0:32:27	グローブボックスの設計を考える上でもシステム設計鶏と卵どっちが先かですけども、耐震といや全体として換気設備のシステム設計、負圧以内なんなりっていうのに、
0:32:40	どういう設計をしているかと、いうことを念頭に書きながらも、一部やはり、耐震設計の検査に使う温度であったり圧力と、
0:32:51	いうことをどう設定しているかというのを、新野によりで書いてしまっている部分もあるところがあるので、そこは見直しが必要だという認識を持っています。
0:33:07	規制庁コサクです。それで言うところは
0:33:11	ずー設計として直接関連するような項目食うは当然のごとく、その前の文章の資料 3②を中心にと、
0:33:22	この中に入って、結局、直接構造設計じゃないんだけどなって思うやつも増えますよっていうのが、次の文章ってことでそうですね。はい。はい。
0:33:33	A規制庁コサクです。わかりました。
0:33:35	そこは先ほどの話で、
0:33:40	背構造設計として考えるというポイントじゃないものは書かなくていいという古藤。
0:33:46	になるのでこの面はあまり気にしないことにすればいいということで理解をしました。
0:33:58	規制庁補足です。その次、
0:34:03	の文章資料 1 は、

0:34:06	と書いてあるんですけど、
0:34:09	この前の、今日までは資料全体について話をしている、
0:34:19	そこは、
0:34:21	減歩として示すっていう。
0:34:24	資料の提示の方針をこれを書いているんですね。はい。ウェイト等が違うのはい。取って付けたみたいになってますが、資料1の出し方の方法方針を語っているわけです。はい。
0:34:44	規制庁不足です。
0:34:47	全部を出すっていうのは課長だって有能でお話をしているところなので、
0:34:53	いいんですけど、
0:34:56	とはいえ、一式を出すっていうことはどこかでやらなきゃいけないと思うんですけどそのあたりどう考えてます。
0:35:02	はい。二本木の伊勢谷でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだと思っていて、
0:35:09	今日やりとりをさせていただいたものも含めてできれば25視野になっているの説明グループ1の塊を出すときには、あわせて資料1のリバイス版としてつけると。
0:35:24	ということで、そのあと何回かやりとりをしないといけないんですけどその時はその都度つけるというよりは、修正したポイントだけに絞るとかですね、やり方を考えていきたいと思っております。
0:35:38	はい。規制庁コサクです。わかりました。
0:35:43	見直すタイミングっていうのは、どの程度の変更があったのかによってだと思っているので、適時相談して対応ということかと思しますのでよろしくお願ひします。
0:36:09	はい、規制庁不足です。聞こえてますかね。
0:36:13	はいすいませんでした人間者でございます聞こえてます。はい。
0:36:17	はい、規制庁不足です。
0:36:19	その上で、3-13なんですけど、
0:36:27	と、これは、
0:36:29	旧とAがいまいち、
0:36:32	よくわからなくて、
0:36:34	資料にも共通12で出しますよってそれは当たり前のことだと思うんですけど。
0:36:39	ええ。

0:36:42	元のコメントで資料3との繋がりを考慮しデジ等を交えながら説明っていうのはどういうことだったんでしたっけ。
0:36:56	はい。日本原燃石原でございますはい。ちょっとだけ私も思い出してくださいすいません、少々お待ちください。
0:37:52	はい日本イノウエShareでございます。ちょっともう一度メモも振り返って、
0:37:58	あれなんだっけなっていうところなので、すみません整理させてくださいここは。はい。
0:38:06	委員会の仕方だけだった気もします資料に単品で説明しても結局資料3と2つなげるときにどうするかと、いうことをあわせて説明していかないと単純に、手当みたいになるよねっていうようなやりとりだったような気もしますので、
0:38:21	全体も1回見直してみますはい。
0:38:25	はい。規制庁登坂です私もはっきり覚えてなくて申し訳ないんですけど、
0:38:33	全般として記憶しているのは資料2と資料3でうまく
0:38:38	上手くというか整合をとって整理してないと繋がらなくなってくるよねと。そうすると、
0:38:46	やってることがおかしくなってきた説明が崩れてくよっていうことだったと思うんです。
0:38:54	そういさういさうことなのでコメント対応するときは、
0:38:58	この対応だと資料2の資料2のページでみたいなことで全然し、資料館の繋がりを説明するようなものにならない気がしてですね。
0:39:10	特に繋がりが出るような、す、考慮事項でしたっけ。
0:39:16	っていうところでも大丈夫。
0:39:19	せず、結構グループのやつを変えることはなく、
0:39:26	関連するポイントになるところを修正するといったところをするコメントがあった。
0:39:33	いうのを、それに対応する、もう一方の資料のページ数なんかも踏まえて、こういう整合をとってますとかっていうのを、両面説明しますっていうことじゃないと対応つかないような気がするんですけど。
0:39:48	はい、宮城西田でございますはい。まず、
0:39:54	資料を提示または修正をした時に、資料に資料3ってのはもともとリンクをしながら、対象物を

0:40:06	個別に具体的に展開をしていくと、ということなのでそういったことも考えた上で、資料館の繋がりをちゃんと考えながら、修正等もしていけないといけないと。
0:40:17	ということだと思っておりますので、ここの趣旨を明確にしつつ、資料を提示する時には当然どこと、
0:40:27	資料2の修正ポイントがどこの資料3のと繋がってるのかと、ということも示しながら、修正の形を示していくというような工夫も含めて展開をしていけるように、
0:40:40	対応方針のところを修正していくということかと思っております。はい。
0:40:46	はい。よろしく申し上げます。
0:40:53	次のページに行かせていただいて、
0:41:01	1-10は先ほどお話したところです。
0:41:07	続い。
0:41:11	1-12も先ほどお話した仕様表の注記、
0:41:16	Aの関係。
0:41:21	軽量の話なので、結構ですと。
0:41:31	1の14までで私が確認したかったのは以上なので、
0:41:36	この後資料さっきちょっと、とりあえずお返します。
0:41:46	規制庁の田尻です。あれ、現年添付の3で説明しましたっけ。
0:41:53	はい。日本インダでございますはい添付の3字がちっちゃくて恐縮ですと言いますと、
0:41:59	基本設計方針番号のところに、基本設計方針がどんな基本設計方針かがわかるように、括弧書きで記載をさせていただいたということ、前回後は案二つ提示しましたけど、
0:42:12	あまりその資料の場所にかかわらず全体としての繋がりがこれで集約できるように、基本設計方針とのひも向けをした案の方を、
0:42:23	採用しましたっていうような話を先ほどしました。はい。
0:42:26	清家吉井です。すいませんちょっと聞いてなかったかもしれないです。
0:42:30	16ページのところでちょっと確認なんですけど、
0:42:33	例えば第10条閉じ込めの機能っていうふうに書かれていて、はじかれるのがグローブボックスで、これが全タイプ抱えていて、そこからグローブボックスオープンポートフードってきてで、
0:42:44	そこからさらに取り扱うものによってグローブボックスとかまた書き始める形になるんですけど、
0:42:49	これはある程度かぶって帰って言って清家よかったですっけ。

0:42:53	はい。日本原燃瀬谷でございます最下部って書いてます。どちらかという と基本設計方針等で基本設計方針とかで、主語がそれぞれ入れ替わ って出てきますので、
0:43:07	その資料に応じたものを提示しようということで番号の紐づけをしてま す。
0:43:12	なので実際は、グローブボックス加工分とポートボックスを含むと書いて るものと、グローブボックスを当然かぶってますし、
0:43:20	そのあとに出てくるMOXと取り扱うボックスですねこれもグローブボック スっていう中に入っているものだったり、その横のオープンポートボック スを含むというチームにも入っているということでございます。
0:43:34	それぞれの基本設計方針が該当する設備が誰かということを展開しよ うということで、
0:43:42	示してました。はい。
0:43:44	はい、規制庁た事実なので、設計方針とかも含め、設計方針で構造設 計とかになるかもしれないけどその部分の手法っていうのがグローブボ ックス全体さん時もあればその内の限定したグローブボックスを指す時 もあるので、
0:43:57	それぞれの対象となるものが何かっていうのが、かぶってからかぶって 書く形になったとしてもそれぞれが何入ってるのかってのがわかるよう にこの表を整理してますよっていうことですかね。はい、宮岸でございま すはい。ありがとうございますおっしゃっていただいてる通りでございま す。
0:44:12	はい。規制庁の谷です。
0:44:17	大体ここに書かれてるやつの主語であれば何となくわかるのでステップ 3については自分からは以上なんで他の方あればお願いします。
0:44:38	規制庁補足です。私も、
0:44:42	この表現でいいのかなあというのが、
0:44:46	くりこないところではあるんですけど、
0:44:51	牛が、
0:44:52	担当間で伝われば、
0:44:55	良い方。
0:44:56	いう感じなので、
0:44:59	わかりにくいみたいなことがあれば都度直していただくという。
0:45:06	ことでもいいのかなとは思ってます。
0:45:10	で、

0:45:14	それでいう等、
0:45:18	コメントリストの 3-2 だと。
0:45:21	括弧書きで書くものについて、要求事項の概要っていう、
0:45:29	表現で、
0:45:30	書かれていると。
0:45:32	言う古藤なので、それがちゃんと伝わるようにって思っているんですけど。
0:45:42	ええ。
0:45:44	ろう。
0:45:47	そうなってますかねっていうことだったり、あとは
0:45:51	括弧だけじゃなくて、
0:45:57	書いている機器名称みたいのがじゃあ何なんだっていうことだったり、何か、
0:46:02	バランスがいいのか悪いのかよくわかんないんですけどそのあたりどうなんでしょうか。
0:46:09	はい。日本原燃庄野でございます。まず、そうですね、括弧書きで書いてないと言います。ネスカフェピックBCクラス会ということで、まずは、基本設計方針とのリンクを図りたいということで整理を進めようと思っていてかつ、
0:46:27	なぜその分類が出てくるのか、この機能設計牛にはどういう設計を寄与しているのかと、ということがわかるように、括弧書きで、
0:46:38	趣旨が伝わるようなワーディングで言葉を書こうと。
0:46:44	思っていたところでございます言葉として
0:46:49	さらにブラッシュアップをしないといけないという認識がありますけどもそういう意味では、おっしゃっていただいたように、Cの欄ですかね。
0:46:58	特に条文番号の後に
0:47:04	括弧書きがないような、名称が入っているのはあれか、これを僕と同じか。
0:47:13	そうだな同じことを書いてもあまり意味がないので、
0:47:18	もともと思っていたのが例えば閉じ込めのグローブボックスか構文ポートボックスルールを含むというチームの隣にさらにグローブボックスがいると。
0:47:29	なぜこのグローブボックスが出てくるかっていうのは冒頭 1 個分のよ。外構があったとしても負圧が維持できるという風速が維持できるっていう、グローブボックス特有の

0:47:40	要求事項を拾わなきゃいけない対象物はこの人ですというのをリンクをつけたかったということでした。なのでそういった趣旨でそれぞれ括弧書きを書いていくということ、あとはあまりいくつかのキーワードが出てきて重複してもあれなので、
0:47:57	条文の後に書くものってのは、対象物を、
0:48:01	分類として明確にするために必要なキーワードだけを残すか、ちょっと考え方を整理して記載方針を定めたいと思います。
0:48:13	規制庁コサクです。ちょっと私も混乱して、
0:48:17	他のでも、もうちょっと、
0:48:21	正確に話をしたいんですけど、
0:48:27	縦軸でABCDとして、
0:48:31	いるものの中で業務を分けていて、
0:48:36	最初の行と次の行で条番号が書いて、
0:48:41	その下に具体の対象の設備番号が書かれて、
0:48:47	いうことになってる時の、
0:48:49	上の行と次の行。
0:48:52	もう意味合いの違いがあるんだ。解説されてないんですけど、
0:48:59	はい、宮城西田でございますはい。恐縮でございます。上の表はですね基本設計方針で出てくる主語をお示しているつもりでございます
0:49:11	ただグローブボックス加工オープンポートボックスフードを含めてそんな手法は多分ないので、ちょっと若干外れてますけど、例えば閉じ込めで現場グローブボックスはという主語が出てくるとゴトウオープンポートボックス、普通は及びフードなんですけど、
0:49:29	は、これこれの設計をということ、あと、MOXマツオ取り扱うグローブボックスはみたいな手法になっているものを、上の段、
0:49:40	下の段はその主語になってる人が登場する基本設計方針の内容がわかるような、概要とさっきコメント対応リストに書いてましたけども、キーワードを、
0:49:52	しているということでございます。
0:50:01	規制庁不足です。
0:50:06	どこまで必要かっていうのがちょっとよくわからないところではあるんですけど、
0:50:13	そうであれば、まず左上の記載内容の説明とされるところの、いわゆる判例的な、
0:50:22	ものをちゃんとそういうふうに書いていただくということですかね。

0:50:29	はい。ヤギニシダでございますはい。まず、そういうところを整理させていただきます。この表でそれぞれ書いていることが、どういうことを書いているのか、それぞれの枠の中での項目ごとに、それをちゃんと明示させていただきます
0:50:43	はい。
0:50:45	はい、蘇武です。
0:50:47	2行目の、南條－南蛮っていうのは、
0:50:53	基本設計方針番号って書かれているところで、
0:51:00	資料2の縦軸で番号を振られているものっていうことでいいですよ。
0:51:05	はい、日本イシダでございます。おっしゃっていただいている通りでございます。
0:51:10	はい。1行目の方の1、2とかっていうのは何ですか。
0:51:18	はい。日本原燃石原でございます。これは単純に今設計説明分類でマエダな番号で、他のにさらに記号があって、
0:51:29	7Aの中で、単純に頭から順番に番号をつけていただければ、この番号がまた新しく出ているところがややこしくしなきゃいけない。
0:51:41	規制庁コサクです。それで言うとあれですか資料1の、まとめにしてるところのリストでは①②はなくてAでしかないってこと。
0:51:51	はい。メディアでございます。はい。だったと記憶してます。はい。
0:51:58	はい。
0:51:59	ので、ここでまた新しい番号付番が出てきちゃうので、ここはちょっとあんまり混乱しないように整理をしていきたいと思えます。
0:52:09	補足です。終わりました。それで言うと、この縦軸のABCDが、
0:52:16	水間刀禰の番号でやってってことですよね。
0:52:20	はい、乳井西原でございますはい。
0:52:24	そうすると①の良いとかっていうことよりはもう、この両その枠のものだということは明示してるのだから、
0:52:33	それの上っていうのは自明だと思うと別に復活しなくてもってことなんですかね、ああいう順番に並んで言えばその内数だということはわかるのであえて番号。
0:52:46	必要はない気がします。若干すいません六ヶ所に問いかけますけど、この付番六ヶ所に入れてこの不安どっかに使ったつけ。
0:53:01	日本原燃山田です。資料2の各基本設計方針に対応するものとして、A－WANのSクラスのブロックに対応する基本設計方針ですとわかるように

0:53:15	付番と名前を入れ込んでます。いや、違う、違う、ここで単品で使ってる番号か他の資料にトガシオカでこの番号が登場されて、ひもづけしてるのかってこと。
0:53:28	多分共通、12の方の資料の52ページ53ページとかが多分こいつの説明をしているんだと思うんですよ。僕勝潤人君わかんないけど聞こうと思ったんですけど何となく今わかってきたんですけど、
0:53:42	52が資料1に書かれていて一応資料2の適合説明対象というところで、その番号を振ったやつと説明書書かれてるんですけど、多分先ほど許可者の方が言われたのはここなんだと思いつつ、
0:53:54	ただこの①とかの番号がないとこいつが意味分かんないかっていうと設備名称を書いてあったら結局わかるんじゃないかって気がするんですけど、この番号だけで書かれてるところってありますか六ヶ所の人。
0:54:07	深山です。番号だけじゃなくてその的今、基本設計方針番号の上を書いてある面のブロックっていう、その単位で書いて、
0:54:19	いや、いや、Aの①っていう番号が例えば十条Aの①って番号は、資料2とか資料さん言った時出てきますかっていう。
0:54:32	米山です。該当する基本設計方針の行の、資料2の該当する基本設計方針の行に、重量のA-01っていうのが出てきます。
0:54:43	うん。あ、規制庁たです。なんで、単体分授業①とだけ書かれてることはなくて、十条①グローブボックスの括弧書きっていうのがセットで書かれてる。
0:54:56	表現ヤマダですはい。おっしゃる通りその認識です。
0:55:00	じゃあ、番号なくてもいいや。はい。
0:55:05	規制庁コサクです
0:55:07	なくてもよさそうでもありつつもちょっと気になるのはですね、横軸の中で①っていうのが何度も出てくるんだと思うんです。
0:55:18	そうなる等、
0:55:22	通ごとにというのではなくてそれをまとめて説明する形になりますよというのを明確にするのとしては、
0:55:32	不安があってもいいのかなっていう気はするん。
0:55:36	ですけど、
0:55:38	これは、
0:55:39	資料2、
0:55:42	資料2。

0:55:44	資料 2 で何が関係してくるのかっていうのと資料 3 での先ほど幾つかの説明項目分けて書いてくというのでリストアップしますという時にどう影響してくるのかっていうのを、
0:55:58	にも、にもっていうか、それが一番大きな影響だと思うんですけど。
0:56:02	どういう状態になってるんですかね。
0:56:12	日本西原でございます資料に、
0:56:21	少なくとも、資料 3 まで来ると、対象物抜き出して連帯していくので、
0:56:31	とあんまり影響がないような話もするんです。
0:56:38	後、
0:56:41	ちょっとそこも含めて、整理をします。資料 2 の段階でも、どこまで書かないと、個別具体の何ていうか、
0:56:52	他の提携方針とのリンクも含めて取れないのかということも含めて整理をしないといけないと思うので、そこも併せて全体、
0:57:02	確認をしていきたいと思います。
0:57:08	はい。コサクです。共通 12 アガワの資料で見てもちょっとよくわからない。
0:57:16	52 ページでわあ、
0:57:20	今の項目が移ってきますよとなっているんですけど、
0:57:26	ここのページの書きぶりだけだとう説明分類を一行一行書くからこうなるということで、
0:57:37	説明文の説明文ぐらいはあれですよ。Bコアなので、そうで、うちのこの部分だけがここにかみますよっていうことを表現したいということですよ。はい。はい。
0:57:52	補足ですわかりました。
0:57:56	それで表すと、
0:58:00	ということでその付番というか枠組みがですね資料 3 に行った時にどうなるのかなと思うと、
0:58:08	少なくとももう、
0:58:10	というのはあるけどその内数でってということなので、資料の 3 の中でもそのページ数の跨りなり、切り分けっていうところで、
0:58:20	この分類、分類っていうと何か、
0:58:24	そうです。
0:58:26	丸さんっていう枠組みが、
0:58:28	を考慮して作業が必要。

0:58:32	であれば、番号をつけながら、
0:58:36	この部分でそれが対応してますよっていうふうにわかるようにしていただくっていうこともあり得るかなと。
0:58:41	思うので、全体を見渡してどうするのかわかりやすいかということで整理いただければと思います。
0:58:49	はい、弓削西原でございますはい。集計いたしました。
0:59:15	規制庁不足です。添付 3 私もコメントプレーは以上なんですけど、コメントリストの方って、やっぱりどうすればいいですか。
0:59:33	はい。の西原でございますはい。
0:59:37	資料の反対側の説明を、と合わせて順番にやりますか。
0:59:48	大井なんか、
0:59:51	はい。
0:59:52	もう参加。
0:59:56	プレーを。
0:59:58	多分本文の方もまだ直し切れてないところプラッシュアップが必要なところもあると思いますので、例えば、頭のほうの 3-6 とかもやらないといけないと思い
1:00:10	それも含めて、
1:00:14	ポイントポイントで、いや、出していただければいいですかね。
1:00:25	規制庁、蘇武です。
1:00:29	個別の説明において関連するところを紹介していった潰し込みをされるという、
1:00:35	ことであればそれはそれで構いません。
1:00:44	はい。植野イシハラでございます。はい。
1:00:50	それでは、
1:00:54	今日修正体を置けた日ですけど、何か振り返ってとこですって話します。ちょっと微妙な時間になってるんで 1 時間なんで、京都 12 っていうふうに言ってもいいんですけど何かどっかで振り替えるって話してませんでしたっけ。
1:01:10	はい。乳井ニシウラでございます。ここで 1 回やりますか。確かに 30 あったと。はい。
1:01:19	はい 10 分ほどお時間いただいて、ここまでの振り返りを 1 回やって、共通に本体の方先ほどのコメントリストとあわせて、
1:01:32	説明をにつなげるということにさせていただければと思います。

1:01:38	規制庁山口です。それでは一旦休憩挟んで振り返りから再開したいと思いますので、
1:01:45	15分再開で。
1:01:48	研究消し挟みますので録音でシマ
0:00:00	そこを開始しましたそれでは振り返りの方お願いします。
0:00:05	はいございます。午前中から先ほどのやりとりを、の振り返りでございます。
0:00:16	まず資料それぞれに対しての境界部分をまとめておりますのでまず最初は、リストhr
0:00:26	の修正の部分が一番上でございます。
0:00:31	リストの3-1、A3の中に3-13という三つのポイントについて、3-1については、1ページ目ですね、の、
0:00:43	質疑の前ページでのやりとりも含めて、踏まえて修正をする必要があると思いますが、関連条文の設定であるとかの話を、あと全体への整理をして、対応方針の方に展開をするということ。
0:00:59	あと3-12関係で資料1ノダタイミングは、共通要因のパッケージをどういうタイミングで整理して示していくかということで進め方の中でも示した全体今後の、
0:01:12	系ごとの項目の進め、進むタイミングですね、のどこで、資料1を提示していくのかということがわかるように今後整理をさせていただくということです。
0:01:24	あとCを個別リスト3-13ですがこれは書いてあった内容がピット付けてですね、資料に資料3の繋がりについて修正点の紐付けですとか、
0:01:37	コメント対応も含めて関連するポイントを整理していくと、個別個別の修正ならないように、関係性があるということ認識した上で、対応をしていくということが③番だということ認識してます。
0:01:53	あと次が、添付1でつけていた、会合での説明をどうしていくかという話ですが、まずは④番のところ、
0:02:03	対象としてどこを考えているのかと、いうこと、これ今後も含めた審査会合の進め方ということだと思いますけども、
0:02:13	今回の対象範囲ということと、グローボックスのお話だけでも、他の説明グループにつなげて説明するっていうところを紐付けていくところがありますので、全体の説明の構成というんですかねの整理をしていくと。
0:02:29	ということ。

0:02:31	あとは、資料そのものというか審査会合でお話として説明グループの説明、説明グループの設定の話は常にしていますけどもその説明の順番の整理というのをどう考えたのかと。
0:02:44	いうことを、しっかりと介護資料の3年分を示していくと、ということです。
0:02:51	藤P8と書いてるのは全体の設計説明分類だったり説明グループの設定の中で、どういう考え方でその説明対応を決めていくかと。
0:03:03	いうことで、市場分からのアウトプットと、主要へのインプットということで関係する所運転の様を整理していくということそういった方針がわかるように記載を見直すということです。
0:03:19	はい。あと言葉遣いとして類似のものであったりとか上の考え方と成功しないような、変な言葉がしないように、全体へつなげて整理をしていくということで、⑦番ということでございます。
0:03:35	あと⑧番は表の中で出た吹き出しですね、今後の6番でありの整理を、5番6番の整理をする中での位置付けとして適切な表現にすることかと思ってます。
0:03:49	はい。9番は、表の中で一番右側に別の説明グループに預けるやつの説明を書いてましたが、ある程度矢印が飛んでいくもよりは飛んで田崎側との関係でどっちなり会計
0:04:06	経理をする方がいいのかというのを、明確にしていく必要があると思っております。
0:04:12	はい。
0:04:13	あと11番は構造設計、あと系統設計構造設計配置設計を説明する中で、繰り合わせて耐震に大分よったような表現になってますけど全体としてやはり、
0:04:25	何をそれぞれ説明しないといけないのかっていうのがわかるように、記載を整理していくと。
0:04:30	ということかと思えます。
0:04:32	はい。⑫番は、
0:04:38	2-1、2-2の切り分けですが違うな。
0:04:49	それから、構造設計で説明すること等、2-2の評価との繋がりということ、乾側で展開してその構造設計を受けて評価として示していくっていうのが、
0:05:01	ただ京都市12としてはありますよということも含めて、明確になるように整理をさせていただきます。
0:05:09	はい。

0:05:11	13番は、項目立ての整理の問題だと思ってますんで、同じように整理していきます。
0:05:21	はい。⑭番、
0:05:29	耐震とグローブボックスの閉じ込め体制の非整理表表比較をした表ですね、ひもづけをした。これは共通に本体での2-1としての耐震の説明とも絡めて全体整理が必要だと思いますし、
0:05:47	項目だけを構造設計で、資料3-1とかAの説明とのリンクも含めて整理をしていく必要があると思ってます。
0:05:59	はい。
0:06:02	15番も同じですね目次と言いながら目次になってないところがありますしあとは16番でいう言葉遣い、
0:06:11	分類としてピンで立てる必要がないものが当たったりしますその辺の構成も、整理をすると。
0:06:19	ということかと思えます。
0:06:21	はい。27番が、17番はすいません介護の中でどこまで説明するんだ何をやるんだと、いうことをちゃんと全体整理をしてきてませんので、今回、9月の4日
0:06:36	からその時点で、どういう説明をするのかっていうのをまず決めて、その対象に対して必要な書類を載せていくということかと思ってます。
0:06:47	はい。
0:06:48	18番は、これは
0:06:54	2-1耐震が特に2-1に絡むものと言いながら大分2-2に入り込んで説明をしているものがありますので、全体整理をさせていただかないといけないと思ってます。
0:07:07	はい。19番も同じですね。はい。
0:07:15	20番、は説明グループの資料を再掲で付けて間違い審査会合的には1度説明してるものであれば目的が特にないのであれば参考資料につけると。
0:07:29	いうことで整理をさせていただきます。
0:07:32	はい。
0:07:34	電通の2番申請対象設備リストの関係ですかね、21番がこれは耐震設計として施設が変わったことによって影響する対象物と、
0:07:49	あとは伝票収益計算書をつけるつけない申請書でどこまで示すのかということも関係も踏まえた上で、変更点を整理し、つけていくということだと思ってます。

0:08:03	はい。22番は、これは言葉遣いも含めてDBA性合わせ技というよりは、仕様表でどう作っていくのかということ考えた上で、仕様表の関係での設備が何
0:08:17	それに間紐づいていく情報として、ACAの情報があるのか、というようなことも含めて、事項をしっかりと整理をさせていただくということかと思えます。
0:08:29	あとは、兼用の主事のところでディー・ディー・エスへ経緯を書いているところは本来の趣旨と違う記載になってますので記載の仕方含め、整理をさせていただきます。
0:08:41	はい。24番は、
0:08:52	救急、
0:09:01	企業表の注記
0:09:05	を令和資料1の中で注記として記載する内容を、あと※で言っているものも含めて書き方がバラバラなので、間記載を、方針を決めて、
0:09:19	どこに何を確認したということ整理させていただくと。
0:09:24	ということかと思ってます。
0:09:26	25番目は、基本設計、施設共通基本設計方針の展開を解説をしている。
0:09:36	13のところ、竜巻とか限定的な外部衝撃の事象を書いてましたが、全体的に他にも、設計として考慮すべき事項があるはずなので、必要なものが抜けないようにということ。
0:09:51	26番はそこに吹き出してつけていた、説明の考え方が、施設共通基本設計方針の考え方についてと言いながら結局はリストに丸を付けるか付けないか。
0:10:05	いうことを書いているので考えやっつることと、趣旨が合うように、文章を整理をするということかと思ってます。
0:10:14	はい。
0:10:15	あとテンプさんについてはいろいろとご質問いただいて説明しましたが結局は資料に何をどういうふう書いてる狩野説明が全くないので、
0:10:26	それが原因だと思ってますので27番の方で対応させていただきます。
0:10:31	はい。あと28番は十条①とか番号をつけてますけどこの番号は結局、どう、共通順位に生きていくのか、必要なのかということも含めて、
0:10:41	今一度整理をするということだと認識をしています。
0:10:45	以上です。

0:10:48	規制庁ヤマグチです。何か振り返りに関して規制庁側から確認ございませんでしょうか。
0:10:59	特によろしければ、続いて共通、あ、すいません。
0:11:06	他になければ私から順々にお話したいと思いますけど。
0:11:10	最初の方に戻っていただけますか。
0:11:28	と規制庁コサクですけども、
0:11:31	これ①②③っていうのがコメントリストに対する、
0:11:39	コメントでとかって分けられてるのは、
0:11:43	添付 1 添付 2 の中にもコメントリストに対する、
0:11:47	コメントはあるんですけど、
0:11:49	この仕分けってどう考えてるんですか。
0:11:55	はい、乳井西原でございます。はい。そういう意味ではコメントリストそのものに対する徹底や対応方針の修正が必要だということだと認識をしますので、
0:12:09	もともとはコメントリストそのものを直すということも含めて、分けてはいますけども、やらなきゃいけない目的としては、それぞれ添付 1 テープに添付 3 の中に、
0:12:19	入れ込んで、コメントリストとのリンクを取りながら、適切な修正を進めていくと、ということかと認識をしてます。はい。
0:12:29	規制庁補足です。うん。
0:12:32	なぜ、今、
0:12:34	ファイルが、
0:12:35	そうです。うん。
0:12:36	なぜ、フクダついてるのかよくわかんないんですけど、何かそうされてます。
0:12:46	六ヶ所なんか入れてる。
0:12:49	今大槻はいはい。元に戻しまして、泉で、
0:12:54	えっと話をしてるときに、の意味に操作しないようにお願いします。
0:13:01	何で聞いたかっていうと、
0:13:05	①の話っていうのは⑥と同じことを言っているのじゃないかと思うんですけど。
0:13:15	認識を違えますかね。
0:13:18	はい、日本インダでございます。はい。私もさっき説明すべき⑥と同じような説明をしてみましたので、内容としては同じだと認識してます。はい。

0:13:29	はい。補足です。
0:13:32	そのあたりを本体が直すということ等もそうですし、リストの方でも整理をしておくということも、
0:13:41	合わせてやっておいてもらったらいいと思うんですね。
0:13:45	で、この今の話は両方ともに書いてあるってということだからまだいいんですけど、
0:13:53	片方にしか書いてないっていうものもあるのを、もう一度コメントするのは嫌なので、
0:14:00	どっち、両面から対応してくださいねっていうこと。
0:14:05	はい。人間者でございます。はい。対応が抜けないように、
0:14:10	資料の直しも含めてあと、対応方針の方でも、適切な表現になるように合わせて修正をしていくということで支給しております。
0:14:21	はい。5 則です。よろしくお願いします。
0:14:25	②についてわあ、タイミング等を検討することではなくて
0:14:33	答え出す時期を明言されてましたし、その後は、検討することというよりは
0:14:40	何ていうんすかね。
0:14:41	大きな変更が生じた際にということぐらいで
0:14:46	良くてそれがいつかっていうようなところは相談していきましょうねっていうことだ。
0:14:50	お話したつもりだったんですけど、何て明言されてないんですかね。
0:14:58	はい。日本原燃石田でございます。はい。恐縮でございます。はい。確かにですね、共通に 2-1 説明グループ 1 を、
0:15:08	8 月 18、提出、8 月 25 冷やのタイミングでの資料では、資料 1 引きつけるということ、のご説明をいたしましたので、
0:15:20	あとその後についてはおっしゃっていただいた通り修正の内容を範囲に応じて、どこで出すかということ、別途定めていくと、まとめていこうということで認識をしています。
0:15:32	これ、振り返りメモの方も、それに従って修正をさせていただきます。
0:15:41	はい。補足ですよろしくお願いします。
0:15:48	と、こういう時は同時にタイプしてもいいですよ。
0:15:53	すごい。
0:15:54	必要のあるときとないときの判断を任せたい。
0:16:08	それで、③は

0:16:17	それは、
0:16:21	コメント対応の方、書き方とかでも内容がよくわからず言うところの話だったところですけど、
0:16:32	訓練するポイントをまとめるっていうのはどういう意味ですか。
0:16:43	はい、二本木瀬谷でございます。はい。資料訂正単位に修正の
0:16:51	9、安定として資料に市場さんの繋がりがあある場合はそこを明確に資料上するということのつもりで書いてはいるんですけど、
0:17:02	これだと意図が伝わらないので、まずは修正ということについては、資料3資料に資料に資料3はそれぞれ独立というよりは、
0:17:14	繋がりがああるので、それを認識した上で、
0:17:21	訓練するポイントを求めてる通り、
0:17:28	大丈夫かな、資料の繋がりを持って修正をするということとその繋がりが意識して修正した場合には、どういう観点でそれぞれの日の修正をしたのかと。
0:17:41	いうことを、修正したものを提示するときに、
0:17:45	説明ができるように、説明をな、内容を書かせるとかですねそういったケアをしていくということで考えてました。
0:17:56	うん。
0:17:58	規制庁コサクですけど、私が、
0:18:02	エンジンチームならこれDは理解できないので、
0:18:08	等いずれの資料のコメントであっても、加工の資料、
0:18:15	関連する、
0:18:17	麻生反映箇所があれば、
0:18:22	関連するその場所を明示して、合わせて対応していくので方針に核種に対応していくと。
0:18:32	ということだと思うんですけど。
0:18:37	はい、ありがとうございます。はい。
0:18:41	はい。
0:18:42	キャンプをして、
0:20:36	規制庁不足です。
0:20:42	減歩1の方は、項目としては多く違和感はないん。
0:20:50	です。江藤。
0:20:58	スクロールしていただいて、7以降、
0:21:26	規制庁不足です。

0:21:31	どうなのか等、
0:21:34	落ち葉については他でコメントしてあることとの関係踏まえた記載の整理と、
0:21:42	いう意図なので、この書きぶりはこれで構いませんけど、
0:21:47	整理を進めていただけると。
0:21:50	ます。
0:21:54	で、9番については、
0:21:59	括弧書きで、有限要素法云々と書かれてますけどこれだと。
0:22:05	この部分の記載をどうこうしろと言ってるようにしか見えない。
0:22:09	ので、
0:22:12	先ほど石原さんが言われた、どこでその説明項目の全体体系を説明しようとしてるのかっていうところを検討するというふうには見えない。
0:22:27	ですよ。
0:22:31	それを現状のように初出のところで書くのか。
0:22:35	費用にな構造設計の確認をする主要な場所もあるのかということだと思います。はい。
0:23:05	補足です。今括弧書きって言ったからなんですけど、冒頭の項目9の説明範囲において、
0:23:11	っていうのも不要です。
0:23:24	さらに言うと耐震の位置付けやっていうのも、あれについて私言った覚えはないんですけど、っていうのは、
0:23:30	5分。
0:23:32	一方、
0:23:33	たまたまその項目です。グループ1の範囲について書いてあったからっていうだけ。
0:23:40	入りますけれども、よろしいですか。
0:23:44	グループ、
0:23:49	ミツイ、日付や毛布よ。
0:23:57	そうすると、内容について考え方を説明だとよくわからないので、
0:24:02	説明。
0:24:05	構造としての説明。
0:24:09	あれ、大の色。
0:24:14	他の説明グループで、
0:24:18	説明を金森常務。

0:24:22	このネーミングを今ひとつです。
0:24:27	すいません。
0:24:31	根井。
0:24:37	説明する事項
0:24:39	赤井の記載方針
0:24:51	そこに扱い、
0:25:01	彩貴開放性残して、
0:25:08	説明する事項の扱いの記載方針。
0:25:14	について考え方を消して、
0:25:42	はい。
0:25:48	あいつらこそ、
0:25:49	プレス実行の扱いの記載方針。
0:25:53	について考えると、
0:26:02	10、11 については
0:26:06	表現は何。
0:26:08	論
0:26:10	わかりにくいなと思うのも伝わっているだろうと思いますので、
0:26:14	省略させていただいて、
0:26:32	絵で 12 なんですけど、
0:26:37	先ほど石原さんも少し戸惑われておられましたけど、
0:26:43	この 11 ページの話ワー、
0:26:52	あすこっちゅ
0:26:54	11 って言われている、
0:27:00	丸で書かれてる範囲について
0:27:03	説明、内容がわかるようにちゃんと一般論として分かるように書いてくれ という、
0:27:10	こと等、
0:27:13	て形で書いている内容として何を書くべきかと。
0:27:17	いうことの大きく 2 点だと。
0:27:21	テーマ、
0:27:28	丸の関係は 11 番で書かれているということでよくて
0:27:34	菱形の対応としては、
0:27:37	一つ目のものわあ、

0:27:42	全体像がわかるように、もう少し文書ブラッシュアップしてくれということ がまず抜けているような気がします。
0:27:52	一方で下二つと言ってるのはそもそもここで書く必要のある項目ではな くて、次の
0:28:01	具体を示す。
0:28:02	米のイントロであれば別の形で、
0:28:06	説明範囲ということがわかるように書いてくれと。
0:28:10	ということだったと思い。
0:28:36	今のやつ 13 番に入れましたけど、17 年までに 10 倍 10 万枚。
0:30:15	医者が不要と書かれちゃうと、単純に消しちゃうので、
0:30:19	次のページで具体の説明するために必要なページを作るか、何か
0:30:27	言ってないといけないってことだと思ってるので、
0:30:54	服です。定時じゃなくてもいいので、
0:30:57	繋がりを示すように別の形で記載するっていうぐらいですね。
0:31:12	あと、設定ですかね。
0:31:28	規制庁コサクです。
0:31:38	はい。
0:31:42	⑭は残しておくほどのことではないですけど、別あって、
0:31:59	うん。
0:32:04	12 ページについては、
0:32:09	結構、
0:32:13	石原さんの話を聞いているときにはあんまりわかんなかったんですけど 今見返すと何か言ってんだっていう、
0:32:19	関西なんですけど。
0:32:23	このページの必要性、
0:32:26	は疑ってなくて、
0:32:33	ドア流量 3 割の中の構成はちゃんと説明してねっていうことで、それを 説明してる資料。
0:32:42	という説明を最初し方もちゃんと整理してねっていう、そのうちに整理し てるっていうことですよ。はい。はい、そうです。
0:32:52	読みながら変換して全然違うことしゃべったってに合うように、文章直し ても、
0:33:20	うん。
0:33:21	はい。

0:33:27	同じ話ですけど 16 番。
0:33:35	順番の考え方工区の名称について見直すことっていう、
0:33:40	んですけど。
0:33:44	項目の名称といったようなABCとかで書いてるところの話だと思うのでそれはそれで見直しでもいいんですが、
0:33:52	設備順番の考え方を見直せっていうことまで言っていましたっけ。
0:33:58	はい。人間事象でございますそうですね順番までは言ってなかったと思うんでどちらかというと、
0:34:06	次の 17 番等の関係の方がよかったのでこの断面では、ABCそれぞれの項目の、
0:34:17	名称というかですね、整理の仕方だと思ってます。
0:34:31	はい。順番で別枠で書かれているのであれば 16 番から順番に、
0:34:37	その話を消してもいいんじゃない。
0:34:54	です。逆に、17 番でポツだけの話だっと思って思われないように全体展開をするようにしていただければと。
0:35:26	えっと、6 平方西歐のところ辺りで、
0:35:29	全体にその他の項目含め全体的に行って、
0:35:46	目次構成の前に書いて欲しかったんですけど、
0:36:22	元は今の書きぶりで通じますか。
0:36:28	その他の項目も含め、事項、
0:36:35	私が言ったのは、その他の項目も含め、全体的にいいんですね、目次構成なんですけども、
0:36:45	全体的な構成って言ったら、違う方に行ってしまったので、はい。
0:37:07	はい。
0:37:08	これです。
0:37:11	またちょっとスクロールして 18 番以降してくれますか。
0:37:30	18 番はこれもちょっと直接、
0:37:33	的な記載になってますけど、
0:37:36	これ全体の方で話をしている、
0:37:40	介護等を説明するつもりかに合わせて
0:37:47	整理をするということによろしいような、認識はとれたと思うんですけど、宿題事項とするようなものでもないかなとは思

0:38:04	逆にそのどれを提示するのかってどこまでせて説明するつもりですかっ ていう、そっちの方での回答が聞ければおのずと資料を見直されるだろ うということで、
0:38:20	それで、今の 18 番になってるところがよくわかんないんですけど、
0:38:26	今日の話でいろいろと話しましたけど、
0:38:30	この 2 行目でも耐震設計としてって、耐震特化して話をしないでねって 言ってるのにここで耐震に特化したかっていう方がされてるので何でな んでしたっけ。
0:38:47	人間者でございますそうですね耐震特化室は全くなくて、2-1 で説明す ること、2-2 で説明することを、2-1 で説明することも、
0:38:59	2-2 との関係含めて設計として示しておかなきゃいけないとして、ご説 明するものというのを、
0:39:09	しっかりと区分けをしていくということだと認識をしてます。はい。
0:39:23	規制庁コサクです。
0:39:26	と振り返りの枠を超えちゃうところありますけど、
0:39:33	の話して、資料 3②で書く時の
0:39:39	記載方針というか注意事項みたいなこと。
0:39:42	な気がするんですけど。
0:39:47	⑩で言ってるところで P12 って、目次の範疇なんですけどそこでそういう ことまで一通り書かなきゃいけないんですかね。
0:39:58	はい。日本原燃天保山中だと。
0:40:03	25 年前はね引っ張られて書きすぎちゃってるっていうことの議論をした はずなんですけど。はい。はい。
0:40:12	はい結果ここに書いてあるのは資料 3-01 とか資料 2 の段階で、構造 設計として何を示すつもりかという示すのかというところに、
0:40:27	リンクして、どちらかとそっちが急いで、それを SS 的に書いてるのが 12 みたいな目次として書きすぎ変わりますけど、なものなので、
0:40:37	目次で云々というよりはもともとの資料 3 の①を書くときに、ちゃんと考 え方を頭に入れて、何を書くべきかということが整理できていると、いう ことが必要かと思ってます。
0:40:53	コサクです。それで言う等、
0:40:58	ちゃんと 2 点分けて残しておいていただきたいなと思うんですけど。
0:41:06	資料 3②、
0:41:09	においては、
0:41:18	一緒で大丈夫ですか、ちょっとよくわからなくなりましたけど。

0:41:26	どっちが先がいいのか。
0:41:28	資料3の②をまず書いたほうがいいのか。
0:41:33	目次の方を先に書いた方がいいのかどっちがいいですか。
0:41:38	まっか。どっちが先に変えた方がいいかというか、
0:41:41	私に話をしたいのはどちら側からですかということなんですけど。
0:41:47	資料3の方から言いますか。
0:41:51	はい。
0:41:53	資料の3、
0:41:56	資料3②、A、
0:42:11	今のカーソルの1のところにその下の文章、
0:42:15	2-2の評価をすべて説明するもの。
0:42:22	で、
0:42:24	Addコピーしてもらえますか。
0:42:39	そうですねその部分はダブるので、
0:42:49	すいませんその部分はちょっと
0:42:52	誤記がありましたね。
0:42:58	局長でよかったのかなと。
0:43:01	説明するもの。
0:43:11	ものについては、
0:43:23	打つ。
0:43:33	すいません。
0:43:34	これ、
0:43:46	嘘。
0:43:55	ちょっとダブっちゃいますけど、大綱12、
0:44:02	そうか。
0:44:05	のために
0:44:12	特別に考慮した。
0:44:36	構造設計等の内容、
0:44:57	を記載。
0:45:02	今野。
0:45:05	452までを消してもらおう。
0:45:28	それで、まず前段は、
0:45:33	いいのかな。

0:45:34	世良さんの入り忘れありそうです。
0:45:41	いえ、
0:45:47	表カワセハシモト後々評価のために特別にこうでしたって特別事情があるものだったんですよね。はい。
0:45:55	これで今日は存じます。はい。
0:45:59	はい。すいません。自分でと言ってあれですけど、②においてと言ってるの構造設計等の等はいらないですね。
0:46:08	言ってる時には②以外もあつたら後で考えなきゃなと思う。
0:46:14	言ってたんですけど、
0:46:16	うそと当部イデて上の②を消しましょうか。
0:46:21	はい。この方は、全体が拾えるかと。
0:46:27	はい。グループです。それで、
0:46:30	次の目次において、
0:46:33	ワー、A、
0:46:39	料は何て言えばいいんだろう。
0:46:54	それぞれでいい。
0:46:56	それぞれ説明するポイントがわかるように、端的に。
0:47:01	ぐらいにして、
0:47:15	はい。
0:47:17	伊勢田さんこれでよろしいですか。
0:47:20	はい。ありがとうございます。すいません。はい。
0:47:34	それで言うと、19番は
0:47:38	転がす、その上で、
0:47:41	いずれ括弧、どう、
0:47:44	あるんですけど、
0:47:46	いえ、
0:47:51	抜けはなくても、あれ。
0:47:57	応答のやつは別にあつたはずなんでここで改めてこれを起こす必要ない。はい。
0:48:15	はい。補足です。
0:48:17	ここまで置いとって、
0:48:21	添付2の方に、
0:48:24	釣りたいので、半分ぐらい少なくして、
0:48:29	はい。

0:49:04	えっと 21 番。
0:49:10	わあ、全体の設備区分について整理することって書いてあるんですけど。
0:49:18	どういうことじゃないですよ。
0:49:26	今までは、そうですねアカシのさっき、長尾。
0:49:30	吹き出しとかで書いてある文言そのものがおかしかったところもありますし、
0:49:36	コメントリスト上の書き方ももう、ちょっと趣旨ができた部分もあったのでそういったところで、
0:49:45	何を目的に、これを整理するかということをやんとわかるように、説明をするということかと思ってました。全部の設備機器をもう 1 回整理しようということではないと思ってます。
0:50:00	はい。
0:50:05	んな、具体的にどこの場所の、何の話だったかってことなんですけど、
0:50:12	TBSで分けるのではなくっていうと今分けたやつをソウノなくてなんですけど、
0:50:18	ノロ 1 の話でした。
0:50:23	はい。弓削ニシナでございます。今日もともとはですねスタートは、
0:50:28	ページ 18 の上の吹き出しの書き方。
0:50:32	これがそもそもDBのISAだって、プレゼンの書き方をしています。
0:50:39	小貫が違うってのがスタートですよというは、
0:50:42	了解です。その趣旨ですか。
0:50:45	はい。はい。ということで私さっきしゃべりました。大分変化してさ。はい。わかりました。
0:50:53	読み上げて大丈夫じゃないや。説明された時には違和感なく聞いていたのに、
0:50:58	さてコメントしようと思って読み直すと何だっけってなっちゃうので、それ。
0:51:06	どうしようかな。
0:51:09	それで言うところの設備区分はって書くカラー、その吹き出しのこういうことだということがわからないんですよ。
0:51:19	何、何て言えばいい。
0:51:21	説明放線。
0:51:24	そのコメントだけで言えば、

0:51:27	説明する際にワー
0:51:34	うん。
0:51:35	うん類、
0:51:38	の考え方に応じて適切な用語を使うことと。
0:51:58	もう具体的に、
0:52:00	もう書いておくとする等、
0:52:03	18 ページ吹き出しの記載については、
0:52:10	ディー・ディー・エスの区分ではなく、
0:52:26	これな、何、何をすべきだったんでしたっけ。
0:52:33	施設の区分が何を
0:52:37	接待をすべき
0:52:38	ですかね。
0:52:39	仕様表で整理をする。
0:52:42	施設の
0:52:44	ポーズて、
0:52:46	或いは仕様表で各部、
0:52:50	ルールに従いとか、そんな感じだと思いますけど、石原さん。
0:52:57	せず、
0:53:11	はい、ありがとうございます。はい。
0:53:14	長。
0:53:26	うん。
0:53:34	はい。
0:53:44	はい。ありがとうございます。はい。
0:53:48	企業表側が統一的なルールだと思ってるのでそれを基軸にやるということで整理をします。はい。
0:54:03	はい。規制庁不足です。
0:54:07	若干言葉足らず開きはしますけど
0:54:11	おられると思うので、
0:54:18	22 号スゲノ。
0:54:24	えっと 23 番。
0:54:26	ですけど。
0:54:32	これもちょっと内容が混在していて悩ましいんですけど、
0:54:37	一応中期と米の使い分けの考えをお聞きしてそこに異論を挟んでいない。

0:54:45	ですけど、
0:54:51	まずコメントリストのほうで中期と書いてるのに米だったっていうことがまず問題。
0:54:57	なんですけど、
0:54:59	そこは何かどうにかするつもりあります。
0:55:04	はい。まずコメントリストがちゃんと製造させるということとあとは全体の中期だったり米だったり含めて、どういうときに使うのかの考え方を整理をして、それに合わせ合う記載を展開をする。
0:55:22	ということだと思ってます。はい。それで一番上のを分けてコメントリストって書いたのが結果こうなす可能性もあるんですけど、そこは全体的にちゃんと資料の修正及び、
0:55:34	コメントでのリストでの対応をちゃんと整合させていくということも含めて、やるべきことだと認識し、
0:55:50	はい。それはちゃんとす
0:55:53	使い分けて、
0:55:55	割と記載、説明いただくということで、
0:56:03	その記載、米にするのカー。
0:56:07	注記なのかっていうのは、
0:56:12	あれですかね何か改善の余地がある。
0:56:17	感じます。
0:56:19	ちょっとそういう話だったらいい。耐震の1ニイツのツカベなんかもあちこちに書いてあって、はい。それ、
0:56:29	様子を、
0:56:30	稼いでしまっているところもあるので、
0:56:34	久米ではなく対応した方がいいかなと思う。
0:56:37	入んですけど、
0:56:38	はい。先ほど、若干、基本的な考え方はありましたがまず、個別に説明しないといけないことか、もしくは全体で共通的に方針を示して、
0:56:54	あとはそれが対象となるものが何か表の中にちゃんとわかると、いうことか、の紐づけだと思ってます。
0:57:03	なので、全体で共通的な方針と示せるものは五名でわざわざいくつかくんじゃなくて共通的な方針として示していくということかと思ってます。日程に政府も、結局は、
0:57:16	全体として対象物についてはこう表しますと言ってそれがちゃんと個別明示できれば、

0:57:23	一対一の対応にはなるのかなと思ってますんで、そういった形の記載方針を定めて、それを展開していくと、ということかと思ってました。
0:57:35	宇井。
0:57:37	まだ何故か一生懸命の欲しいてる最中になって、
0:57:43	よくわからない。
0:58:26	越冬
0:58:32	今の悲しい。
0:58:35	言うと、23。
0:58:39	の、
0:58:40	フェス入れないほうがいいような気もするんですが、
0:58:46	※でかい。
0:58:51	あるもののうち共通。
0:58:54	的に対応してるものについては
0:59:02	別途記載の更新を整理を、
0:59:07	するという事でいいですか。
0:59:10	はい、ありがとうございますはい。そういう項目を起こして、はい。いけば対応すると思います。はい。
1:00:00	越冬
1:00:02	25 ページ
1:00:24	20、25 番、わあ、
1:00:33	そっか。
1:00:34	うん。
1:00:36	説明方針を踏まえて記載を見直すことっていうのの説明方針というのは何ですか。
1:00:43	ごめんなさい。方針ですね、説明方針じゃなくて、はい。
1:00:50	設定として対象になるものはちゃんと対象となるわかるように、頭にちゃんと書くということだと思ってます。はい。
1:00:58	はい、わかりました。
1:01:00	26 番の方はこれも今の記載が悪いっていうのをそのまま踏襲して悪く書かれちゃってるようで、
1:01:10	施設共通基本設計方針の位置付けを説明して欲しいんじゃなくて、
1:01:16	これ、説明するのはぱっとする理由とかその、意図っていうことを明確にしてくれということなので記載ぶりを改め、全般的に改めることなんですけども、

1:01:37	1 桁側からというところが何とも原燃らしいです。
1:01:47	詰まったという形でよろしいです。
1:02:01	補足するちなみに言うそうですね。
1:02:04	このページで言ってる注 3 の文章自体は、悪くなくて、
1:02:10	25 番の対応がとられればよいと思ってるんです。
1:02:14	私が言ってるのは吹き出しの記載だったり、実際にその記載っていうこと です。
1:02:24	伊佐さんそこら辺は理解してますよね。はい、清宮でございます。はい。 ニシウチてます。
1:02:30	規制庁タジリツツミで、注 5 って書く意味なんかあります。
1:02:35	ないです。
1:02:37	はい。ここでももとの 25 ページ、ナンバー1-10 とか 1 改訂中間いて 云々と書いてある月の日本語の問題がもともとスタートなので、
1:02:50	赤津コメントリストがある記載ですね。はい。それが、
1:02:55	名和甲斐をあらわしてないというか、そういうことだと認識をしますので、 その整理をしていきたいと思います。
1:03:42	コサクですけど。
1:03:45	天田先生入ってる。
1:03:49	終わりました。
1:04:00	規制庁コサクです返事ないですけど、
1:04:03	とりあえず今ので文章になってないから追加でコメントしますけど、
1:04:08	ヒガシの説明文章として、
1:04:14	国括弧改革と次とするためって、
1:04:19	おかしいですよ。で、かぎ括弧設計方針までだったと、話が通じない ので、
1:04:27	設計方針の考え方。
1:04:37	であってますっけ。
1:04:40	はい。
1:04:42	共通基本設計方針の考え方ですね。はい。
1:04:47	そうですね。はい。
1:04:53	ぜひと違うので、建築を適切に見直すということだと認識をして
1:04:59	はい。

1:04:59	はい。その趣旨は、もともとややっていることが各責任の条文適合者の表のところでバーにしますよということを書いているということなので、実態に合わせた説明と、
1:05:12	ということだという、2 場ということ考えてました。はい。
1:05:17	はい。すいません。周知とか入れましたけどそうじゃなくて、を踏まえじゃないんですよ。
1:05:27	ごめんなさい。
1:05:32	5 ペースぐらいでいいですよ。はい。そうしているのでも何でもいいですよけど、
1:05:49	はい。これはこの場所だけじゃないので、
1:06:01	他で同様の点も含め、
1:06:06	対応することということで、
1:06:24	はい。
1:06:32	はい。私から以上です。
1:06:40	規制庁山口です。他振り返りに関して規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:06:49	よろしければ、続いて藤共通住人本体と、それに対応してコメントリストの内容について確認できればと思います。
1:07:02	基本的には資料 123 には、それぞれ区切っていきたいと思いますが本文のところも、
1:07:09	あるので、
1:07:16	規制庁タジリです。まずは原点から本本文部分について説明をお願いします。
1:07:23	はい。日本原燃者でございますはい。本文でございます。はい。まず大きくは、
1:07:34	コメントリストNo1-7 とかあと 3-6 ですかね。まず 1 の間のところで全体的説明がですね、
1:07:44	今やろうとしてることに全体合っていないとか、スキームとして整理がうまくできてない、というようなやりとりがありまして、今回本文見ミズタ 4 ページから、
1:07:55	になってますが、特に 5 ページの 2 ポツ、累計をする、その中では、徹底説明分類の徹底をしますよと、ということと、
1:08:07	最初の文章がいっぱい入ってて、あれですけども、11 ページで 2-2 で説明グループの徹底ということと、

1:08:17	展開をして、儀礼の流れで整理をしようとした。趣旨はそういうことなんです、
1:08:26	特に説明グループの設定のところあまり主旨が書い書かずに、個別具体的話に行ってしまうので、そういったところをまだケアしていかないといけないと、全体の考え方を、
1:08:39	ちゃんと整理をして、具体的話につなげていくと、いうことだと思ってます。
1:08:45	はい。ていうところは修正を加えていきたいと思っております。
1:08:50	あとは、本文で既認可からの変更点というのが 20 ページにありますこれもちょっと今、若干宙に浮い気味なんです、とはいえ、設計を説明する中で変更点というのも着目をして、
1:09:06	示していきますということで整理をしています。
1:09:10	先ほど添付 1 ということで説明した変更点の項目は、20 本部 20 右下 20 ページにあるような添付書類の 3-1-1、2-2-1 から、
1:09:24	項目は持ってきて、該当部分をピックアップしますよと、というようなことで整理しており、
1:09:33	はい。加えて、本文的には
1:09:37	多分今日の午前中の話で整理がまだうまくないと、2-2、大分寄っている部分があるので、整理が必要だという認識ではありますけど 22 ページから、
1:09:48	耐震設計のプロセスの条件の整備、変更点のところどういうことに着目して整理をするのか。
1:09:56	いうのを書いているということでございます。
1:10:00	あと、加えて右下 26 ページ、今回特に 2-1 で説明しなければいけない範囲、というのを導入し、
1:10:12	対象の設定の仕方をしようかと、ということで 26 ページに本文上の文書を 27 ページから別添ということで、
1:10:24	ページが、
1:10:26	別紙ということで、耐震設計のプロセスから、どういう部分が 2-1 に関連するのかと、いうことを整理をしていっているものでございます。
1:10:38	遠い右下 30 ページのところは前回 POWER 報の形でもお示しをした耐震設計のプロセス、上から順番にそれぞれに対して、
1:10:49	2-1 で説明する対象物が何かと。
1:10:52	どこからは 2-2 なのかということの整理をしたものでございます。

1:10:57	さらに個別の項目に対して 31 ページ以降で、構造設計として説明すべき内容と、ここも大分 2-2 に偏ってる部分があると思うので全体的に整理が必要だという認識でおりますが、
1:11:13	それと関連する添付書類、それぞれの添付書類で構造設計とし、説明すべき内容を考えたときに、どういうことを添付書類として展開する必要があるかと。
1:11:26	いうことを、1 項目ごとに整理をしたと、いうことでございます。
1:11:32	バイク。
1:11:33	いう本文で、あとは本文に
1:11:42	47 ページから参考資料ということで前回これはコメントリスト上は、
1:11:49	耐震の状態になってないということが、指摘としてあったということにしてそれを 1-8 ですかね、現状版の内容に変更したということでございます。
1:12:05	はい。本文としては以上です。
1:12:11	規制庁山道です。それじゃ 1 オオイワから確認。
1:12:16	規制庁館です。とりあえず、参考部分も含めて、66 ページぐらいですかねそこらぐらいのところで本文部%ということでちょっと頭から聞いていければと思うんですけど。
1:12:27	1 ポツところがすいません自分たちでもし 1 ポツで、何かある方いればさっきお願いしたいんですけど、言っても 5 ページのところまでなんですけど、
1:12:37	第 4、
1:12:39	長タジリです。
1:12:41	だから、
1:12:42	場所飛ばしちゃったら、今日そこより前でつてのがあれば言っていただければと思うんですけど、衛藤。
1:12:47	すみません、古作です。
1:12:51	1 ポツで、
1:12:55	えっとですね。
1:12:57	昆どうしようかな。
1:13:07	今後の話でも、
1:13:09	ポイントでまた言うことになると思うんですけど、
1:13:13	いろいろと複雑に絡んでいる中、苦勞して作業されているということ等なので、

1:13:23	それをなるべくどういう関係性なのか、どういうことをそれぞれでやりたいのかっていうのを、
1:13:31	順々に深掘りしていくという形で資料作られているんだと理解をしています。
1:13:39	そうする等、
1:13:42	(1)って何ぞや、(2)って何ぞやと。
1:13:46	さらに(3)って何ぞやっていう感じになるんですけど。
1:13:51	今の、
1:13:56	状況で言うと、(3)は、資料4につなげるための、
1:14:02	粹取りですかね。
1:14:05	はい。乳井ニシダでございます。はい。そのかなり手前ですけども。はい、そうなってます。
1:14:14	はい。補足です。
1:14:16	すいません。
1:14:21	そういう関係からさかのぼると(2)は資料3ですよ。
1:14:26	はい、イノウエニシダでございますはい(2)が資料3です。はい。
1:14:31	ソフトウェアも行かないんだったら、うちは、
1:14:34	資料1と2あわせてですか。
1:14:38	はい。逃げるイセでございます。はい。資料1に、合わせ技になってますんで、
1:14:43	はい。そういう構成との関係も含めて、何をどう変えていくかが整理がまだ必要かなと思ってます。はい。
1:14:51	はい。規制庁コサクです。
1:14:53	今後も同様の指摘をすることになるので、その場所でも言えたらいいかと思うんですけど。
1:15:04	資料2が特に雑なんですよ。
1:15:07	資料2であって資料1の後だっていうふう2、
1:15:12	タダウチからおかしいなと思っていて、
1:15:15	ここで(1)でまとめて書いているという体系からして、
1:15:21	分けようがないっていうことなんですよ。
1:15:23	実際についても、資料1の横軸は資料2がないと書けないっていうことですし、その囲いがないとか、なので、ちゃんと並行してやるんだと。
1:15:34	いうことを意識して、ちゃんと資料にも配慮した記載をすると。
1:15:40	いうことが大事なんだと思うんです。

1:15:42	現状の記載で言えば、二つ目のポツ
1:15:48	下 2 行のところで要求事項との関係を踏まえて整理をするんだというのが、資料 1 でも反映対応してることだし、そのインパクトを与える資料 2 でもあるし、
1:16:02	さらに資料 2 で具体的にしているところが、資料 3 に繋がって行って説明をされるんだと。
1:16:10	それを踏まえて説明分離の、
1:16:13	体系も整理するし、それ、それを踏まえて説明グループを作るということなんだっていうことだと思ってるんで、
1:16:22	要求事項との関係を踏まえが一説明グループにしか今かかってないんですけどそんなことなんて最初ですよっていうことだと思ってるんですけどいかがですか。
1:16:33	はい。乳井ニシダでございますはい。分類の設定も含めて要求事項との関係だと思えますし、そういったもので要求事項との関係で、どういったまとめができるんだということも含めて考えていますので、
1:16:48	説明グループ 2 個だけかかるということではないと思ってます。はい。
1:16:55	はい。補足です。そうすると、一つ目のポツ、
1:16:59	ガー、大分曖昧で、
1:17:04	最初の行では、類似しているっていうことで丸めすぎちゃってますし、
1:17:11	その次も合理的にって言ってるんですけど合理的にってなんだよ、なんだよ、だんだんどう考えてるんだよっていうことが何も書かれていないっていうことなので、
1:17:21	そのところでちゃんとシンボ 2 の分析もあってその上で、
1:17:27	設計説明分類を作っていくんだと、いうことをもう少しは書いた方がいいのかなと思います。
1:17:38	はい、日本インダでございます。はい。ありがとうございます 1 番目を、
1:17:44	かなりのリード文に近いとはいえかなり、バクツとした書き方になっているところもあるのでちゃんとやってること等がわかるように、
1:17:54	分類って何のために設定するのか、グループってどういう趣旨でこういうものを作るのか、それを説明としてどう考えているのかと。
1:18:04	いうことの全体の枠が、やってることがちゃんとわかるように、技術をもう一度考えます。はい。
1:18:11	はい、古作です。
1:18:13	その次のポツわあ、1 行目に各施設の特徴を踏まえて書いてあるんですけど、

1:18:22	この趣旨は再処理MOXでの扱いの違いを言いたいって古藤。
1:18:29	ヨコヤマハタケはい。二本木瀬谷でございます。はい。おっしゃっている趣旨でございます。はい。
1:18:36	規制庁コサクですって。そうだとす、あの後の記載ぶり見てこの文言使ってるのはそういうことだったので、そうだろうなと思いつつ、
1:18:46	踏まえて、類型分類を行いたと。
1:18:50	趣旨が違ってきちゃってるような気がしてて、
1:18:53	再処理とMOXで扱いを変えてるの。
1:18:57	そう。
1:18:59	どこでどうっていうのが適切なのかなっていうので、どちらかという私は説明グループ。
1:19:06	順番なり、束ね、
1:19:09	束ね方っていうことの方、
1:19:13	分類ってそんなに違わないんじゃないかなと思ったんですけど、どうなんですかね。
1:19:18	はい。新居上西様でございます。
1:19:22	今おっしゃってたように、別に趣旨を変えているものではないと思います。
1:19:28	若干ネーミングが違ったりはしながらもう設備こう考えて要求事項との関係を含めて、累計していくという考え方は別に変えてるものではないと思うので、
1:19:42	どうしてもうこれ書いてときの書き方としては、何となくネーミングに自分で寄ってしまったところもあります。はい。
1:19:54	はい。補足です。それで言うんですけど、ここで書くことなのかどうかも含めなんですけど、やっぱり先ほど言った要求事項との関係っていう時の要求事項って何かっていうと、
1:20:07	4の要求事項って何かというよりは、
1:20:11	ここで話をしたいのは、今回の申請にあたっての説明事項だと思うんですよね。
1:20:18	その説明事項って何かっていうのを要求事項からひもといいていきますであって、
1:20:24	そのあたりの時に再処理とMOXでは、違いが生じてくるということだと思うので、
1:20:33	そこ、そこからすると一つ目のポツで書き下す時2、
1:20:39	記載することなんじゃないかなと。

1:20:42	思います。で、それによって説明する事項が整理されれば、それに対応して適切な類型分類をするし、類型分類での、
1:20:53	説明すべき項目、
1:20:56	なり他の分類での説明項目との対応関係も見ながら、グループを設定すると。
1:21:01	ということで、そういった考え方自体は統一ですってということじゃないかと思えますけど。はい、上西様でございます。ありがとうございますおっしゃっていただいているという私もちょっとイメージがぐちゃぐちゃしてたんですけども頭はフラットにまず整理すると。
1:21:18	まず、被害が出たのはどこかってのは単純に資料1であったり申請対象設備の中で、各条文ごとに設備ごとに0だって三角つけてますけど、
1:21:29	施設の特徴だったり施工時の位置図系によって大きく変わるのは、最初みたいに三角要は変更なしがいっぱいあるところと、MOXのようにほとんど全部が0になると。
1:21:40	いうところが説明、今いただいたように説明事項の違いが出てくると、ということかと思えますので、そういうことをちゃんと認識しながら文章の組み立てをしていくことが1票だと今認識をしました。はい。
1:21:58	はい。不足です。その点で整理いただく等、後ろの方もおのずとそれに応じて修正が発生してくると。
1:22:07	ということだと思ってます。その時に書き加える程度感なんですけど、
1:22:17	前で帰ってあることを、ただリポートして後で書いてあるっていうのもあほらしいので、
1:22:24	なるべく重複感は無ク、
1:22:33	多分、同レベルのところに何度も書くというのも、
1:22:36	新しいので、どこで何を書くべきかっていうことも踏まえながら、整理をしていただきたいなと思ってます。ちょっと後段の話でもあるので、
1:22:47	玉川指摘事項としてお伝えをしてください。
1:22:51	大沖ですか。
1:22:52	はい、梅田でございます。ありがとうございます。はい。すみません。
1:22:57	かなり短絡的に作業してました。これ同じことペたっと張って後に同じようなことが出てくるのはおっしゃる通りで、全体整理をしていきますはい。
1:23:09	はい、古作です。なぜ今の段階で言ったかっていうと、(1)パーそれで短くなっているのに対して(2)は非常に手厚くてですね、これこの断面でいうことかみたいな感じもするんですよ。

1:23:25	書類の記載の経緯としてこれ前から書きちゃってたんでみたいなところなんですけど。
1:23:29	その辺も含め整理をしていただければと思う。
1:23:35	はい。宮城 2 社でございます。承知いたしました。
1:23:44	うん。
1:23:49	田尻さんは 2 ぽつからはあるんですけど。
1:23:52	生協谷です。日本角括弧 1 になっちゃうんですけど、ちょっとすいません今の中分類とかの話とところで、
1:23:59	だけ認識確認したいことがあるんですけどよろしいですか。どうぞ。
1:24:03	規制庁谷です今の類型分類とかグループの話があったんですけど、さっき別資料の時に少し話出てきたやつなんですけど、52 ページとかんところ
1:24:15	適合説明対象ってやつがいたりすると思うんですけど、
1:24:20	このイメージはあくまでグループは消されたものの中で、その中の、
1:24:26	小グループというか、対象の設備の項目というか、そういったものだから本文とかっていうよりは、本文で謳ったグループとかの中でさらに細分化したものが、ここに表れてるんですけど、
1:24:41	はい、稲毛西田でございます。おっしゃっていただいている通りでございます。大分類十分でしょうプレジャーの画面で、ややこしくなる可能性はありますが、内訳を展開していくという意味で、
1:24:54	今後問は設計を説明する資料側での構成の整理だということで 52 ページにはありますけど、本文とは書いてないということ
1:25:05	はい。規制庁谷です。各この類、いろんな古い面が出てきちゃう気がしていて、名前識別できるようになってくれば大丈夫なのかもしれないんですけど、とりあえず、
1:25:16	今言われたように大分類 10 分の処分じゃないですけどその単位でいろんな分類が行って、それぞれの分類ごとに何を説明するかの考え方が決まっていっていいですかね。
1:25:26	はい。宮城ニシダでございますはい。そういったことをちゃんと整理をさせていただきますはい。
1:25:31	はい規制庁たです。助教わかりました。で、それで次に分 2 ポツだと(1)のところに行ってしまうので他さっきあればお願いします。
1:25:43	ごめんなさい 2 ポツの 2 ポツ 1 の(1)ですごめんなさい。
1:25:49	はい。規制庁コサクですそうしましたら 2 ポツの柱書から、
1:25:57	どうしたいと。

1:26:02	MACCS
1:26:09	A規制庁コサクです。
1:26:15	先ほど 1 ポツで話をした通り、特にこの 2 ポツが記載が、
1:26:21	不適切だと思ってます。同じことは言いませんけど、
1:26:30	これは、
1:26:33	あれですかね二つ。
1:26:34	三つポツありますけど、やっぱ同じことが書いちゃったことで、同じ会議。
1:26:42	はい。なので整理してくださいねということで、こっちで言うと、
1:26:49	1 ポツ側でちゃんと書いてここは
1:26:52	2 ポツ 1 カラー層厚、
1:26:57	具体的にしてくところのポイントを書くっていう方向で、そういう意味だと 3 ポツ目を中心についていうことで、はい。はい。稲毛ニシウラでございます。はい。それが、
1:27:09	ここに書くべき趣旨だと思います。はい。
1:27:13	はい。補足です。
1:27:16	0、それをお願いしたいんですけど。
1:27:19	土肥筒井 3 ポツ目って何を書いてあるんだろう。
1:27:26	と思うと、
1:27:30	この資料、本文の 3 ポツに、具体的に言えば、資料 3 についていう、
1:27:37	音、
1:27:39	紐付けがつかうように作業をしていきますっていうふうになっちゃってるんですけど。
1:27:46	はい。感じですし。うん。
1:27:50	結局は資料三、四につなげるために、説明事項を体系づけるために、
1:27:58	資料 1 に整理を、
1:28:03	つけます。
1:28:04	説明事項の体系の整理をつけます。そのために必要なプロセスを説明します。
1:28:09	ということですよ。はい。
1:28:12	ということを書かなきゃいけないと。
1:28:14	どうしました。はい。
1:28:17	はい。はい、長田です。よろしく申し上げます。
1:28:20	そうしましたら次にポツ一位。

1:28:23	脳波でLava。
1:28:25	ですけども、
1:28:28	ここで一つのポツで先ほどお話をした施設の特徴って何ぞやっていうのが出てくると。
1:28:37	ということですけど、先ほどの話の通りなので、具体はこっちで説明しますそれで構わないですけど、
1:28:46	それを踏まえてどうなのかっていうところも
1:28:50	上で修正したことに合わせて、また対応いただき、うまくつなげていただければと思います。
1:29:01	二つ目のポツもこの話として、二つ差、二つ目のポツ、
1:29:07	これは、
1:29:14	うん。
1:29:20	一つ目二つ目がまとめて話とですね、ちょっと表現が違って書きかえてあるっていう。
1:29:30	パブリックで、
1:29:36	その上でこの最後のポツだっていうことで、これが同じようにか。
1:29:42	(1)と(2)で分けますよガスなのでっていうことのようなんですけど。
1:29:49	これ、
1:29:50	書き分ける必要があるのかと思うんです。
1:29:54	先ほど言ったように、よう説明事項が違うだけであってと思うと、
1:30:02	こんなに入口からわけ。
1:30:04	ちゃっていいのって思うし、実際書いてる内容と同じで、
1:30:09	ちよろちよろ直しをしてるだけだと思うんですけど。
1:30:13	うん。僕一体にして、違うところで説明するという形にはできないんですか。
1:30:19	はい。乳井西尾でございます。はい。でいいと思いますのでちょっと
1:30:29	かなり大ざっぱに、最初に廃棄物MOXと分けちゃいましたけど、考え方共通的な方針があった上で個別で違う点が何かというところの示し方と、
1:30:41	いうのを整理させていただきます。はい。
1:30:47	はい、奥ですよろしく願います。
1:30:55	その点を柱書きで書いていただければと思います。
1:31:00	その下、(1)ということで、田尻さんからです。他の方なければですけど、

1:31:07	提供のタジリですなさそうなんだったら後でお願いしますなんですけど、6ページの(1)日程なんですけど、まず一つ目のポツは書き方の話かもしれないんですけど、
1:31:19	相変わらず有毒ガスに係る変更事項に関するっていうのを書いているんですけど、別資料進め方とかのところでやってるフローみたいなやつんところで話出たように、CTU要求の 이슈みたいな形ですしそもそも最初の変更許可受けてから別に、
1:31:34	新たに変更したんで、適正化するような内容でやったものなんであんまり特出しする意味もないような気がするけどこっって何か特出しする意味あるんでしたっけ。
1:31:44	はい、日本イシダでございますこれは最新の状況が反映できてなかったというミスでございますおっしゃっていただいたように後出しする必要はないと思ってます。はい。
1:31:55	はい。規制庁館です。なんで新基準は要求とそれと関係なく変更。
1:32:00	弟が
1:32:01	あるけれどそういった整理をしてますよっていうことかと。
1:32:04	で、その上で、三つ目四つ目のポツに絡んでなんですけど、
1:32:09	とどう整理しようとしてるのが後ろのページとも少し絡んでしまうんですけど、三つ目四つめのポツのところで書いてあるのが一つの設備に対して市場分を決めて設計して分類を設定しますよっていう話書かれてるんですけど。
1:32:23	後ろの方のページ、8ページ以降のところ設計変更したもノーとかの話書かれてると思うんですけど、ここんとこで勤怠であるとか電気設備であるとかってのが並べられてるんですけど、
1:32:36	こっっていうのは、主条文を決めてっていうときは、何を決めてここらを書こうとしてるか前のところでわー江藤出てこなくて後ろのところで、メインで出すからっていう意味なんですけど、何が主条文っていう考え方なのかちょっと聞きたいんですけど。
1:33:02	はい、新居植野イシハラでございます。はい。おっしゃっていただいたように
1:33:11	と、こうでもない人からの変更に一種で関連する事項要求する情報と言ってるのが変更点のところと大分、
1:33:22	ごちゃごちゃになってしまうところがあるので、もともとの趣旨は、外部衝撃であったら竜巻をメインにイシイ条文として置いてと。

1:33:35	<p>というようなこと、内的事象の一声みたいなものが一番大枠で要求事項があれば溢水を荘司久慈と地上部にとということで、それぞれ主になる設計の説明事項、変更が生じた事項の中で、</p>
1:33:50	<p>構造設計の骨格を決めるための条文ってのが何かと上利益が何かを決めてそれを条文として立てますよと、ということがもともと考えたかったことです。はい。</p>
1:34:03	<p>はい、清町タジリです。ややこしいのが、途中までは条文だとか事象を主として、そこのところで線引きしていく形になるんですけど、この変更の内容ところから、条文じゃなく多分設備のくしが入る形になって何かややこしくなってる気はするんですけど。</p>
1:34:20	<p>これっていうのは衛藤。</p>
1:34:22	<p>前段部分の事象ごとのところでもその設備は当然関連するものとして挙げられているけれど、</p>
1:34:28	<p>何が主っていうのは難しいところではあるけれど、そこ特有の事象として説明するものっていう意味を持ってくる。はい。</p>
1:34:36	<p>トクマルではミギタの衛藤。</p>
1:34:38	<p>そこ、あそこで特殊特徴あるものとして説明しなきゃいけないものとして別途立てた方が説明がしやすい</p>
1:34:46	<p>はい。日本原燃石田でございます今言われて鹿野チーフの田井大瀬電気設備を品で立てたり、勤怠を個別項目で起こしたり、</p>
1:34:58	<p>それぞれの設備は当然外壁事象をの屋外設備、</p>
1:35:04	<p>建屋っていうのも当然関連をして、中には入りますけども、</p>
1:35:09	<p>どこの変更点としてどの条文要求どう、主にやる方がいいのかというのを整理をして、</p>
1:35:18	<p>個別に項目を起こして徹底をしているというものが幾つかあるということです。</p>
1:35:23	<p>規制庁館です。昨日から昨日のヒアリングでも話をしたんですけど、再処理の方も各グループ分けをしていって主となる条文がこれで、それと関連する条文はこれで、後で説明する。</p>
1:35:36	<p>はこっちに飛ばしますよっていうのが見えるようになればわかりやすいと思うんですけど、8ページ9ページが結局設備という形で書かれてるんですけど、設備というよりは、この設備とか用変更の内容に係る、例えば電気なら電気の条文に関してを主として書いて、</p>
1:35:53	<p>部グループ分けしてますよっていう、イトウでいいですかね。河辺委員。はい。弓削西田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでござ</p>

	ざいます。設備というよりは要求事項ですね、条文要求、適合性を説明しないといけない要求事項と紐づけて、
1:36:09	どこを主軸にするかということで整理していくということです。
1:36:13	はい。規制庁谷です。ちょっとこのその他変更に関しては、例えば次のページに出てくる緊対について中操と分けるのかどうかちょっと、駒野先生後で聞きたいんですけどちょっとページ飛んじゃうんで一度戻らせていただいて、今話があったように、
1:36:29	結局、大きな新規性基準で大きく変更があった条文とか事象に絡みながら整理したものと途中で、
1:36:37	その流れとは別もんとして、個別に変わってるもの例えば皮膚とかそういうところも含めて、個別に立てなければいけないものっていうのを、何か設備というよりは要求とかも踏まえながら書いていただいた方がわかるかと思うんでよろしくをお願いします。
1:36:52	はい。イノウエのイセでございます。承知いたしました。はい。前回
1:37:01	の、昨日でしたね。昨日お出しをしたあの日、説明した表の中で、どこまで同じ文面の中で横に丸が、同じ設計要求に並びますか。
1:37:12	並ばない人の要求事項がこれは、合わせ技でいくというよりはピンで説明しないとねみたいなことで整理をしてますので、そういったまず考え方がちゃんと示せないといけないと思いますので整理をしながら、
1:37:27	本部にも反映していくということかと思ってます。
1:37:30	はい、規制庁館ですよろしくをお願いします。あと、基本的な考え方の最後のポツなんですけど、
1:37:36	この中でディー・ディー・エスがどうこうっていうふうに今書かれてるんですけど、ここも何かしら見直されますか。
1:37:46	はい。日本原燃石原でございますはい。ここはもう、何て言えばいいんでしょう。
1:37:54	上のなお書きでなお書きを、同学科によりますけど、説明は異なります。先ほど言いましたBBS云々というのはさっきの
1:38:04	別添添付 2 課の正垣じゃないですけど比較じゃないですけど、仕様表との関係で、陸になる設備を決めて、
1:38:14	その軸ニツタの設備に対して 1 説明設計設備分類だと、いうことだけ設定しておけば、わざわざ一番最後のポツを言わなくても済むかと思いません。
1:38:26	規制庁対立先ほどのやつ。
1:38:28	方針のやつなんで当然

1:38:33	いただければ
1:38:35	ナカマ
1:38:45	規制庁予測です。
1:38:49	大枠としては1章なんですけど、
1:38:57	運送、やはりこの部分でも、
1:39:01	いきなり分類の話してるけどさっていうところで、何を考えなきゃいけないのかな、事足りてないっていうことだと思うんです。
1:39:11	ここはやはりその説明事項って何なのかっていうことをしっかりと述べないといけないということだと思います。
1:39:21	0なので、
1:39:25	再処理、廃棄物管理とMOXで違う部分も出てくるんですけど、その部分が基本的な考え方なのかどうかということも含め、
1:39:35	統合してくるにあたってはどういう構成で何をどこで書くべきかは整理をしていただきたいと思うんですが、
1:39:43	その印、一番最初のポイントが田尻が言ったようにその他変更っていうのをどう頭するかと。
1:39:52	ということだと思います。その他変更部分はどちらかというとMOXと同じ考えに基づいてやると。
1:40:00	ということ。
1:40:02	んなんだろうなと思いますけど、一方で
1:40:09	等、
1:40:12	新基準対応としての変更点という古藤。
1:40:17	当別説明しなきゃいけないものでもなくて、
1:40:21	そっちに合わせて説明しつつプラスアルファで説明していくということで説明分類を
1:40:27	まぜるということも、
1:40:29	やっているんだと思いますので、
1:40:32	そこら辺の考えがうまく伝わってくればいいなと思います。ちょっとこの断面で言うことかわかりませんが、
1:40:44	はい、宮城西田でございます。はい。設計説明分類の設定の大枠の考え方、共通的に書ける部分は多々あると思いますので、
1:40:56	そこをちゃんと整理をしていくということ。あとは、その中で考慮すべき事項っていうのをしっかりと抜けなく迂回していくということかだと思います。はい。
1:41:07	あと説明グループプーまでいってるかどうかどこ。

1:41:13	軸に説明しつつ、ここは切り分けて、他の設計、説明の段階でやりますとかですね、そういうことも含めて全体は整理されていくんだと思うので、
1:41:24	枠としての整理の仕方、基本的な考え方を、2 ポツの頭に書くなりなんなり、整理をした上で、頭からどういう構成で変えていくかっていうのも、
1:41:37	引き続き、整理をさせていただきます。
1:41:46	はい。コサクですよろしく申し上げます。
1:41:53	等忘れたところで申し訳ないんですけど、先の話になって後から言うのも嫌だったんでちょっと、今のうちに言わせていただくとですね今回の 2 ポツの、
1:42:05	法制の考えが理解できなくて、
1:42:10	2 ポツ 1 が分類で 2 ポツ 2 が説明を、
1:42:16	グループでっていうのはいいんですけど、2 ポツ 32。
1:42:21	機運下からの変更点の整理ってあるんですけどこれって説明事項の整理なので、
1:42:27	入口の入口だと思うんですけど、何でこうなってるんですか。
1:42:32	はい、二本木西原でございます。はい。まず最初にこの供給中に始めるときに、説明事項って何だろうと。
1:42:42	いう時にですね、要求事項からそのままストレートに来る人たちと、
1:42:47	要求事項をもとに、何らか設備を改造した場合もう設計として説明しないといけないよねっていう、プラスアルファ的な要求事項として私が頭で整理してしまった結果今、
1:43:02	完全に個別項目でぶら下がってしまってます。
1:43:07	のでそこをちゃんと改めないといけないと思ってます今回まずう共通優位で説明しなきゃいけない項目って何だろうと上げた時には当然、
1:43:17	要求事項だけではなくて要求事項に関わる設備の変更とかも含めて全体説明しないといけないと思っているので、これを分けるという中に、もともと入れて、構成を見直さないといけないのかなというふうに認識しました。はい。
1:43:37	はい、加来です。そういう、
1:43:40	が一これまで一継ぎ接ぎで変えていったがためについてということだと思いますので、
1:43:47	今回いろいろと
1:43:49	作業された結果ですので、今回工学科としてそういうところも皆をしていただけるとということでコメントをしております。

1:44:04	すみません、ページを戻る。
1:44:08	それで
1:44:13	(1)基本的な考え方、四つめのポツなんですけど、
1:44:19	これ記載が非常に紛らわしいなと思う。
1:44:23	て言うてですね。
1:44:26	設定するため設定するなんですけど、
1:44:32	これ設定するために、市場分を決めて、
1:44:37	説明するからっていうのにも繋がらないし、もう何だかわかんないんですよ。
1:44:43	失礼。
1:44:45	言いたいのは括弧書きの複数に登録しないということは何かっていうと、その説明分類でしっかりと説明し切りますっていう、
1:44:56	ことですよね。
1:44:58	はい、宮城西田でございますはい。おっしゃっていただいている通りでございます。
1:45:04	はい。そういう感じをですねちゃんと書かないと。
1:45:09	余りにも雑だと思います。
1:45:12	これまでのヒアリングの説明で、そういう多分説明されているのでしっかりとこういう場所書き起こしていただくといいかと思う。
1:45:21	はい、日本インダでございます。はい、恐縮でございますそうですねあの設定にあたっては設定するために設定しても何言ってるか全然わかんなくなっちゃってるので。はい。趣旨をちゃんと説明できるようにします。
1:45:34	というのと先ほど来話をされているこの考え方は別に再処理廃棄物特有の話ではないので、もっと上流が環境的な考えとして書く必要があるという認識でもいます。はい。
1:45:49	はい。
1:45:50	補足です。で、
1:45:52	何か今更感じにはなるんですけど、主条文を決めるっていうのは何ぞやっていうことなんですけど。
1:46:01	あれですよ、説明すべき、条文のすべてが主
1:46:07	どこかの主条文になってるわけではなくて、
1:46:10	説明分類を整理した中どれが一番その申請。
1:46:17	項目としてメインなのかなと。

1:46:20	思ったものを上げるってことなんですよ。
1:46:23	はい。日本原燃瀬谷でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。はい。ただ多分、自分たちでも多分説明が、
1:46:35	破綻しているとか矛盾してるのは、条文条文と言いながら、外部衝撃でできないかと分けてくるので、話が多分頭の中でごちゃごちゃになってるんだなという思いをします。その辺をちゃんと整理をしていくということと、
1:46:49	もう一つ確かにMOX作りの閉じ込めグローボックス綴じ込みが主だよと言いながら、それに付随するものでいろんなものが出てきます。
1:47:00	これ、種をどれにするかを城戸最終的に決めておきたかったのは、今コサクさん言われたように、次回のところちょっと置いときたいところと、
1:47:10	分類の仕方が、条文目線でいろんな見方があって分類がいろいろ出てきてしまうので、どこかを軸にして決めないと、一つの分類額が決められないということもあって、主要部っていう考えを適用したかったということもあります。
1:47:29	はい。
1:47:32	そうなんですけど。
1:47:35	説明すべき条文、特にその新基準適合という意味では変更条文にもかかわらず、週にならないっていうのは何ぞやってというのが、
1:47:46	改めてこう見たときに疑問に思うところであって、
1:47:51	そうすると一今関連条文になっているのを、何で関連にしないかといふのも、ちょっとよくわからない。
1:48:01	ですね。
1:48:03	ここでしか説明しないとカーアノ、これで説明し切れるみたいなのに、
1:48:10	要するに、'の第2第3とかで入れたっていいじゃないかって気もしてきちゃうんですけど。
1:48:17	入れるとそれに対する関連っていうのも出てくるというのが難しいところっていうのが今石原さんの言われたところなのかなと。
1:48:27	いう気はするので、そのあたりをですねもうちょっと
1:48:34	見えるようにしていただいた方がいいかなというふうに思います。
1:48:43	はい。弓削ニシウラでございます。はい何々を設定するっていう時確かにいつもの、我々とか私のRxでなぜっていうのが書いてなくて、こうしま

	すって書いてるだけのところはやはり、そういう考え方を変えていかないと、
1:48:58	意図が伝わらないということだと思いますので、全体的に整理をしていければと思ってます。はい。
1:49:06	はい。補足です。それでですね先ほども悩み事項というか
1:49:13	明確になったことということで、先ほどっていうか進め方費用の方ですけど、お話しされてたのは、説明分類を整理しようとしても説明グループ間で整理しないと言えないことって、やっぱりありますっていうことが、
1:49:30	これでもポイントだと思うんですけど、
1:49:32	結局は
1:49:34	説明グループまで昇華させていったところ
1:49:40	何をポイント時説明すればいいかっていうのが固まってくるというようなこともあってですね。
1:49:47	それで主条文としてや整理したものが、対応が漏れているものが、
1:49:57	ありやしないかと、というようなことを、
1:50:01	はないかなあっていう。
1:50:04	ところなんですけど。
1:50:11	説明分類グループに入れそのグループの中で、主にしなくても漏れなく説明しますと。
1:50:20	いうふうになっていれば、漏れはないとはいえるんですけど、
1:50:26	その中説明したくないカラー、最後にこれを主に変えて、説明したいですみたいなことがないかってことなんですけど、どんなもんなんですかね。
1:50:39	はい。二本木西尾でございます。はい。
1:50:45	僕やった学校書きで説明グループの中、の関連だったり、他に飛ばす、何を飛ばすんだ。どここのグループのどれに飛ばす。
1:50:58	じゃあジョイントしてこれを、もともとあった別のグループの名ね説明できないねっていう整理をしますけど結局あれで、全部なってるかは括弧書きも含めて、資料1で言う、適合性っていうか説明しないといけない、丸付けがついてる。
1:51:15	条文との関係で、確かにご説明いただいて必要なことこれで全部言えるよねっていうチェックをしないといけないと思ってます。各、
1:51:24	そういうことをやってさらにフィードバックかけていくってことだと思うんですけど、正直最初Leeの部分はまだそこまで言い切っていないところもあって、

1:51:32	そういう部分があるかないかもまだはっきりしないと、ということだと認識を してます。はい。
1:51:43	はい。はい。コサクですそうするとですねえ。
1:51:51	そこも踏まえて、
1:51:52	整理をしていくという、そのフィードバックを何らか変え、
1:52:00	おいてもらった方がいいかなあという気がします。
1:52:05	MOXの説明グループの整理においても、
1:52:11	結局その主要なものから順次説明していくという中でハゼπのものが残 って行って、
1:52:19	8 敗というとす表現はよくないですけど、
1:52:22	安全機能を有する施設の条文を説明を主所条文として説明しますって いうのが後段に出てきたりですね。
1:52:31	幾つかしていて、
1:52:35	そのあたりを表現できるように今、この主条文の説明がなってるかっ ていうとそこまでいってないような気がするので、
1:52:44	もう少し上げているけれども、
1:52:49	はい。日本原燃宮でございますはい。おっしゃっていただいているように今 書いてあることだけいくと、
1:52:56	MOXで閉じ込め外部衝撃、
1:52:59	火災ぐらいまでですかね、かけるのが、それ以外の、出てくる大説明グ ループ 4 番ぐらいとかここに出てくる人たちは、多分救い上げるため の、多分考え方がまたあって、
1:53:11	それを書かないと、全体を包含して描いてるようにはならないと思いま すのでそこも含めて今一度頭の整理をしつつ、かつ全体がわかるよう に文章として整理をさせていただきます。
1:53:33	はい。
1:53:34	補足ですよろしくお願いします。基本的な考え方。
1:53:38	この部分については以上です。
1:53:44	はい規制庁タジリ数を国家なさそうであれば次いかせていただければと 思うんですけど、ミギタ炉技師高ミギタ 6 ページの具体的な分類の考え 方に行って、
1:53:54	まず火災に書かれているのが外部事象内部事象とあとSAPに書かれ てるんですけどここで言ってる衛星っていうのは 36 条とかを踏まえた記 載があるから、まず覚えればいいですかね。

1:54:05	はい。日本原燃者でございます。はい。その通りなんですけれどもそれぞれのポツが芸術で黙るからあるかどうかは、今一度整理が必要だと思います。はい。
1:54:15	はい規制庁谷です。なんで、ここもさっきから出てきている、どこに何がせ何の設備がいるのかっていうところも含めての整理にはなると思っているんで、事象ごとっていうふうに言ったら最初の方で別にDBの設備である衛星の設備だろうがその分類の中に入ったりすると思うんですけど。
1:54:30	それでもかつさっきの電源とかの話も同じですけどここで説明しなければいけないものとしての整理があるっていうんだったらその説明をすればいいのかなと思っているので、その辺りはまた確認させていただければと思います。
1:54:42	すげえ対策設備と防護対象等の話があって、ここちょっと認識の確認だけしておきたいんですけど、原燃が言っている防護対策せ、防護対策弱対策設備化対策設備っていうのは、
1:54:54	対策設備として登録するものであって、例えば右下7ページの上から5行目とかのところで遮熱板とかが出てくるんですけど、こういったものはもともとの防護対象のところの設計をいじると言っているのかわかんないんですけど、
1:55:07	追加的に板とかを設置する形になってるんですけどこれはあくまで、もともとの設備の一部というふうに考えるから対策設備じゃなくて
1:55:18	はい、乳井西田でございます。はい。整理としておっしゃっていただいている通りでございます。対策整備と言っているのは、基本設計方針の第2章とかで、対策設備としてエントリーして、
1:55:30	いうものを対象にしております。その時の考え方はおっしゃっていただいたように何らかの固有名詞を付け機能要求をし、設計を展開していくものと、もともとあるけど、
1:55:43	一部改造しながら、全体としてその機能を達成するための要求事項との関係を説明すると、いうものと差別化をしていると。建物の建具としての風土みたいなものを設計も同じだと思っています。はい。
1:55:59	はい、規制庁館です。竜巻とかのところで、僕言ったところが出てきて、
1:56:05	建屋の一部なのか防護板として別途立てるのかとかっていうのは今後個別に確認していければというふうに思っているんで、特に建屋の壁、少し石出すように何かコンクリートかふやしましたってやつが結局あれ

	建屋の壁なのかっていうのが、どの設備で呼ぶのかっていうところは今後確認しようと思う。
1:56:24	甲斐乳井理事長でございますはい、承知いたしました。
1:56:28	はい。生協谷です。続けて行かせていただいていたんですけど、7ページのところのヤマナカすみません。はい。コサクです。今の関係で、
1:56:37	確認しておきたいんですけど。
1:56:40	建屋っていうのは対象設備なんでしたっけ。
1:56:46	はい。ギリシャでございますえっとですね対象設備等の中に入れてますけどこれも整理が難しいところがあって
1:56:58	最初にMOXの場合は設備が安重で防護対象で、それを守るための手段として建物がエントリーされてました。
1:57:09	一方、最初にわあ、建物自体が安重だと言って人がいるので、こいつが防護対象そのものになるっていうのもあって、今は防護対象と中にも、例えば何十年前と一緒に建屋そのものが帰っていたりします。はい。
1:57:30	どこぞ区です。今の説明からする等、今のこの部分の記載は共通で書く。
1:57:36	ものじゃなくなっちゃいますよね。
1:57:40	はい。
1:57:44	はい、そうです。なのでちょっと記載ぶりはもうちょっと考えて欲しいんですけど、現状だと、新規で設置するものが対策設備で、そうじゃないものは防護対象だって、
1:57:55	すごい乱暴な書きぶりになるわけですね。はい。はい。次、最初に、
1:58:00	誰がこうであったとしても説明ぶりは違うはずなので。はい。はい。
1:58:04	よく検討してください。はい。ありがとうございます。はい。承知しました。
1:58:12	古作です。谷さんお願いします。はい。規制庁高井です。ありがとうございます。で、
1:58:17	次次の二つ目で、ここ。
1:58:20	大丈夫だと思う。考え方の確認なんですけど、構造設計との説明が異なることから、建屋機器配管分けて分類するという形で書かれているんですけど。
1:58:29	要は、ここではまず大きく建屋とそれ以外の設備機器に分けていて、この機器配管の方に構築物とかも含めて入るとかでよかったですか何か前にも聞いたんでちょっと復習のためなんですけど、

1:58:43	はい、大家瀬谷でございますはい。そう。確か整理をしていたと思います。もう一度確認はしますが、他、提案とそれ以外で分けたと思ってました。はい。
1:58:55	はい規制庁谷ですって、そこで分けることによってさっき 52 ページで出てきた適合説明対象とかの中で、どういう単位でっていうのがまた出てくるとっておけばいいんですかね。
1:59:05	ですかね。はい。乳井ニシダでございます。はい。この内訳がさらにそうですね。展開、それぞれの設計方針での主語との関係で、内訳の分類をする必要がある場合は先ほどの
1:59:20	52 ページのような分類で整理をしていくということだと思ってました。はい。
1:59:25	はい規制庁滝です。
1:59:27	その方は、グローボックス加工オープンポートボックスからの何か訳は何となくイメージがついていたんですけど、
1:59:35	ここが結構広いところにきて配管の方がすごく広くなるような気がするんですけど耐震とかの、どう評価するかとかの観点とか他の部分でどう評価する
1:59:46	どの観点で目地切ってくかっていうことのような気がするんですけど、今後どういった考え方で聞いたとかも確認したいと思ってるんでよろしくお願ひします。
1:59:56	はい。弓削ニシダでございます。はい。承知いたしました。
2:00:00	あ、古作です。すいません。今、将来的な話にされましたけどそもそもこの話ってもう大分前から言ってたと思うんですけど、
2:00:10	耐震能添付書類においては構築物は建物側に、
2:00:17	寄せていて、配管系の説明とは一線を画しているわけですけど、
2:00:25	相互関係等はどう整理をされたっていうことなんですか。
2:00:29	説明聞いた覚えがまだないんですけど。
2:00:39	はい、日本イシハラでございますはい。そういう意味ではそうですね宿題を買い付けてないです。
2:00:47	おっしゃっていただいたように前にも確か言われた建物構築物が立て耐震側での整理、建物構築物、
2:00:57	あとそれ以外で機器配管系ということで、それとの整理の違いはあるのかというやりとりが前にもあったと記憶をしています。そこも含めて、しっかりと、

2:01:09	整理をして、先ほど谷井さんのご指摘も踏まえて、どういう整理するかということベタな次回ですね、説明をさせていただけるようにしたいと思います。現状すいません取り残されてたような気もしてます。はい。
2:01:26	古作です。
2:01:28	取り残されたのは何ぞやっていうところなんですけど、
2:01:33	コメントリストには入ってないってことですか。
2:01:37	はい。ユニシアでございますどちらかというすいません考え方を整理するとき、他の要求事項での分類を考える方に頭の行き過ぎて、それに共通して、
2:01:49	セットで考えなきゃいけないことが抜け落ちたということだと認識をしますコメントとしては、残っていてかつ認識をしますので、そういったことがケアができてないのが駄目だと思ってました。はい。
2:02:02	古作です。コメントとして残ってるっていうことであると、コメントリストのナンバーですか。
2:02:10	日本イシダでございます再処理をめぐりに社内で整理してたので、提示しているところでは、はい。今のMOX側でやっていたことと、全体通してコメントリスト作ってよって話なんですけど。
2:02:24	整理が合っていないところあります。はい。
2:02:27	補足です。そういう意味だと、共通 12 に対するコメントリストとしては、
2:02:35	分けを、対応しないと困るので、しっかりと入れて検討してください。
2:02:45	はい、乳井西田でございますまずもって多分私椎野、最初のリードする時に今後の進め方等がないんですけど、阿久津クボバラバラにして分解して、それぞれ走らせていたというところが、
2:02:59	ある時にこれって結局は共通で全部同じ土壌の話だよなということも含めて整理をし直さないといけないっていう話をさせていただいてますがその時多分、
2:03:11	コメントとして、一体化して、管理をして整理していかないといけないというところだったかなと思ってます。すいませんでした。
2:03:24	はい。規制庁加来です。よろしくお願ひします。その上でですね、この部分こだわるのは、結局結構耐震の話をちゃんと整理イイダ、
2:03:36	ことが多いのに、
2:03:39	耐震の構造と違うことをスタートにするっていうのがいまいち削減としないということなんです。はい。
2:03:46	で、説明グループでまた分類を束ねるよう2、

2:03:51	これで無理に分類を分けたわけじゃないな。まとめようとしすぎなくても対応つくところもあるので、
2:04:01	しかも先ほど田尻が言ったように機器配管っていうだけでも結構粋過ぎて本当にまとめていいのかっていう感じもあるわけですから、
2:04:12	よく考えていただいたらいいかなというふうには思ってます。
2:04:18	一旦、
2:04:22	はい。規制庁谷井です。全然指摘の趣旨はわかったと思うんですけど、何か確認したことがありますか。
2:04:30	はい。日本原燃正田でございます特にございません。趣旨は理解しましたので抜けなく対応させて、
2:04:38	はい。
2:04:39	規制庁滝ですよろしくお願いたします。で、次行かせていただいて、7ページのところで衛藤。
2:04:46	グローバルポツのところで内的事象の話が書かれてるところなんですけど、ちょっとここも復習がてらなんですけど。
2:04:52	これ生命の対策食うをするものは、対策設備と言わなくてあれは資機材みたいな整理にするでよかったでしたっけ。
2:05:01	はい。日本原燃石田でございますはい。防水シートとかですね。はい。宇和資機材ということで整理をしています。
2:05:11	はい。
2:05:13	規制庁館です。そういったものが、防護対象棟の中で設計方針として説明をしてきて、
2:05:22	はい。乳井0社でございますはい。現状の整理としては防護対象棟の中で、それが椅子に対して機能を損なわないという設計の具体的な展開として、
2:05:35	防水シートで覆うとかっていうのも含めた対策、対応策として説明をすると。
2:05:42	そこが、
2:05:44	みずから耐えると言っていると、
2:05:48	資機材の力を借りながらも結局は資機材と言ってる以上はみずから耐えるということの派生系だと思いますけど、とはいえ、そこに対する条件はちゃんと書いた上で、それを満足する設計しますということかと思ってました。
2:06:02	はい。規制庁の谷です。とりあえず文章で書かれるのはわかりつつなんですけど、

2:06:08	ちょっと最終的にその形になるかわかんないんですけど、上記のところの対策のところだと屋外の他エリアとの位置的分散のところでも各説明しようとしていたり、
2:06:19	今の防水シートも負けしようとかの話はある程度説明しなきゃいけないので、どこにぶら下げながら
2:06:27	構造設計説明しようとするときであればその図がついたりとかっていう形になったんですけど、そういったものっていうのは示そうとするのかそれはあくまで補足である資機材なんか補足レベルだっていうふうに今考えてるのかどうかの考え方は、
2:06:38	ちょっと確認はしたいと思っているので、ちょっと今実際に具体的にどこまで決まってるかわからないんですけど、問題意識としては、認識していただきたいんですけど大丈夫ですか。
2:06:47	はい。二本木ニシダでございますはい。まず、SA側でももとの要求が、機能を代替するDB設備と同時に機能喪失しないとかですね。
2:07:02	SAの常設可搬でお互いに共通的な要因で同時に機能喪失しないとかっていう、安定基準になる部分も設計としてはありますので、そういったことをまず、
2:07:15	条件として挙げた上でとはいえ、評価として見れば水をかぶって下ないっていうところの考え方は、同じような展開ができるとかですねそういうこと今、SA、DBの溢水の説明とか、竜巻の説明とか、
2:07:31	そういうところで整理をしているものだと認識をしています。プラス運用チェックが資機材を使うところも結局は先ほど申し上げた通り防護対象設備が、
2:07:41	機能を損なわないというための手段なので、そこを構造設計として合わせて説明するかどうかということをしかりと整理をしていくということだと思っています。はい。
2:07:52	はい。規制庁田尻です。今言っていたいただいたものがここ関連すると思ってるんですけど、要は対策であるとか設備であるって言ったら詳述するんだけど資機材って言ったら庄司津島線っていうのも何か整理がよくわからないところがあるので、
2:08:05	ウエムラとこの7ページの一番上の行のところ、対策設備と防護対象等に分けますよっていうふうに言って、そこんところで、もともとDBの設備を期待するものとか、追加対策とかって言うてるやつがいるんですけど、

2:08:18	会田とか、別のところに起こったりしないようにしてくださいねという趣旨 なんでよろしくお願いします。
2:08:25	はい、与儀西原でございます。承知いたしました。
2:08:30	はい。規制庁の田尻です。
2:08:33	ちょっと重大事故とかじゃなく、つまり僕 8 ページアノすみません、古作 です。
2:08:39	今の関係で、とりあえず一言だけ言っときますけど、
2:08:43	一応タジリからのコメントで伝わっているとは思いますが、
2:08:49	漏れのないようにっていうことを、
2:08:51	ですけども、
2:08:56	言い換える等説明分類の点で、その場で言い切るという、
2:09:04	ことだったと、完結させるっていうことだったと思うんですね。そうすると、
2:09:09	資機材についても整理をちゃんと説明してくれないと。
2:09:14	完結しないっていうことなので、説明は当然必要になるというふうに理解 して欲しいと。
2:09:22	ということなんです。で、それを添付書類なりでどこまで説明するのかって いうことはまた議論があるかもしれませんが、
2:09:32	本文では方針としては書くわけで、説明が不要というわけではないとい う理解では見てくれてると思うんですけど、大丈夫ですかね。
2:09:43	はい。日本原燃社でございます。はい。今後社内でちゃんと統一してい きたいと思います
2:09:52	日本語が難しいな。
2:09:55	ちょっとほっとくとどんどんどんどん下流側にいいものがいきそうな気も するので、おっしゃっていただいたように設計として
2:10:05	そう、例えば機能を損なわない、これを守るんだって言った時に必要な ものは一式全部書かないといけないと思っているので、その達成するた めの手段として、そういったことをちゃんと整理をして、設工認の中でち ゃんと見ると。
2:10:19	いうこと、本文だったり、どこまで書くかってのもあれですけども、その中 でしっかりとクローズしていると、いうことが必要だと思ってますので、資 機材だから書かないという気は全くないです必要なものをしっかりと書き 込んでいくということだと思っていた。
2:10:35	はい。高速ですよろしくお願いします。というところで言うと、資機材に ついてどこまでの説明が必要なのかっていうことの時にですね、
2:10:47	要求事項との絡みなり、その使用条件を踏まえたところどれだけ

2:10:55	資機材としてそのまま使えるような状態にしておくか或いは目、手当をすればいいのかと、いうことを踏まえながら説明を
2:11:06	程度感を持って作業されればいいと、ということなので、その程度について、
2:11:13	どうしようかということがあればまたその資料の中で、
2:11:19	内容を確認させていただければいいのかなと思ってます。いずれにしても設計方針等を踏まえながら説明すべきことはしっかりと書き切ると。
2:11:29	いうスタンスで対応いただければと思います。以上です。
2:11:34	はい。日本原燃瀬谷でございますありがとうございます。はい。おっしゃっていただいたように書き方だったり、あの程度感というところは、それぞれちゃんと一度資料として起こしてですね、
2:11:47	どこか線引かということはお話をさせていただければと思ってました。理由は溢水に対して屋外で持たなきゃいけない防水シートっていう人と、
2:11:58	現地確認のときに見ていただいた、屋外で使えないよねと言っている発電機を追うため、例えば点取ってますっていうのと、レベルがなぜかという、やはりアメリカでしのげばいいというものと、一定の
2:12:14	被水に対する機能を期待するのと、要はレベル感が変わってきて設計要求としても変わると思うので、そこでやはり書き方みたいなのも若干ながら変わってくるのかなというふうに思ってたのでそういったところの書き方をどう考えていくかと。
2:12:28	いうことも具体的に考えた上でお話をさせていただければと思ってました。以上です。
2:12:38	はい、セトタジリよろしく願いいたします。
2:12:41	8 ページの一つ目の矢羽根とかちょっと細かな話込みなんですけど、一つ目の矢羽根については、多分これ屋外のっていうのが頭にいるんだと思うっていうですねまず認識合っていますよね。
2:12:54	はい。
2:12:55	抜けてます。はい。はい。はい、規制庁たです一つ前の文章から繋がっている気はしたんですけどちょっとわかりづらいので、特に機器配管が屋外と屋内両方にあるので、わかりづらくなるのでその点考慮いただければと思います。
2:13:08	次二つ目の矢羽根なんですけど、
2:13:11	ちょっと特異なものであるというのは認識しつつなんですけど、これっていうのは安重じゃないっていうのが当然書かれてるんですけど、今回に関して言うと、

2:13:22	或いは防護対象じゃないっていいんですね火災に関しては別に安全じゃなくてもいい形にはなるんですけど。
2:13:29	はい、柳下でございます。はい。言葉足らずで防護対象じゃないということです。確かに笠井川越安藤以外でも貯蔵設備で防護対象になり得るので、
2:13:40	どちらかというと防護対象には該当しないということが言いたかった。
2:13:44	はい規制庁谷です。で、
2:13:47	ちょっと今、確認なんですけど今グローボックス等の話をずっと僕進めてると思うんですけど、
2:13:54	あそこのグローボックス等はあくまで防護対象のグローボックスってことでいいんですっけ。
2:14:04	日本エリアでございます。閉じ込めに係るグローボックスの設計は安重ヒアリングベースは変わらないと思ってます。安重に対する説明をする時には火災とかで、
2:14:18	安重だよっていう場合は当然変わりますが閉じ込めはグローボックス全般に確か要求を課してますので、あの部分での差別化はないと思ってました。
2:14:29	はい。規制庁藤です。自分もその認識で、その場合ここで言っているアメリカ何年かの対象となるグローボックスは防護対象の設計との関係があるものではないために機器配管と別に分類するっていうふうにもいい。
2:14:44	ヒダかってことですかね。
2:14:45	はい、米田でございます。はい。葛西の設置の中でおっしゃっていただいている谷パネルの何年かの話がいて、これを安全審査時ですかね、MOXの場合は一次バウンダリなので、これ市の方の言わず、
2:15:00	何年かが必要だと、いうこと、最初の場合は一次バウンダリなってるものが非常に少なくて、ほとんどが2番なりなので特段パネルの何年かの対象とする必要はないと言いながら残ったのが、
2:15:14	非安重のグローボックスがパネルの年間が必要だということで残ったということで、結果して対象物との関係を含めると、防護対象施設になってないものが何年かの対策が必要な設備だと。
2:15:27	ということになっているのが今現状でございます。
2:15:30	はい規制庁た時です許可の整理はそうだったなと思ってたんですけど、結局のところ最後どうやって設計工場設計説明していくかというところな

	んですけど、MOXのところは当然安重だろうが非安重だろうが、グローボックスとして説明していった、
2:15:45	その概念は多分再処理として
2:15:47	変わらない気がしていて、その中で、パネル部分の構造について、追加的に説明しなきゃいけないものが一部まざっているということのような気もするんですけどそのあたりって何か考え方整理できてます
2:16:03	はい。日本原燃清でございます。はい。正直、まだ整理がうまくできていないっていうか紙に起こせてもないので、整理をさせていただきます。はい。
2:16:17	最初にMOX合わせて説明しますと言いながら結構切り分けて整理を変えてしまうっていうところがあるので、グローボックスみたいに同じ設備が得るものに対するの共通の考え方みたいなのも含めて、
2:16:30	整理をして、文章化していきたいと思いますはい。
2:16:35	はい、規制庁タジリつアノ徳出して説明をしたいという趣旨はわかるんですけど、分類として立てる意味があるのかどうかっていうところだと思うので、その点含めて、野瀬さんの方をよろしくお願いします。
2:16:50	はい。日本原燃瀬谷でございますよういたしました。
2:16:54	規制庁の田尻です。次、その他の変更行っちゃうんで、他の方ここまでであればお願いします。
2:17:17	古作ですけどSAはないんですか。
2:17:21	小路さんに対してじゃなくて、SAの規制庁さん、ちょうどちょっとつき大橋さんが少し関は
2:17:32	つき田谷田岡さん戻られたタイミングでまた聞こうかなと思っていいですかね。
2:17:36	楽ですわかりました。
2:17:39	はい。規制庁谷です。なぜSA部分ちょっと8ページ飛ばさせていただいて上記以外の要求の追加とかのところをさ、行かせていただければと思うんですけど。
2:17:48	先ほど話したよう全体の話と、徳田市するところの話の先ほどの指摘は、もう言ったら置いとかせていただいて、9ページにいったんですけど、
2:17:58	先ほども少し触れさせていただいたんですけど、緊対所に関しては別途立てますよっていう形になってるんですけど、緊対所固有の話も当然あるとは思ってるんですけど、

2:18:11	先ほど抱えてるのはもう消える話だけ誘導ガスの話とか考えると、中操とかも似たような構造として説明しなきゃいけないところではあるんですけど、ここに関しては全く別物として説明してこうしてらってことでいいんですかね。
2:18:26	はい。日本円に支払ってます。はい。別物として、
2:18:33	あれでも別名として整理できないと言って、
2:18:38	勤怠と制御室を合わせ技にしたと私は記憶してたんですけど、完全に分かれてね、これは別の資料。
2:18:51	はい。あれ、ちょっともうなんか、私も、ごめんなさい、ちょっと。
2:18:56	先日の資料をもう1回、受け身な。
2:19:01	規制庁タジリ少なくともその他項目こんなになかった気がしてきましたごめんなさいちょっと僕も資料を見てから来れなかったんですけど、記憶が曖昧になってきた。
2:19:10	すいません時間率でいろいろと出てきて恐縮でございます。そういう意味では、
2:19:16	そうです。ちょっとごめんなさい何だっけ、8月4日にもらった台風でちょっと説明ぶりの設定等ではごめんなさい、項目は五ついました電気設備緊対所。
2:19:27	放射線管理施設制御室通信連絡というふうになんてなっていて、
2:19:32	カメラというよりは生活として項目が立つ形になってるんですけど、これセールスと緊対分けるのは同じ部分もあるけど、違う部分もあるからとかそんな考えですか。
2:19:44	そうですね
2:19:47	とはいえ、説明の仕方合わせてできるんじゃないかという思いもありますので、今一度ちょっと先ほどの全体の整理を進めながら、
2:19:58	かつ、先ほど、
2:20:02	やりとりの中でも私、記名グループも含めてやらないと何とも
2:20:07	全部が抜けてないのかどうかも説明がしてないところもあるので、そこも含めて整理ができればと思ってました。はい。
2:20:15	はい。社長から帰っていただいたように設計社名は一緒だけど、グループは同じタイミングと同じように説明しますよっていう可能性とかもあるかなと思ったんですけど、おっしゃっていただいたようにちょっとその後ろの資料がイマイなくて、
2:20:29	議論がしづらいのでそういった点も含めて整理して説明いただければと思います。

2:20:36	はい、宮城ニシダでございます集計いたしました。
2:20:41	はい。規制庁谷です。その他項目に関しては、なぜこの五つの項目なのかっていうところも含めて、各グループ分けどうしたのかっていうところと関連という説明になるのかなと思ってたんですけど。
2:20:54	一応考えたり聞いときたいんですけど、交換とか通信を単体で立てるのは、まぜづらいからなんですかね。
2:21:02	はい、日本原燃石田でございますはい。もうほぼ1たん分けたり近くてですね、境内と説明できないわけではないだろうと思っています。他の設備だって他の要求は当然かかるわけで、
2:21:16	その中で、交換固有の要求事項としてそこで関連条文で説明するってやり方は十分あるとは思ってます。はい。
2:21:24	はい、規制庁絶えず、
2:21:27	何か個別に立てる意味があるものないものっていうところは整理いただいた方が特に、どうしても条文とか事象で整理してきてる中で個別条文、何か設備が最初前面に打ち出されてきて一緒に整理がよくわかんなくなるところもあるので、
2:21:41	その辺も含めて考えていただければと思います確かにSAとしてとか、DBとしても一部対追加要求という形になるんですけど、
2:21:51	外的事象とか内的事象のところの防護対象とかのところって、いろんなものまじってたりすると思うのでDBだのSAだろうが、何かここだけ分けるんですけどっていう考え方がしっかり示していただければいいかなと思うんでよろしくをお願いします。
2:22:07	はい。二本木西原でございますようしましたそうですね。
2:22:12	現状私も最初に考えた枠組みが何でしょう。上記以外と言ってるもの以外と上記以外の、分けたものですねこの二つを最初にスタント分けて、整理を進めてしまったのが、
2:22:28	ちょっと失敗だったかなと。
2:22:30	審議の要求事項としてみれば同じフラットな位置付けで、担い手、それぞれをどう説明分類で設定していくかということの要求事項の種主従の関係も含めて、
2:22:42	整理をしていかないといけないところを、最初からちょっとチーム分けてしまってきたところが大分残ってますので、今一度考え方整理をしていきたいと思います。はい。
2:22:54	はい規制庁たですよろしく申し上げますそういった意味でいうと9ページの一番下のところにいるクロマルポツで

2:23:02	基準要求と関係ないその他変更系もいるんですけど、
2:23:06	何個かのやつはそれぞれにまぜますよと言ったり、他に項目立てますよってやつがいたりするんですけど、結局ここも、それぞれ何含まれてるんでしたっけってところの説明を聞かないとわかりづらいところだと思っているので、
2:23:18	あと、
2:23:19	10 ページの下から二つ目の矢羽根ぐらいだと冷却塔は季節から変更はなくなっている、工学変更ないことわかってるんですけど、変更ないことの説明ぐらい受けなきゃいけないと思っているので、何を何について何まで説明しようとしてるのかっていうところの整理は、
2:23:33	要るかなと思うのでよろしくお願いします。
2:23:37	はい。イノウエニシダでございます。はい。そうですねこれ前々から宿題になってる変更なし条文といえど設備が変わったことによって、要求事項との関係で、設計に変わりはないですということを説明しないとけないものをちゃんと抜け漏れなく、
2:23:54	整理をするということだと思ってますので引き続き、
2:23:59	見える化も含めてしていきたいと思います。はい。
2:24:02	はい規制庁たですよろしくお願いします。MOX、
2:24:06	今まで2分から以上なので、よろしく他の方でもお願いします。
2:24:24	規制庁の田尻です。
2:24:31	これ、
2:24:33	毎年、
2:24:34	数タケシタムロイけどSAてないってことでいいの。
2:24:38	ちょっと待ってください。
2:24:41	今は小橋さんも出られたんで所長だけお持ち
2:24:52	はい。
2:25:17	はい。
2:25:18	どうでしょうか。規制庁丹治です。ちょっと8ページって意味だとすいません鍵姿らしいです。すいません。はい。
2:25:28	古作です。
2:25:30	私自身も8ページというのかどうかよくわかんないんですけど、そもそも、昨日のヒアリングで話をしていた通り、SADBって分けること自体がナンセンスだと言っているのに、
2:25:42	ここでこう分けてるのは何ですか。

2:25:52	はい。日本原燃志田でございます昨日の時点で点数もないということをお考え方がおかしいという指摘を受けてます
2:26:05	そのベースでそもそもこの本文を作って、4日に確か出てるので、それも含めてで、はい。同じベースになってしまってますが、昨日の時点での宿題としては認識をしておりますので、
2:26:19	全体の整理をしながらこの本文にも反映をしていくということかと思っております。はい。
2:26:28	はい。補足です。それで言うのですね、
2:26:32	先ほどの田尻が言ったそのた変更なりも含め、条文で整理をしていきますという方針を、
2:26:42	会合でやったものの、
2:26:44	関連してくるので条文で綺麗には分けられません。
2:26:49	ていうことがあり、かつ、
2:26:54	SADBをみあったもの、関連スペクトルー発見渡したところ、条文にかかわらず同じ説明になるということがありますと。
2:27:05	ということなのでその辺りを整理して、分類しますというその辺りを整理してますということと言わないといけなくて、
2:27:15	そこを言うときに昨日のヒアリングの項目がしっかりとエッセンスが入り込んできて、それによって分類としてはこうなりますようなので、ここで重大事項としてはって書くことが、
2:27:26	起きるわけがないと思ってるんです。
2:27:29	起きるとしたら、各項目の中で、その中で重大事故についてはこういうようなところも、忘れずに対応するというようなことが入るんじゃないのかなと思いますけどいかがですか。
2:27:41	はい、井上志田でございますはい。そうまさしくそうだと思います。はい。全体としての考え方、要求事項と引き受けをしていって、その中で、
2:27:53	それぞれの要求の抜け漏れがないという点でこういう部分も押さえておかなきゃいけないということでの訂正の配慮ということだと思います。はい。
2:28:04	はい。はい。
2:28:07	ちなみに昨日のヒアリング私すいません参加できてないんですけど、大橋さんは、本当のを踏まえてこの資料をどうして欲しいと思った方がいいと思います。
2:28:19	大橋です。
2:28:20	ちょっと石原さんに確認なんですけれども、

2:28:23	ちょっと
2:28:25	昨日の議論では、
2:28:29	SDB兼用のものは外的内的のそれぞれの中に入れて、そのスタンド食うのものは重大事故として残して書くと。
2:28:41	いうふうな整理で、しゃべっ
2:28:44	説明があったかと思いますが、それはそれでよろしいんですかね。
2:28:50	はい。イノウエニシウラでございますはい。今、今日の時点で本文、赤松荒谷確認をしていただきまして先ほどの設計説明分類を設定する時の考え方っていうのを1度、
2:29:05	軸をちゃんと決めて、要求事項との関係で整理をしていくということ、あとは
2:29:11	条文を決めていく、その資料も決めはなぜかということ。
2:29:17	整理をした上で、その上で、SEとしてどういう、
2:29:22	していくのかと、分類として新たに起こすのか、DBSAという区分けよりも、設備に対してどう説明していくのかということか、いうことも含めて整理した。
2:29:34	していかないといけないと思ってますので、今日の議論を含めていろいろご提起いただきましたんで、全体的に見直しをしていく必要があると思ってました。
2:29:44	はい。あと昨日の議論では、一応個別条文、電気設備緊対所を放管
2:29:54	制御室通信とか、これらはSA、
2:29:58	窓くじいなので、個別に建てておきたいという整理ですけども、それはやっぱり、そのままそのような理解なんでしょうか。
2:30:09	はい。日本原燃車でございます。その辺のSA、単独で設備として要求事項を、それなりに展開しないといけないことなので個別に起こさせていただきます。
2:30:22	ということで昨日説明させていただいたと思ってます。今回先ほどの立石さんとの8ページの下、上記以外と言っているものの項目の設定の考え方と、
2:30:33	いうのも、全体の数、
2:30:35	基本的なベースを決めて、それとの関係展開をしていく必要があると思ってますので、先ほど申し上げた今日のやりとりを踏まえた整理中で、改めて見ていく必要があると思ってます。
2:30:51	はい。それでは、
2:30:53	よろしく申し上げます。

2:30:58	浅見です。大町さんに確認なんですけど。はい。
2:31:03	最後に言われた徹底。
2:31:05	今日の 8 ページの資料、
2:31:08	8 ページ。
2:31:09	9 ページ。
2:31:11	契約解除とかは、10 台増要求も関連するため 10 台、
2:31:25	はい。
2:31:27	重大事故として抜き出すということではなくて、ディー・ディー・エス両方の要求事項を設備として、
2:31:35	一体
2:31:37	形
2:31:43	付けは、
2:31:45	ちょっと
2:31:46	私昨日の議論では、重大事故と並べて個別条文があったので、ちょっとその辺を頭に意識して今
2:31:57	言ったんですけれども、
2:31:59	個別条文、
2:32:05	調査官今言われてるんです。記載の要請であれば、
2:32:12	かもしれないけどごめん。
2:32:16	やっぱり認識がずれてそうな感じもするので、
2:32:20	昨日のヒアリングで、言われている資料は、どこの、昨日の言われてる資料は、
2:32:29	4 日付の設計説明分類。
2:32:35	の資料の
2:32:38	9 ページ目の、
2:32:46	右下でございます 9 ページ目という機能資料でも 7 ページに、イケダ、共通中の 8 ページから書いてあるくんだりと同じことが書いてあって趣旨は、
2:33:00	同じです。
2:33:02	おっしゃっていただいたように SA だからというよりは、新規ものでかつ、DDS で両方の要求がかかっている、それを含めて全体として説明する必要があるので、
2:33:15	個別で項目を挙げてますということで整理しました。
2:33:21	はい。イセ直属です。それで言うと、

2:33:25	昨日使った資料の 13 ページには、緊対所って挙げられて、
2:33:32	諸条文としてはDBSA両方並んでいる。
2:33:36	ということですし、
2:33:38	次のページには放管
2:33:46	D、
2:33:47	ここは
2:33:50	ダイエット
2:34:05	また
2:34:06	をまとめた上で、
2:34:12	整理
2:34:16	はい、人間ニシダでございますはい、いたします。
2:34:26	はい。規制庁の谷です。他なければ 10 ページの(2)のボックスなんですけど、MOXに関してはすいません自分からのコメントがないので他の方もしあればお願いします。
2:34:42	で、今日の田尻です。すいません、補足です。
2:34:47	割り込んで言うほどのことでもないんですけど、
2:34:50	再処理等、説明の量が大幅後になると。
2:34:55	思っていて、
2:34:59	それもですね。
2:35:01	何とかできないのかなっていう気がしています。正直に言うと再処理、
2:35:07	変に書きすぎてるっていう気が。
2:35:09	ます。
2:35:11	もうちょっと考えを整理をしていただければというところです。
2:35:15	定義に考えてください。以上です。はい。はい。ありがとうございます。乳井西尾でございます。はい。ちょっと全体の年で共通的な考え個別で
2:35:28	設定することの部分とかですねちょっと構成も整理をした上で、全体的なトーンというの整理を、整合をとるようにさせていただきます。はい。
2:35:44	はい。補足ですよろしくお願ひします。その点で最終流の方は、蛋白にするというだけじゃなくて、全体構成満たして必要であればMOXの方も
2:35:55	すでに整理が済んでいるものの、記載の明確化っていうことで追求をするということもあり得ると思いますので対応をよろしくお願ひします。
2:36:06	はい。日本原電車でございます承知いたしました。

2:36:11	はい。規制庁の田尻です。それでは 11 ページ以降の 2 ポツ 2 入らせていただければと思うんですけど、2 ポツ 2 の説明グループの設定、基本的な考え方はこうで、(1)の再処理とか月 1 なんでもここが
2:36:25	ちょっとしっかり議論しないと今んところ危なそうだなという認識でいます。
2:36:29	で、目次に関しては、これまでも何度も、川久保とか泊ってという面での会合資料とかそっちの方の話を聞いてきてはいるところなので、
2:36:41	ちょっと言葉遣いとしては、ちょっと
2:36:44	土地的はあるんですけど、ちょっと言葉の話入る前にポツ 2 の頭のところで何かあれば先お願いします。
2:36:58	古作です。
2:37:00	これまでと同じことになってしまって、あまり細かく言うつもりもないんですけど、
2:37:08	ここは元帰ったと。
2:37:15	アンダー引いてないからもとからこれ最初に廃棄物管理とMOXで分けて書くことになってたっていうことで、
2:37:23	大変失礼しました。分けて書いてなかったのであんなは弓削です。はい。すいません。
2:37:30	はい。規制庁コサクです。
2:37:31	で、
2:37:34	今回今日、両施設で共通するものっていうのを上三つとし、一番上は今回追記したことなので二つ部分は
2:37:46	があつてということなのかなとは思いますが。
2:37:50	そこで分けられて、
2:37:56	個別具体だよねと思うものは、
2:38:00	施設ごとで書き分けましょうと。
2:38:03	いうことにされたんだと理解をしますけど。
2:38:11	その関係から、柱は十分かけているのか。
2:38:17	ていうのは何か検討されました。
2:38:22	はい、日本インダでございます先ほどの 1 ポツじゃないですけども渡瀬お話しした通り説明グループの設定というどちらかというと結果論的なところによった。
2:38:36	文章になってしまっているんで、目的とか本来これをやることで、どういう効果を期待するのかと、その上で、説明グループではどう設定するんだと。

2:38:49	いうベースの考え方をやはりちゃんと書かないといかんかなと思ってました。はい。
2:38:55	はい。補足です。その通り、関連条文に対して併せて説明するものと後送りにするものだったり、
2:39:08	どの設備分類をまとめて説明するのかがだったり、いろいろとこれまで議論したエッセンスが入ってないと、説明としては、個別に入れられないんじゃないかなと思ってますので、
2:39:20	しっかりと書いて、それを最初にもう、
2:39:24	しっかりと撤回がされると。
2:39:26	いうことにしていただかないと議論が、
2:39:29	かみ合っていないのかなと思います
2:39:31	のでよろしく申し上げます。以上です。
2:39:36	はい、宮城西原でございます。はい、ありがとうございます。
2:39:42	はい。規制庁野上です。
2:39:45	瀬田イワサにちょっと(2)のところでは幾つかだけ確認させていただきたいんですけど、まず、
2:39:50	9 ページのところの二つ目の丸なんですけど、
2:39:54	これ、グループ 2 の話が書かれていてなんですけど、
2:39:58	これは再生と同じタイミングでっていう意味でしたっけなんか日本語がちょっと読みづらくて。
2:40:15	はい、上原でございます。はい。これはすみません前に言っていたものをそのまま残してしまったんで、
2:40:24	あんまり意味はないかな。説明グループの設定は説明グループも複数でまずは完結させて説明していく。
2:40:34	それとあとは説明のタイミングの話は、またそれは別であると思うので、ここで本来共通 12 の中で、まず本文として整理すべきは、
2:40:45	MOXとしてどういう設計説明グループを設定するかという考え方に基づいてですね、ということが整理できればいいと思うのでこの、すみません 2 ポツはそのままあったものを残してしまってますけど、ここではあまり登場しても意味がないかなと思っています。はい。
2:41:02	はい。生協の谷です。いや、単に聞いたのは主要項目である重大事故等対処設備とかの話があって、MOXって、もう 1 個の方の修正対応方針の資料とかだとグループ 5 っていうふうに言ったりとか何かここまであって、
2:41:18	ここに 2 回

2:41:23	は、はい、すいません入園者でございます全体として頭の文章の整理と合わせて、共通的にいうことを個別に言うことというのを、今一度整理をしていきたいと思ってました。はい。
2:41:36	はい、規制庁谷ニイツ。
2:41:40	いこうと。
2:41:41	今後変わってないので、施策なさいねっていうところだとは思んですけど。
2:41:45	13 ページ以降、アノイマセ今までのところあんまり皆ソウノ 13 ページのところ入らせていただいていたんですけど、
2:41:52	説明グループ 1 で説明は別途受けて起きているところなんですけど、ちょっと認識の確認なんですけど、13 ページの最初、一番下のところに書いてある黒ポツのところ、グループ 1 ってこういう説明をしますよっていうところの中で、
2:42:06	閉じ込め機能に係る適合性を説明するとともにグローブボックスの閉じ込め機能の 1 のために合わせて説明が必要な換気設備の負圧維持等に係るシステム設計と書かれてるんですけど、
2:42:16	ここの特定っていうのは要は後のところの資料 1 とかを踏まえながらやりましたよってことでいいんですけど。
2:42:27	はい。野木ニシダでございます。はい資料 1 だけじゃなくてももとの、そうですね要求事項は資料 1 に出てきますしあとはもとの設計としての機能要求だったり、機能の関連性と、
2:42:42	いうところも含めて、どれとどれを対にするかということ整理だと思ってました。逆に中身を展開していってしまうと資料 2 で収まる言って、
2:42:52	全体の紐づけになってくるので、そこは、もとの設計として考え方をもとに、こういう整理をしたということかと思ってました。
2:43:01	はい。続いて同じです。なぜここはどっちかっていうと、順番逆ですけど結果を踏まえて後ろのこの 123 の資料 123 の整理を踏まえた上でこういう形で説明してきますよっていう結果が載ってるってことですかね。
2:43:16	はい。日本イシダでございます。はい。
2:43:19	ということではあるんですけど自体はとはいえ、
2:43:24	逆算であんまり良くないきますので、そこは今一度整理をしていければと思ってました。
2:43:31	それ状態です。可能性があったら逆算で結果出てくのある程度仕方ないかもしれないんですけど、最終的にどういう考え方でっていうところ

	を補足して文章書いといていただければ、もうちょっとわかりいいかなって いう気はするので、
2:43:45	では、いろんなものを抽出した結果、こういうところで統一して合わせて 説明しなきゃいけないという考え方がどっかに生まれたんだと思うので、 そこが多少見えるようにしていただければなと思うんでよろしくお願 いします。
2:43:57	はい、日本インダでございますはい。承知いたしました総務総務課分、 まず説明グループイシイのリード文のところ最初の文章はやっぱり、全 部を1黄色として短絡的になってると思うので、
2:44:12	個別はその下にまた金庫で個別に書いてあるところのちゃんとエッセ ンスを拾ってくると、いうことかと思ってますので全体含めて整理させ ていただきます。
2:44:24	以上ですよろしくお願いします。規制庁不足です。
2:44:29	関連でというか、
2:44:32	気になっている点をお伝えしておく。
2:44:35	先ほど田尻が言ったところでの、
2:44:40	この13ページ以降で書いていることと、
2:44:44	11ページ。
2:44:46	12ページで書いていることっていうのが、だぶり感が非常に強いと。
2:44:52	ということで、Wというか層があるというあれですけど、
2:44:57	そもそもここをどうやって変えてくんですかっていうことわあ、
2:45:02	ローン認識されるかによって大分その作業量とかも違ってくると思 うんですね。
2:45:08	共通のものは柱に書いていただくということは先ほどお話があったん ですけど、
2:45:16	その上、また何か2段で(1)(2)で書くことってありますか。
2:45:23	それとももうグループ1、2で、
2:45:26	それぞれどういうことを考えてるグループなのかと。
2:45:30	いうことを明示していくということで特化していきますかっていうの頑 張ります。
2:45:36	はい。乳井ニシウラでございますはい。多分共通的な考えで、説明グ ループの設定の考え方を言った上で、それぞれ、
2:45:48	決定した説明グループごとに、どういう考えでグループになったかを説 明できれば、絶対は繋がるかなとも思いました。
2:46:00	規制庁局です。そうしたとする等、

2:46:05	各自確認の中は、グループでの
2:46:11	ご趣旨みたいのを整理、説明いただけたらと。
2:46:15	特に目標についてはこれまで表形式で議論をし認識は合っているものの、
2:46:24	対外的な説明という意味では、もっと日程は海外でねということで介護資料では四角囲みで書き追記されてますけど、
2:46:35	そういったことを予定文書で表されるということだと、何かそれに対して、今回文章がやたら長いんですよ、これでわかるの。
2:46:45	逆についていう感じがしていて、その点はどう考えてるんですよ。
2:46:55	はい。日本原燃石田でございます。はい。それぞれで書くべきこと格好いい事とか設定としてここで述べておかなきゃいけないことをどう考えるかという、無整理がちゃんとできてないから、
2:47:09	書きたいこといっぱいここでそれぞれで書いてしまっているという結果になってると思いますので、先ほど来申し上げ、お話いただいている通り、ここでどういう構成でまず変えていくか。
2:47:21	それぞれのポイントで何を示すべきかということをもまず決めてですね、そこに応じた、
2:47:28	記載を整理をしていくということかと思ってました。はい。
2:47:39	はい、規制庁不足です。
2:47:42	表の記載ぶりも先ほどコメントしてますんで、それを反映されると寄り添うその説明の、
2:47:50	うん。
2:47:53	必要なレベルっていうの、変わってくると思いますので、
2:47:56	誠意をいただきたいと思います。大枠として今書いていただいているのは、項目 1369 と。
2:48:06	あるの全体像を示した上で、その項目ごと扱いの考えというのを書いているという点は、
2:48:18	そんなにずれてはいないかなあとは、
2:48:21	ます。
2:48:22	それぞれと言いながら
2:48:26	中の項目については全体の中で、
2:48:29	いるんですけど、
2:48:35	その上で、うん。
2:48:38	説明しない。

2:48:42	別の説明グループで説明を行うというものについて一つ一つ詳述しちゃってるところなのかなと。
2:48:52	思いますけど。
2:48:55	それがそこまで必要なのかっていうことのような気はします。ご検討、
2:49:01	はい。日本原燃板谷でございます。はい。ありがとうございます全体と今日ですね実際 13 ページとかも含めて表も整理が必要ですのでそこも含めて、
2:49:12	整理をさせていただきたいと思います。
2:49:22	はい、清町谷内よろしくお願ひします 45 ページ以降が、藤小尾地方になると記載が減ってはいるんですけど、理屈は一緒かなというふうに思っているところです。
2:49:32	ちなみにすみません、原燃として認識あるけど 15 ページのところで、第 2 回申請の主要な設備として消火設備とかも挙げてるんですけど、
2:49:42	13 ページでグローブボックスで書いて消火設備が 15 ページで書かれてるんですけど、主要な設備って何回とあるんですけど。
2:49:56	はい。乳井の石原でございます。15 ページの上か。
2:50:02	使用
2:50:06	いらぬですね。はい。特に第 2 回で出てくるのは、ただあれか。
2:50:13	ここで言ってる費用等言いたかったのはどちらかという、
2:50:18	K 県庁の問題よりは、
2:50:23	他の設備での設計とリンクをして説明が必要だと、ということで、説明項目としては重要な我々としては重要ポイントだと思っている。
2:50:35	いう意味で書いています具体的には
2:50:38	グローブボックス内の消火をするときに換気設備を動かしながら消火をするということでその連動の説明をしないといけぬというところで抜き出して、整理を、
2:50:49	しようと思ってたところでした。
2:50:51	はい。規制庁谷です主要な説明項目っていうのは認識してたんですけど、メイングループでその関連でそれぞれどんどん説明していくイメージかなって思ったんで何か意図あるかだけだったんだ。状況はわかりました。
2:51:03	あと、19 ページまでは規制庁側からあればお願いします。
2:51:16	はい、規制庁タジリつでなければ 20 ページに行ってしまうんですけどよろしいですかね。
2:51:23	はい。

2:51:24	規制庁田井です。20 ページって、
2:51:28	すみません僕 21 ページに質問があるんですけど 20 ページとかで他あれば、先にお願ひします。
2:51:36	藤規制庁カミデですけど。
2:51:40	20 ページで言うと、12345、5 ポツでした。耐震設計のって言ってますけど、この辺、
2:51:50	どんな感じになる。どんな感じになるってあれですけど、結局耐震設計に与儀過ぎてますよっていうことを踏まえて、どういうふうに整理していきますか。
2:52:01	はい。日本原燃者でございます。はい。まず、2 ポツ 3 という整理は、2.12. 1 と並列に並ばないものだと思いますので、
2:52:16	まず今回の構造設計等共通 12 として説明しないといけない説明項目ですかね章事項か。
2:52:25	いう点の中の一つが県民からの変更点であると認識をしてます。そういう意味で構成も含めて整理をどうかしていかないといけないと思ってますけど具体的にどうなるかは、
2:52:38	検討していきたいと思ってました。
2:52:42	藤カミデさん、
2:52:47	午前中からもお話ししましたけど構造として耐震なっちゃう構造として示さなきゃいけないこと、あとはマニュアルに評価を見据えて
2:52:59	評価を受けたときに、構造として説明しておきたいことって二つありますよっていうことが、まず、
2:53:10	話がされていればいいんだと思うんですけどそれって、どの辺で話があるんでしょうか。今まで。はい。日本原電車でございます。現時点でササキ切れてないところで、
2:53:24	雲って、
2:53:28	類型分類のオノ設定の時にそもそもそういった説明事項を踏まえてやらないといけないと、いうことも含めて、1 ポツ 1 のところだったり 2 ポツだったりのところでちゃんと大枠の整理をした上で、
2:53:45	その中から、この 2 区間の変更点の話も出てくるということで考えてました。
2:53:54	はい、規制庁カミデそうだと 2 ポツの頭の方でまずそういう説明事項の説明があると思えば、そこに関連して、変更点も書けばよく、多分耐震が云々っていうよりはその構造的な、
2:54:10	設計変更と、

2:54:13	どうここでやるのかな。
2:54:16	倉庫別変更は見るんでしょうけど評価方法の変更までの間でやると。
2:54:24	いや、ちょっとここもう、以前の整理の時大分2度に踏み込み過ぎていったところもあって、もともとここで21ページのところで(2)を挙げてますけどこれもそのまま実際は、
2:54:39	2-2の方にスライドしてボタンが渡されるだけの部分が多いですので、ここで書くべきことかということも含めて、あと今回項目だけしか出してませんが、
2:54:52	5ページの1ポツの(3)の評価として今後共通時に展開をしていくものとの関係で、どの時点でそれをエントリーして整理していくかということも、
2:55:07	頭含めて、整理をさせていただければと思ってました。
2:55:12	はい、規制庁カミデ、特に資料1っていうのは今回の申請全体のあらましを尽くす示す方なので、
2:55:23	評価は関係ないんですって言って評価の変更をここで拾わないっていうの何か変な感じがするんですけど。
2:55:31	は香取ってどこまで、メジャーな話として扱うのかマイナーな感じでしたっけ。
2:55:38	評価方法変わるのって。
2:55:41	結構、耐震以外もそんなものないんじゃないかなっていう気もして、あまりメジャーに扱わなくてもいいのかなと思いますけど、そのあたり、どんな感じですか。
2:55:53	はい。日本原燃石原でございます。はい。おっしゃっていただいた通りかと思いますがMOXでは少なくとも体制以外じゃないと思ってまして最初にもう、多分耐震ぐらいしか、
2:56:07	評価方法をいじるってものはないんじゃないかなと思いますそれも含めて、整理ができればと思ってます。
2:56:15	はい。強度でも、
2:56:18	同じように解析と定式化の項目はありますが、そんなに行ったり来たりというものでもないと思うので、
2:56:29	何が該当するかを見ながら、あと全体の文章の構成課としての位置付けとあとは、対象物も含めて品で扱うのか、
2:56:40	全体の中でどっかで、そういった紹介ができればいいのか、整理をしていきたいと思います。

2:56:47	はい。積極です昨日も何か同じような話をした気がするんですけど、結局、変更点って何あるのっていうのが、私もきちんと把握をできておらず、へえ。
2:56:59	石原さんも多分、評価方法の変更として何がありますかって、こういうとこですっていう状態で、今事実関係を、多分栗
2:57:10	できていないのでそこも整理を、そこをグリッブしていただいた上で扱いますという話がまた聞ければと思いますんで、よろしくお願いします。
2:57:20	はい。乳井井清でございます承知いたしましたどちらかというところ、
2:57:25	こういうものが項目としてあるよねと言ってバリューを打ち上げて、結果を出してやっぱできないってとこだと思うのでそこも含めて全体、事実関係も確認した上で、
2:57:36	整理を進めていきたいと思いますはい。
2:57:40	はい。規制庁菅です。20 ページの 1 から 1、
2:57:48	規制庁小阪です。
2:57:51	言っていたところではあるんですけど、
2:57:57	本科
2:57:59	今回じゃない。
2:58:00	この、前回からかな、資料では共通 12 としては、2-2 の説明も合わせて対応すると。
2:58:08	いうことで
2:58:10	資料 4 という形で入れる形にし、その説明も入れていくということですし、この 2-3 の位置付けも変えるということなので、
2:58:21	整理をするさニワアノ。
2:58:25	2-2 で説明すべき項目っていうことも、
2:58:29	何らか念頭には置かなきゃいけないと。
2:58:32	いうところはあるんだと思うんですね。
2:58:35	そこのあたりをどう明確化していくかっていうのは整理をしておいていただきたいと思うんですけど。
2:58:43	一方で 2-1 としての考えのときに、2-2 を念頭についていうのをどうしたらいいのかっていうのが先ほどお話したことなので、そのあたりをどこでどうあわせてらいいのかっていうのは、整理をしていただければと思います。
2:58:57	一方でここで何を書くべきかということに於いて、

2:59:04	作業方針として添付書類がどうのこうのとかっていうのは、どちらかというそれは逆に要らなくて、作業自体としてもいらなくて、内容としてちゃんと整理してくれって言ってたはず。
2:59:16	なのに添付書類が書いてあったりとかっていうので、
2:59:19	非常 2 機さ程度が並びが悪すぎると思ってるんですけど、どうなってます。
2:59:32	はい。日本原燃清でございますはい。すいませんここ完全にパッチ当てになってしまったのでパッチ当てでもレベルが、ちょっと個別具体的に一生懸命書こうと。
2:59:44	いう結果になってますので、全体含めて、この 5 項目の立ち位置とか本文として書くべきことと、
2:59:54	いうことも含めて、今一度整理をします。
2:59:59	はい。やったことを一生懸命書こうとして結果これに繋がってしまったところがあるので本文として書くべきことっていうのをちゃんと頭に入れて、こういう整理ができないから設工認も整理できないかなっていう気もしますので、
3:00:13	今一度すいません整理させてください。はい。
3:00:25	はい。
3:00:26	その整理の進捗を見守りたいと思います。よろしく申し上げます。私からも 20 ページとしては以上です。
3:00:36	はい。規制庁田尻です。ありがとうございます。で、21 ページで 1 点なんですけど、(2)の二つ目のポツのところ、
3:00:44	下線なんで追記したんだと思うんですけど。
3:00:47	第 2 回申請においてっていうところで臨界及び遮へいの話なんですけど、
3:00:52	これっていうのは、
3:00:54	第 2 回申請で何まで示そうとまずしてたんですけど評価条件と変更はないっていうのは書いてあるんですけど、そのないことの説明をするって話なのか、それとも
3:01:04	第 2 回申請だけの話だと完結しないので評価も直しあと次回の申請のところ飛越してるような話のことを言ってるのかわかんなかったんですけど。
3:01:14	はい。入社でございます。ちょっとここは対象がないということを書いたかったんですけど、

3:01:22	ここで出てくると、何をピンポイントで言いたいのかってのは確かによくわからなくなってしまうので、まず、この評価方法の変更したものの整理というこの項目自体をどうするかってのは先ほど来の話。
3:01:39	且つそこに対して本文としてどこまでどう整理するかと、ということだと思ってます。臨界とか遮へいの設備に対する評価は第2回でもどうぞしますので、
3:01:49	その部分がないというわけではないです。はい。
3:01:53	はい、規制庁タジリです右下17ページで臨界だったら単一ユニットの話が書かれてたりとか、当然評価の話もっていう気はしていたので
3:02:02	なぜ、何か変更はないっていきなり宣言だけされるのも今言われたように変な話だと思ってるので、説明すること説明していただいて変更がないんだったらこれこれこうだから、設計変更は、
3:02:13	評価影響するものでありませんよっていう確認しましたというふうに言ってもらえばいい話だと思うんで、その点踏まえて整理いただければと思います。
3:02:22	はい、与儀ニシダでございます承知いたしました。
3:02:26	はい。規制庁鳥居です。21ページ目までほかあればお願いします。
3:02:34	はい。規制庁コサクです。
3:02:36	今のは、イシイとさっきの話を重ね合わせになるんですけど、
3:02:41	ここってどこまで説明するものなんですか整理方針を説明するのか結果までの説明なのか。
3:02:49	場所が変わるので、それに応じて、
3:02:53	そうです。はい。日本原燃瀬谷でございます。場所が変わってしまう部分も含めてただ当然もともとからもですね、ここで結果を書くつもりはなかったんですけど、
3:03:03	振れが滑っていると思ってますここでは方針だけを書こうというのがもとの目的です。はい。
3:03:14	はい、古作ですわかりました。そういう意味では、1個、先ほど話のあったアンダーラインのところ不デフレがすべてとはいうことで、
3:03:22	とりあえずの場所に記載されたということと理解しましたけどその場所ってというのはどこになるんですか。
3:03:29	はい。日本原燃医者でございます。その場所はですね。
3:03:35	個別の資料になってしまう部分もあると思うんで資料1とかで、そこは改めて、

3:03:43	とは言えないということの説明、全体をちゃんと書いてみているということと、ないという説明も、
3:03:52	含めてどこで説明をしていくかを整理をしていきたいと思います。多分ここで降りが滑った理由は、キャッチアップする場所がないのに方針だけ変えて、
3:04:02	キャッチアップできないからここに書いて筆が滑っただけだと思うので、全体の具体のキャッチアップ先さんと起こして、リンクを書かれればと思ってました。
3:04:17	はい、わかりました。整理よろしく申し上げます。以上です。
3:04:23	はい。生協の田尻です。
3:04:25	計 22 から等の増には入ってくんですけど
3:04:30	何時間やったんだ、これ。これ、ちょっと今日の目標はどこまでのページかっていうのをちょっと元に確認しておきたいんですけど何か一応 6 時 20 分ではあるんですけど
3:04:40	何か新しい項目こっから実はでっかく始まってたりはするんですけど、
3:04:44	原燃の考えは好きですか。
3:04:51	はい。日本原燃石田でございます。はい。まずもって、すいませんまだ相当なボリュームがあって、
3:05:00	時間設定を失敗したのということだと思ってます。はい。
3:05:06	とはいえ全体のスケジュール感への影響がないように 18 日に出す資料への窓の修正とか全体含めたスケジューリングとの関係もあるので、
3:05:18	どこか別途ヒアリングを立てさせていただいて手続きをやるってことができないかなと思ってたところでした。
3:05:30	成長の度です。
3:05:33	ちょっと、一番最後の方の冒頭のところでも話したんですが、設計プロセス条件というのが何ぞやっていうところの話とかもあって、今日時点でどこまで話をしたら次につなげやすいとか何かあります。
3:05:47	はい。入院者でございますはい。まず、
3:05:53	22 ページ、23 ページのところは先ほどの 20 ページでかみさんとしたこれをもともとどこのパーツHでどこまでの説明をするのかっていうところですがらっと全体変わるはずなので、そこも含めて、
3:06:08	整理をしないといけないと思ってます。はい。
3:06:11	ということだと思ってまして加えて、今日午前中に話があった 26 ページ、27 ページですねこれ、2-1 と 2-2 の、
3:06:26	境目の話ですが、

3:06:31	そこは、
3:06:35	午前中にいただいた
3:06:38	全体の整理の中の目的でもそうですけど、
3:06:42	構造設計として説明すること後評価を見据えて構造として決めてかなきゃいけないことっていうのをちゃんと仕分けをして、
3:06:52	評価に、の中身に行かないように、今一度整理が必要だと思ってますのでそういったことも含めて今日午前中からのやりとりでいろいろとご指摘いただいておりますので、
3:07:08	少なくとも手を全体的にみなさないといけないという点では今の時点でも、作業としてはスタートを切れるかなと思ってました。はい。全体の構成というか大枠の考え方をちゃんと整理しないと、
3:07:22	方向がずれそうな気もするのでそこをまずちゃんとやらせていただいて、
3:07:28	そういう意味で 25 日のヒアリングに向けた全体の流れということも含めて、今一度、セットの仕方を整理させていただければなと言ったのは、その部分でございました。
3:07:42	成長のため、
3:07:45	結構ボリュームでかつ何か今後の流れ、決めておかないとややこしい気もするんですけど、これな、何か何か休憩を挟んだらもうちょっと具体的に話せたりしますか。
3:07:55	要は今日やらなきゃいけないことを、いつまでに何をしなきゃいけないっていう、会合まで含めた流れなんですけど。
3:08:08	はい。
3:08:09	はい。乳井ニシウラでございます。はい。須藤
3:08:18	はい。少なくとも、
3:08:23	何て言えればいいんでしょう。本文は片付けておかないといけないと思いつつ、
3:08:31	そうですね。僕に十分理解いただいて、考えが思いつかという、
3:08:40	すみませんねあの 1 人で考えなきゃいけないところが多くなっちゃうので、
3:08:44	すぐパツと答えが出て管理が今んとこ行ってアイデアがないっていうのが実態で。
3:08:50	長の田尻です。はい。
3:08:53	悩ましいですね。ちょっとすみません他の方ちょっとコメントあったら、ちょっと僕もなんか、これだっということ安くない分量が残ってるの

	でちょっとパツといやオカんじゃないんですけど、コメントあった先いただきたいです。
3:09:09	規制庁コサクです。
3:09:15	個別具体をどこまで言うのかっていうことで言うと、
3:09:20	本
3:09:21	本来どうしておくべきだったのかちゅうのもあるんですけど、
3:09:27	残念ながらそのグループ一位を一色っていうところにまでは行ってないことからすると、個別具体を議論するレベルに達してないというふうに思えばですね。
3:09:42	その範疇であれば本文で話をしてこの後の参考の辺りまでは話をしたい方がいいと思うんですけど。
3:09:51	すと、
3:09:53	それを踏まえて、個別具体も含め転換してくださいねっていうことでもいいのかなあという気はしますけど。
3:10:03	ええ。
3:10:05	その際にやはりその耐震で今膨れ上がっちゃってるところを整理をするということは大事。
3:10:15	イマセ、先ほども少し上がりましたけど設計プロセス条件って言うんですけど、そういう言葉じゃないんじゃないと、本来の趣旨をこうであってそうすると耐震以外にもこういうことを考えなきゃいけないと。
3:10:27	いうことが上がってそれで先ほどのMOXではありませんっていうのは本当かみたいなことになってくっていうことだと思うんで、
3:10:36	そのあたりは、今日お話をするのかどうかというようなことで、
3:10:44	その先の話ってなる等、
3:10:46	石村さんが言われるように、
3:10:49	整理していかないとちょっと。
3:10:52	どこまで。
3:10:53	作り込めるものなのかっていうことになっちゃうのかなあと。
3:10:58	思います。そうすると、
3:11:00	会合で説明できんのっていうふうになってくると、いうことだと思うので、その点を整理して説明してくださいっていうこと。
3:11:09	それのがいつぐらいにどうできますかねっていうことだと思います。以上です。
3:11:18	はい、規制庁帯磁率ありがとうございます

3:11:21	電話サカイ参考のところまでっていう気はしていたので、そういった法律さすがにこれを連続でやるのを聞いて、午後 30 分休んでから、予定絞りながらっていう形で参考までやるような間Gですかねちょっと原燃の神尾北井ですけど、ちょっと、はい。
3:11:38	宮城入社でございます。はい。そうですね。はい。
3:11:42	切りとしては、参考までやらせていただければと思います。10 分ぐらいですかね休憩いただいて。はい。継続で。
3:11:50	その範囲でやらせていただければと思いました。はい。
3:11:54	補足です。それであると、気持ちが悪いので、次、話しないのっていうと次 3 ポツになると思うんですけど、
3:12:04	3 ポツになると思うんですけどっていうとちょっと語弊があるんですが
3:12:08	今話しわかんなかったら、22 ページからの 231 表っていうのが取り残された状態になってて、
3:12:18	休憩明け、ここからだ嫌なので、ほぼ、これまで言い尽くしてはいるんですけど、
3:12:27	この表はそもそも何かおかしいですねということで全体的に見直しがこれまでの議論で見直しができるっていうことで、まずはいいですか。
3:12:39	はい、日本インダでございます。はい。そういう必要があると思います。耐震だけではないよねってことも含めて、変更点の整理をどうしていくかってのは今一度、立ち位置の整理が必要だと思う。
3:12:54	はい。
3:12:56	しますんで、それも先ほど言った通り 2-2 の説明でも、もう含むということになったときに、どういうふうに、
3:13:06	どこで何を整理するかということに応じてまた書きぶりも変わってくと思うので、
3:13:11	整理をしていただきたいと思ってます。特に
3:13:17	気になっていたのは、
3:13:26	布施。
3:13:27	これまででもお話したことニワんの繰り返しにはなっちゃうんですけど、
3:13:32	設計、
3:13:34	じゃない。すいません。金。
3:13:36	設計プロセスとここで言っている趣旨が、何、何だったのかっていうことなんですけど。
3:13:43	何か、
3:13:44	思いと違って、原燃から説明することあります。

3:13:55	はい。日本自社でございます。次、今後、
3:14:02	もともとは守ってきた先があまりよくないかもしれませんが、言葉遣いもいろいろ変わっているので、ちょっとおかしいですね。
3:14:14	もともと 30 ページの
3:14:18	この頭脳タイトルは、添付書類で使っていたものと思いますけど機器の耐震設計仮説と、というような用語を、いろいろこねくりまわして、
3:14:28	シバタを返しつつあってだけです。その部分がそれに該当するかどうかっていうよりは、言葉を、言葉遊びに近くなっているところがあると思います。はい。
3:14:41	規制庁カミデですけど、これ、もともとさっきも話してますけど若干ミスリードがあってその評価の計算書の作成条件のところ、
3:14:52	こう見て、
3:14:54	持ってきて、ほとんど評価の話なんですね、言葉をもしオクとすると、耐震評価の工業事項とかだと多分、
3:15:05	割と適切に言葉がオクんですけど、そうなるといやいや評価の話はしてるんじゃないかっていうことにもなるから、何か無理やりその設計プロセス、
3:15:16	ていうと、何か無理やり言葉を置きちゃって、よりわけがわからなくなっていると思うんですけど、結局はさっき 20 ページとかで話をしたように、何を説明するべきかっていうことをちゃんと考えた上で、整理をすればいいのかなって、どこまでその、
3:15:34	耐震を細かくやるかっていう話だと思いますけどいかがですか。
3:15:39	はい。乳井ニシダでございます。はい。ちょっと我々も、これまでやりとりをさせていただいた結果、赤間過程で、大分耐震設計する、耐震計算、
3:15:52	の基本方針とかに書いてあるものは、ほとんどが耐震評価の話だと思いつつながら設計として説明するものが本当になのかみたいなやつで大分、ニノイチ側に無理くり持ってきているところがありますそれが
3:16:06	ちゃんと中身わかってないよねっていうところになってしまっていると思うので、先ほどの 2-1-2 含めて、どういうことを説明しなきゃいけないかという整理の中で合わせて、対象の整理、
3:16:20	あとは、その項目自体が何なのかということの、タイトル、項目の付け方ですね、というのを整理をさせていただければと思います。
3:16:31	はい。古作です。
3:16:35	言葉ノモトが、

3:16:38	うまく表現できなかった日、この将来の誤りから来ているんだということで理解をしました。
3:16:44	内容としては、カミデが言った通りですし評価項目なり、評価内容を踏まえて、その中で、設計方針として対応しているものは何かということをやんと抽出し、
3:16:59	説明に漏れがないようにということなので、それが的確に表されるように文章を作っていたら、表現していただき、いただきたいと思います。
3:17:08	具体はこれまでも言っていたように、特に考慮する、していることというようなことだったりなんで、
3:17:16	整理をしていただければいいかと。
3:17:21	えっと、
3:17:23	鳥海さん、ちょっと再開は、
3:17:25	24 ページの 3 ポツからっていいんですかね。
3:17:29	はい、規制庁たですそこからになると認識してます。
3:17:33	はい、了解です。以上です。
3:17:37	規制庁山口です。それでは一旦休憩かみますので 45、
3:17:44	45 分再開でお願いします録音します。
0:00:00	はい、お伺いしました。
0:00:05	はい。規制庁の田尻です。では 24 ページから共通 12 の 24 ページの 3 ポツからっていう形なんですけど、
0:00:14	すいません、自分 25 ページの下線引いたところに飛んでしまいそうなんで、そこまでのところ、基本的に今まで聞いてる内容かなと思ってたんすけど何か他の方あればお願いします。
0:00:29	規制庁タジリです。では 25 ページの下線引いたところからなんですけど、すみません、補足です。ごめんなさい。
0:00:38	そもそもの話をもう一度ということ。
0:00:43	ですけど、
0:00:47	うん。前から、この 3 ポツあるからなんですけど、3 ポツ 1 で書いてる来とって、基本要件事項の整理であって、その意味からすると前に持ち上げなきゃいけないってことだと思ってるんですけどその理解でいいんですか。
0:01:02	はい。乳井ニシダでございますはい。
0:01:07	おっしゃっていただいている通りだと思います先ほどの話で頭の 1 ポツ 1 人どこですかね、の(1)で対象にしてるのが何ってことで、資料 1 資料 2Eを対象に、

0:01:22	もうちょっと資料 2 の話も書かなきゃねという話だったと思ってます。(2)が資料 2、(1)の範囲で書くことは、2 ポツの中で整理をしておかないといけないことだと思いますので、整理を進めていきたいと思ってます。はい。
0:01:37	はい、そうですよろしく申し上げます。
0:01:40	それを、その中に先ほどの変更事項も入ってきて、はい運用されるということだと思ってますので、よろしく申し上げます。この後の 25 ページの三つのポツについてもその内容が今、
0:01:56	出るというかごちゃまぜになってる、整理をしていただくということを前提に、
0:02:02	田尻さんの方から個別話いただければと思います。以上です。長鳥井さんありがとうございます。25 ページのまず一つのポツのところからなんですけど、
0:02:13	丸い形をしている、ある意味目的ではあると思うんですけど、代表で適合性を説明する説明せえっと一設計設備と代表以外のっていうところでなんですけど、
0:02:22	これ、どれを代表にするかとかの考え方っていうのは、どう書いていくか後ろの表とか、
0:02:29	ヒラノ表とかパートナーのサポートしようって書いてあるやつは見てはいるんですけど、
0:02:34	どこまでいわゆる考え方があんま書かれてなくて結果これを代表にしましたっていうところを書かれてるかなと思ってんですけどその考え方っていうのはどうやって示していこうとしてるんですけど。
0:02:44	はい。野木の伊勢でございます。はい。構造設計と設計を説明する上で、類似とかどう、同一のものだからどれかを代表にできると。もしくは、
0:03:00	設計の観点から 1 の設計の中に手法なりが何指標手法かが一緒にどれを代表にしても問題ないという場合は
0:03:10	その共通的なものだとことを語った上で代表選手を選ぶということだと思いますがそういった考え方はちゃんと書いた上で代表の選定の経緯。
0:03:22	適切性というのを、資料 2 で代表をひもづけると思いますのでそこで説明をしないといけないと思ってますはい。
0:03:31	規制庁館です今言っていたやつで最初にちょうど書いていただいた通り、結局、こいつ治療 2D、

0:03:39	なんで、2の世界っていうかっていうか、位置付けが多分そういうものかなというふうに思ってるんですけど。
0:03:46	若干毎回52ページ持ち出して恐縮なんですけど、52ページで、さっきも言った適合説明対象ってやつがいると思うんですけど、
0:03:54	ここで代表っていうのはあくまで設計説明ぶりで言えば設計説明分類。
0:04:00	とかグループで分けたところまでの単位で、その先でさらに小分類化されてるんですけど、ここの話っていうよりは、代表っていうのはさっき言った設計説明文の話でいいんですかね。
0:04:12	はい。日本原燃瀬谷でございますはい。今の段階でせ、記載をしているのはあくまで設計説明分類の、
0:04:21	間での代表の設定の考え方までです。とはこの共通12を説明する上でそこで終わるかと言われると、今おっしゃっていただいている趣旨だと思えますけどもグローブボックスあるグローブボックスの中でも当然いっぱい一括がいて、
0:04:37	その中で資料3とかで説明するとき、何を対象に説明をしていくのか、300個機器があって300個図面載せるんですかっていうと共通的な構造の場合は何か1個で代表して、
0:04:51	資料3の②なんかは説明をしますので、そういう考え方も、法務上は語っていかないといけないと思ってます。はい。
0:05:00	はい規制庁館です業務資料1とか、一覧表とかが整理されてその対象かの名前が出てこないですけど設備番号いっぱい書かれてるあの表みたいなやつのところ、抽出はされていてその中でドイツを代表にして
0:05:15	これから代表としてなり得るのはこういう考え方ですよっていうのを示してもらって、だからそいつの説明を聞けば、他のやつっていうのはその同じ考え方で適用できるっていう形になっていくんだと思うので、
0:05:26	結局、抜け漏れない説明の説明しよう
0:05:31	がないと、何でこいつだけ聞いたら終わりでよかったんだっけっていうところが最後答えられなくなってしまうかなと思うのでその点の整理はよろしく願いいたします。
0:05:40	はい。日本原燃池谷でございます。はい。承知しました。
0:05:45	規制庁高瀬規制庁コサクです。
0:05:48	補足ですけど今の話で、

0:05:51	現状書かれているのは、分類のところまでですってということでその範囲は資料2で書いているので前段で整理をしますってということだと思うんですけど。
0:06:04	後段の具体の資料3で何を代表にして書くていった部分についてはどこで整理をするつもりでいますか。
0:06:14	はい。乳井峯瀬谷でございますはい。3ポツのところでの説明の仕方だと思いますので、この中で、上段に持つてく部分をちゃんと持つて行った上でサポートとしての徹底
0:06:27	設計の仕方ということでの整理だと思ってました。
0:06:34	はい。補足ですそれはあれですかね、さ今3ポツになってますけど、
0:06:40	システム設計構造設計配置設計で、
0:06:44	説明ぶりとしては変わり得るってことですかね。
0:06:48	はい。日本会社でございますはい。
0:06:52	とはいえ、変わる、変わらない、なんですけどですね。はい。
0:06:57	システム設計だけは説明しますっていうのもあるはずなんですよ。またそれが結構多いと思うんです。そうですねはい。なので、構造設計を踏まえて代表ですと言ってもシステム設計に入ってるじゃねえかとかってということにもなると思うので、
0:07:12	そういうところをちゃんと見た上で、どう説明するのが、
0:07:17	適切かっていうのを整理をしてくださいねってということで、少し考えていただければなど。
0:07:23	はい。新居植野イセでございますはい。わかりましたおっしゃってる趣旨は私が理解が間違ってるだけなので共通的な記述。
0:07:33	ということで、
0:07:36	システム設計構造設計配置設計で共通的なものであればサポートイテノセ会の中でどう整理するかという話でしょうし、個別でせ、説明の仕方の中で、
0:07:49	構造設計だと複数のものが同時並行的にかつ類似のものが出てくるから代表を選ぶけども、システム連携みたいなものは個別具体でそれぞれ違いがあったりして結局全部説明するようになると。
0:08:03	いうふうに、共通的な考えで書いてしまうと、またそごが出るということで、全体の構成でどこで何を説明するかということも含めて、あと事実関係で、
0:08:15	どういう設計値の説明になってるかも踏まえて、書き方、各位置を考えていきたいと思います。はい。

0:08:23	はい、迫ですよろしくお願いします。
0:08:27	はい。
0:08:31	シマダの 100 セト 144 から 144 以降、
0:08:38	紐づけ
0:08:38	みたいな、
0:08:40	もういいやみたいに構造設計システム設計について一つの基本設計方針番号ナカ三つに分けてそれ
0:08:48	ふうにやっているだけになってしまってるので、それぞれの項目どうしてもいる形にはなると思ってるんですけど、こいつをどう活用していくか含めて検討いただければと思います。
0:09:05	二本木西田でございますはい。承知いたしました。
0:09:09	はい。規制庁谷です。飛び飛びで申し訳ないす 25 ページに戻らせていただいて、
0:09:14	衛藤。
0:09:16	25 ページの二つ目のポツで補足説明資料の話になるんですけど、
0:09:20	これ、今日から昨日か今日かすいません進め方がちょっとずれるかわかんないんですけどヒアリングのところの話だと、次回示すときはこの補足資料項目だけじゃなくてその中身と一緒に、MOXに関しては物が示せるって話でしたっけ。
0:09:35	はい、日本イシダでございますはい。そのつもりで準備をしておりますはい。ここも、
0:09:43	はい。
0:09:46	対象物を明確にすることとあとは説明方針として個別補足もセットでということを、この後どこかでは制限しないといけないと思ってますので
0:09:58	全体の整理と書き方
0:10:01	そこも含めて、整理していければと思ってます。
0:10:04	はい。規制庁田尻です。なので共通中に補足資料眉のフルパッケージのものをどこかしらかには何か書いてある状況にはなってあとはそれをどこに書いてくかの議論も含めて今後できるということで理解しましたので、
0:10:18	10 回がちょっとすいません 8 月 27 日だったと思うんですけど、そのタイミングのときにまた確認させていただきたいと思うのでよろしくお願いします。
0:10:25	3 ポツ耐震だったりもするのでこの 25 ページの三つのポツについて他の方あればお願いします。

0:10:38	規制庁カミデですけど、3 ポツは、
0:10:44	別紙に飛んでますけど、今日どこまで話をしますか。
0:10:51	はい、日本 0 社でございます。先ほどの全体の共通的な考え方を整理をした上で、それで、す。
0:11:01	全体、もう一度、何ていうんでしょう組み直しをしないといけないと思ってます。現状だと大分新野新居片寄キタノ。
0:11:12	両輪になった形になってますので、これ一をもう一度整理をした上でお話をさせていただければなと思ってました。
0:11:25	はい、規制庁カミデです。市の中で、何か今のうちで話をしたいこととかあります。
0:11:41	はい。井上西原でございます。別紙ん中では、
0:11:50	かなり強引に変えたところが多いので、整理をしないと何ともなと。
0:11:57	いう気もしてます。
0:12:00	そうですね。
0:12:05	ここが、ただ、
0:12:10	ポイントを外すと、資料 3 にもついてくるところではあるんですけど、
0:12:16	別途、
0:12:20	ただあれですね先ほど話に今、例えばですけど、
0:12:27	添付書類で展開すべき事項ってところの書き方がですね非常に曖昧になって何を展開何を書かなきゃいけないのかっていうのが、
0:12:37	ふわっとしてる部分もあるので、今一度整理が必要だなというふうに思っていました。例えば 33 ページの最高使用温度環境温度を適切に考慮するっていうことの、
0:12:49	方針であったり、図面カー当初から温度を持ってきますって言うだけなんですけどこれって評価の条件であって、設計を何か考慮してることでもない気もするので、
0:13:00	その辺の仕分けをちゃんとやってというのが前提かなと思ってましたので、現時点ではと思ってました。
0:13:11	はい。規制庁菅です。ちょっと別紙の方少し話ができればと思うんですけど、
0:13:19	例えば、そうですね 30 ページ。
0:13:23	うん。
0:13:24	これが設計プロセスといいますか、さっき言ったようにこれ実際表カーで控除するものみたいな感じで、

0:13:35	何ちょっと評価に寄り過ぎているC、ここから設計についてという話に無理やり行くことが、ちょっとミスリード感があるなと思ってまして、
0:13:49	特にどういうところかっていうと、吹き出しの上から二つ名のところなんですけど、固有周期とかですな、これは
0:14:01	今度計算書作成の方針じゃなくそのもうちょっと上流の添付資料で、基本的に機器なんかは、なるべく剛にしますよっていうことを書いてあるんですけどそういうのが、
0:14:14	ここから来ちゃうと見えないうらなあと感じてたんです。
0:14:19	なんだけど、実はこの30ページを見ると、それはちゃんと拾われていてこうとは書いてないんですけど、建屋から離れたようにするって言うので、
0:14:33	何か、なぜ、なぜか拾えていると。
0:14:37	ということなんですけど、
0:14:40	その
0:14:42	あとの方に、
0:14:46	38ページですか。
0:14:48	に、こういう周期のところに行って、添付書類で展開すべき事項とか展開する添付書類のところを見ると、
0:14:57	おそらく、なるべく52ってところが拾われて、
0:15:04	いるのか、一応拾われてるんですかね。
0:15:08	真ん中のところで言うと二つ目のポツですが、上記を踏まえというところが拾われているような感じがして、
0:15:18	いるので、一応拾われてそうですけど、
0:15:24	要は、
0:15:26	頭からもう1回、
0:15:28	整理をした方がいいのか、今、
0:15:31	のベースボトムアップで整理をしていくかっていうとどっちがやりやすそうですか。
0:15:39	はい。日本ユニシスでございます。はい。おっしゃっていただいたように43ページみたいに原料はボトムアップでかつ、先ほどのプロセスで出てくる項目が、
0:15:52	この経営、添付書類左側2番目の枠で、何らか紐づいて展開をされないといけないだろうということでここで紐付けをして、
0:16:04	設計方針とのリンクを図っていくということでしてました。なので固有周期のところは3-1-1の中で、

0:16:14	四條 1 のところには
0:16:17	基本合意してみたいなこともあるので、そこで紐付けがされているということで、認識を下の整理をしたつもりです。
0:16:26	が、逆からくると、どうしても 2-2 の評価の方の線に寄った形になってしまうのは、
0:16:40	今の現状だと思ってますので、なかなか難しいなと思っていたところでした。とはいえ、後から言っても前から言っても結局は 2-1 でトビアすべきことが何なのかっていう視点がぶれなければ、
0:16:53	いけるのかなと思ってましたはい。
0:16:57	はい、規制庁カミヤさん確かにさっきのこういうちょっとこ、抜けてるんだろうなと思って見に行くと抜けてなかったのそういう意味だとどっちからでもという気もしますが、
0:17:10	頭の整理としてはまずはボトムアップでやってみたけども、やっぱり書類として見ていく中では本文があり、大きな基本方針がありっていう形で、
0:17:22	体系づいているので、そういうふうに見えるほうが説明性が高いのかなと思いますので、そんな感じで、
0:17:32	説明する構成を考慮してもらえればなと思いますけど、大丈夫ですか。
0:17:41	はい。運営者でございます。ちょっと私の認識が間違うというと後々偉いイイタイトウなので。はい。
0:17:50	整理としてはおっしゃっていただいたようにゴトウムアップで 43 ページのような整理をしました。
0:17:55	河合瑛斗経営方針は左から現場に流れていって、提携の展開をしていくものなので、
0:18:02	整理を右から順番に整理したとしても左側のそれぞれの温度に添付で、どういうところで、何の要求をした。
0:18:13	記載すべきかということちゃんと定義をしてですねここで、抜き方例がないようにした上で、上のこの上流側の説明、構造設計の展開においては、
0:18:23	左側から持ってくるような説明の仕方で定義をさせていただくということかというふうに認識をしました。
0:18:32	はい。規制庁、青井です。イメージは合ってますんで、あともう 1 個抜けそうなのが、例えば何ていうんだろう。
0:18:43	設計 2 の 1 として説明しかも耐震として説明するんだと、サポートつけたりするじゃないですかそれは
0:18:53	耐震サポートをつけるっていうのはまさに、

0:18:57	耐震としての構造設計だと思うんですけど、そのどういうところからエース耐震サポートの話が出てくるのかなっていうのが、今の方針だけただ、
0:19:12	それでいくと出てこないのかなあとと思うので、その辺のちょっと工夫が要るんじゃないかなと思ってますけどいかがですか。
0:19:20	はい容疑者でございます。私が勘違いをしている可能性もあるので、
0:19:28	PTの耐震支持方針ってそこまで展開できてなかったでしたっけ。
0:19:35	グローボックスが、5にするといいながら耐震のことを考えたときには何らか壁床、
0:19:45	基本ファクターが足がないものは、床から支持をとる、構造上、
0:19:54	グローボックスの取り扱い上、グローボックスに足をつける場合は天井をもしくは壁から指示をする繋がったしか耐震の指示方針でも展開していたような気がしたんですけど、
0:20:06	それだとグローボックスだけなので他の設備はどうなんだっていうことも含めて、どこで展開してるか教えた上で抜けがないようにってことだとは思いますが今のご指摘が、はい。
0:20:17	規制庁管ですそうなんですよ市場方針だけだとかこういう感じで止めていきますポイントだったらこんな感じ、溶接だったらこんな感じみたいな、あって、
0:20:30	一方でなるべく5みたいなのもあるんですけど、グローボックスは大手はなく、そこそこ5じゃないんだけど、Ssにもつぐらいにはサポートつけますっていう言い方なんですけどねなんで、
0:20:47	これぐらいで、
0:20:49	グローボックス設計するときに、サポートの幹事はこれぐらいでいいだろうと思って判断してるんだと思うんですけど、それがその方針との対応で
0:21:04	ちゃんと紐づいて説明されればいいんですけどちょっとそこを不安に思っているというところです。
0:21:11	はい。宮城イセでございますはい。承知しました私もすいません記憶で話をするので六ヶ所でもし間違ったら、フォローしてください。
0:21:24	確かに保守上ジンノホデ棒を基本としながら向こうにならない場合はうたったという何か設計方針が書いてあって、それとあとは、具体のグローボックスの
0:21:41	指示方針指示の仕方ですね、が、多分、資料3を作る上で、自分でこう設計をしましたっていうことと多分、添付書類で書いてることが、

0:21:52	ちゃんとリンクしてるかと、書き切れてるかってところへの整理をしないと いけないということが、一つの宿題としてもともと共通人をすりつける時 点での、
0:22:03	宿題ではあるんですけど、やっていかないといけないのかなと。その作 業の中で足りる足りないというか展開ちゃんとできてるよねというところ が説明できるのかなと思ってました。
0:22:18	はい。規制庁甲斐ですいずれにしてもあれですかね少し、
0:22:27	頭教諭、左側っていうんすかね 43 ページの整理で、資料 3 を作って、 またそこで認識合わせっていう感じだと思います。
0:22:41	すいません。はい。宮城西田でございます。はい。承知いたしました。
0:22:49	規制庁不足です。今のお話も含みになりますが、
0:22:58	ここまで通ん
0:23:01	量なり代金維持しますかということになるんですけど、評価に特化して るんですね、D評価に特化すると、改造事項っていうところに、
0:23:13	そこでで、
0:23:15	得、すべて網羅してフォローしなきゃいけないのかみたいな感じもする んです。
0:23:22	今のやつも一応拘束条件っていう中で説明を、
0:23:27	をしていくことは可能だとは思いますが、
0:23:31	評価 2 とかせずに、もとの設計での指示方針なり何なりっていうところ を踏まえると、
0:23:40	ここで改造の部分説明しますよっていう率直に出てきたりもすると思う ので、
0:23:45	どこでどの範囲を記載して、
0:23:49	対応していくかっていうことを踏まえながら整理をしていただければと思 います。
0:23:54	特にこの別紙の中の、
0:23:58	表なんですけど、
0:24:00	先ほど来話になった、添付書類等で展開すべき事項っていうのは、ここ で説明すべき事項なのかっていうのがよくわからなくて、
0:24:10	これまでのヒアリングでも、これに意識を向けると作業が滞るの
0:24:16	これは置いといて、内容として整理してくださいってお話してい。
0:24:21	たんですけど、どうしてもこれ説明整理しなきゃいけないことなんですか ね。
0:24:28	だったらじっくりやりますけど、どうすんですか。

0:24:35	はい、日本イシハラでございますはい。
0:24:41	まず
0:24:43	資料 3 をきっちり作り、
0:24:48	行動設計としてどういうことを担保するのかと、いうことを整理をして、添付書類記載事項との比較をし、というところで、
0:24:58	資料 3 の作り込みの中で整理ができると認識しております。あとどこにどういうことを紐づけるかは作況のその中で、下流から言いながらも全体としては上流から整理をしていくと。
0:25:11	いうことで全体の整理はできると思っまして個別具体のこの表をナカ本文でかつ、この立ち位置でこの位置付けで整理をし、抜ける必要はないと思います。はい。
0:25:27	はい。はい。それで言うんですね。
0:25:30	この表自体をここに入れるのかっていうことにもなるんですけど、
0:25:37	説明すべき内容の欄ワー、
0:25:42	何を、
0:25:44	資料 2 で抽出し、
0:25:46	資料 3 に展開するのかと。
0:25:49	ということなので、考え方としては整理をしておかないと、個別に展開できないっていうことなんですけど。
0:25:56	具体的内容については、資料 2 なり資料 3 で見ればいいということで、他の項目についてはわざわざこんな表をつけて、本文側で説明するっていうことをしてないはず。
0:26:09	ですよ。
0:26:10	さらに、今お話した添付書類の方で言えば、
0:26:15	これは資料 2 の中の真ん中の欄を修正していくという方針になっていて、
0:26:23	それは他の項目も含めて今後やっていきたいと思いますという話になっているはずと。
0:26:30	いうところどこまで話をしますかっていうことなので、他の項目とあわせて作業、
0:26:38	タイミングとそれを踏まえた制度っていうところを全体プロセス明確にさせていただいてですねそれに即した資料を作っていただきたいと思います。
0:26:51	はい、日本インダでございますはい。そうですね。これまで大分引きずりながら個別にいろんなものを立ち上げていたので、

0:27:02	今現状ベースとして残ってますがまずは、全体としてどういうふうな構成で、共通の整理していくのかと。
0:27:12	ということ、それぞれどこにどういうことを展開していくのかということの事項をちゃんとまず決めて、
0:27:17	その他提示でいくとあまりこれ自体が本文上まいないといけないようなものでもないですし、それぞれの資料でちゃんとやれば、整理ができるものだと思いますので、はい。引き続き、全体を見ながら整理を進めさせていただきたいと思います。
0:27:36	はい、規制庁不足です。そうすると43 ページの図とかもですねいない。
0:27:44	方向になってくんじゃないかなと思いますけど。
0:27:48	どうですか。
0:27:49	はい。与儀ニシウラでございます。はい。まずは、
0:27:55	検討する上では当然我々としては整理をして作りますけども
0:28:00	共通順位の本体としてまず整理するものには入らないと思います。はい。
0:28:08	はい。補足です。どちらかというと、十時 17 と同じように、
0:28:14	別枠で体系整理をして、添付書類を整理していくという作業方針のような気がするので、
0:28:24	今後具体的に検討するところどういうふうに提示したらいいのかということのを改めて考えていただければと思います。
0:28:35	はい、日本イシダでございます。はい。承知いたしました。
0:28:40	共通 12 を作るにあたって考えたベースの整理だということでもあると思うので全体そういうものがほかにもあった時じゃどうするのかってのはあらかじめ考え方を整理しとかないといけないですので、資料の立て付け。
0:28:55	なりを、整理をしていきたいと思いますはい。
0:29:00	はい。補足ですよろしく申し上げます。今の話の流れであれですけど次のページからは別の話と置いていいんでしょうか。それともぶら下がりの資料なんでしょう。
0:29:15	日本ネシアでございます。今言われた 44 ページからですか。
0:29:20	はい。第三課 44 ページ。はい。これもぶら下がりの資料で、先ほどあったやつをどう資料ニシダさんに展開していくかという話で、ですからこれもここにあるべきかということも含めて整理が必要だと思ってました。はい。

0:29:38	はい。補足ですわかりました。
0:29:42	と言いつつこういった文章で書いてあることが今後の資料で展開されますよってという意味合いでの資料があることは非常に、
0:29:52	わかりやすいというところではあると思うので、
0:29:56	現状だと耐震に特化した感じで書いているところではあるので、ちょっと違うのかなっていうところもあるのかもしれませんが、ちょっと全体考えて、
0:30:08	整理をしていってもらえればと思います。
0:30:12	はい、右のイシダでございますはい。この後に 47 ページからついている参考で載せ整理の仕方とかこの資料の作り方であったり、
0:30:24	こういう部分にこういうことを書いていくんだと、いうことの話とも含めてですね、全体、どこで何を書くかということで整理をさせていただければと。
0:30:33	思います。はい。
0:30:37	はい、横瀬ですわかりました。まさにそちらとこちらでどう関連するのかなぜに多様なのがそろそろ違う形であつてののかっていうのがよくわからなかったので、
0:30:47	整理をしていただければと思います。
0:30:52	一旦お返しします。
0:30:59	はい。規制庁の館です。
0:31:01	衛藤。
0:31:02	今の自分でも、私は都築があつたらごめんなさい。僕 25 ページに戻ってそうだったんで、
0:31:09	カミデです
0:31:11	25 の 3 ポツからのベッショ流れとしては私は以上です。
0:31:16	はい。規制庁館です。であれば 25 ページの 3 ポツ 2 はいつてなんですけど、
0:31:21	最初の一つ目のことに関してなんですけど、
0:31:24	ここんところの下線部のところで代表との差分という話が出てきていて先ほどこのページの一番上のポツのところでも話をしたところなんですけど、
0:31:34	結局代表というのがな、どういうふう代表を決めてるのかっていうところからこのサブの話も出てくると思っているので、代表を選んだときの考え方で、そういうふう代表を選んだことによってこういう策ができますよっていう流れとして、

0:31:46	としては繋がっていくのかなというふうに思ってるんですけどここもあわせて整理ができると思ってるんですか。はい。宮城ニシダでございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思います代表を、
0:31:58	どういう考えで設定するのか、代表で設定する。
0:32:06	こともできる、全部を説明しますっていうチームもありますし、そういうことも含めて、どう説明をしていくつもりかの中に、代表を選んだ場合は差分との関係はどう説明するのかと。
0:32:18	というのが一体で整理をしないといけないという認識でございます。
0:32:24	はい。規制庁谷です。その代表ってやつと設計説明文で関連づけながら説明することになるんでその時に、何か友達ソウノやつがいたらどういふふうに整理したのかっていうところもあわせて説明いただければいいかなと思ってるんでよろしくお願いします。
0:32:39	はい、日本インダでございます承知いたしました。
0:32:42	はい。規制庁滝です。
0:32:44	3 ポツ 2 に関しては、
0:32:48	一応、自分からすいません 3 ポツに関して自分以上なので他の方あったらお願いします。
0:33:01	古作です。今の話も、
0:33:04	先ほど類似っていう言葉で、
0:33:09	適切な表現だということコメントしたのと同義だと思うんですけど、
0:33:20	一つの説明分類。
0:33:22	でやっても分けて説明することもあったりということがあるので、
0:33:29	そのあたりとバッティングしないようにもしなきゃいけないなと思うと、この記載は、
0:33:35	大分
0:33:37	ゆるいというかよくわからない書きぶりになっ
0:33:40	ていって、一応その説明が十分になるように、
0:33:45	違いがあるものはちゃんと説明しますよっていう趣旨としては理解をするんですけど。
0:33:51	もうちょっといろいろと視点、
0:33:55	考慮しながら記載を拡充していただきたいと思います。
0:34:00	はい、日本エリアでございます。はい。連帯を整理する中で今日のヒアリングでいろいろとお話をさせていただいて、

0:34:12	いわゆる谷さんが何回もお話がありました設計説明分類、総合中に入っている細かいさらに内訳の小分類みたいなものを、先ほど別の資料であった。
0:34:25	①②③と分けてた行政供試の仕事の関係ですね。それと、代表のナカアノ設計説明文の中での間での代表の話。
0:34:36	あと設計説明分類の中での機器同じ機器に対する代表の話、全体として整理しなきゃいけないこと全部挙げた上で、それぞれがどういう関係にあるか、全体として共通順位でどういう整理をしていくのかというのを、
0:34:51	抜けなく、整理をして、文章化していくということで対応させていただければと思います。はい。
0:35:07	はい。規制庁のタジリす今言っていた通りなんかいっぱい分類分類だけじゃないですね、いろいろな、何か名称のところ、それぞれのところに属するものとかの説明になってきてと思うのでそういった点の整理をしていただかないと結局困難者事務だけだと思ってよろしく願います。
0:35:25	あと他 3 ポツに、
0:35:27	別紙までも含めてですけど形状がわかればお願いします。
0:35:40	はい、規制庁の谷です。
0:35:42	あれば、47 ページの参考資料にいつてしまうと思うんですけど大丈夫ですかね。
0:35:52	はい。
0:35:53	はい。規制庁の田尻です。で、47 ページに行ったときなんですけど、ちょっとこれ参考資料っていうものの意味を確認しておきたいんですけど。
0:36:02	参考資料なんで、ここで新しい情報が出るっていうよりは、そこまで出てきたやつを実際の表とか一つのページにまとめたりしてわかりやすくしているものっていうまず位置付けでいいんだっけ。
0:36:17	はい。日本原燃石原でございます。もともとそういう考えで作っているんですが、
0:36:25	48 ページから頭の方の資料の構成であったり役割であったりということも含めた時にはやはり頭の文書が何を対象にしているかが曖昧だったところも含めて考えると、
0:36:43	このエッセンスも含めて、本文側でしっかりと手当をしていかなきゃいけないんじゃないかと。

0:36:49	<p>いうふうになっているところでございます。51 ページ以降単純にまず書き方ろうだと思しますので、こういうふうにそれぞれ枠はあるけど、こういうふうに展開していくんですよ、だと思ってるんですけど。</p>
0:37:02	<p>特に、50 ページまでですね。はい。浦は本文との整理が必要だと思ってました。はい。</p>
0:37:10	<p>はい規制庁丹治です。今言っていたように何か文言をうまくこそ行間を見ればこうなるのかもしれないですけどこうで表現してるものが多いような気がするのと、例えば 49 ページで</p>
0:37:24	<p>本文がワダとツジっていうふうに谷土橋井谷の参考 2-1、2-2 とかで評価の話とかのところも多少触れつつとかって形になってるので、</p>
0:37:33	<p>これはこの参考として精査をしていくものなのかそれとも今後、それも含めて整理したものが提示されるかということ、どちらのことでしたっけ。</p>
0:37:44	<p>はい、植田でございますちょっとこの参考資料の位置付けも含めて、準備をしますけどただとは言ってもどういう思いで資料を展開したのかっていうのはやはり残しといった方が、</p>
0:37:58	<p>Cを見ていただく上でも、わかりやすさって意味では意義があるかなと思っておりますので、言ったらとは言っても全体が直っていくときにどこまでこれに反映していくかっていう、先ほどの、</p>
0:38:11	<p>資料 1 をどのタイミングで出すかっていうのと変わらないかもしれないですけど、全体のブラッシュアップの仕方、タイミングはちょっと、今回は全体に直しますんで全体でブラッシュアップし、</p>
0:38:22	<p>そのあとどういうふうにかケアしていくかはちょっと並行して、やり方を考えたいと思います。</p>
0:38:30	<p>はい、規制庁タジリアノ今この資料は意味があると思っていっていか後ろについている資料 123 の読み方小泉ないと正直よくわからないところが結構あったりするんで、資料としては必要だと思う。</p>
0:38:43	<p>それが資料の見方としての参考って意味だったらいいんですけど、何か考え方とか方針とかに浦さん位置付けられるようなものがここで急に出てくるってところで気になっただけなので、別にこの資料自体を否定してるわけじゃないのでスタートしません。</p>
0:38:58	<p>はい、三好でございますはいありがとうございますと私が誤解をしてしまったかもしれません。はい。資料としての意味はあるとは私も思っておりますので、聞ける場所だっつけ方ですかね。</p>
0:39:09	<p>位置付けを明確にさせていただきたいと思います</p>

0:39:14	はい。規制庁大谷です。その上でこの資料に関してすいません、最初の目的とかのところに関しては、すみません、この資料でどうこうと自分があまり持ってないので
0:39:25	まず 48 ページとかで、何か他の方あればお願いします。
0:39:32	規制庁コサクです。48 ページ。
0:39:35	までということでもないんですけど、
0:39:39	今のことでいうとそもそも参考資料ってっていう古藤としてお話をすると、
0:39:45	まず 48 ページは本文側に書いてあれば要らないんじゃないのかなってというのが正直な
0:39:52	ところですよ。
0:39:56	逆 2、参考資料って誰にっていうのを書いたら書いた方がいいかもなど。
0:40:02	結城は、
0:40:03	数で、それも
0:40:08	逆に参考資料とかっていうのでかたまりというよりは、本文側 2、こちら辺の一連何とかで説明しますとかっていうので飛ばすっていうことで、図面集的にするのであれば、
0:40:21	それもいらないかもしれませんが、
0:40:26	はい。それぞれの図面の意味合いっていうのを何らば明確にして欲しいということで、考えていただいたらと思います。
0:40:37	それでどう、その構成って言えばですね 49 ページと 50 ページの関係ってのもいまいまいちよくわかんないんですけど、
0:40:46	これはどういう、
0:40:48	意図で書かせて、ここはもう、布田大山ないといけませんね、50 ページを先に作ってこれじゃ足らんと思って 49 を作って、それを抵抗につけるっていうこと自体がもう先生、長瀬です。はい。
0:41:03	も含めて、ちゃんと整理します。はい。
0:41:07	はい、わかりましたよろしくお願いします。戻す。
0:41:12	はい、規制庁大谷さんありがとうございます。
0:41:15	ここから先のところですけど、49 ページの話は、これ青字部分が追記って話でしたっけ。
0:41:24	はい。宮城ニシダでございます。はい。申し訳ないですね。他は、下線で追加だと言ってるんでここは青字になってる時点で等が取れてないなおGがついたとか変更した部分の趣旨で書いてました。はい。
0:41:38	規制庁大谷です。あとそういった意味でいうと、49 ページのところ、

0:41:44	今後説明ということだと思んですけど今参考 2-1 とか 2-2 で、評価項目の一覧表とかっていう話を書いているんですけど。
0:41:52	要は、評価の話説明する整理については、どう資料を整理するかも含めて、精査中ということでもいいんですかねということでもいいんですか。はい、日本イシダでございます。おっしゃっていただいている通りだと思います参考 2-1 を付ける時点ではつけようと最初に思っ
0:42:09	て考えてお話をした時点では、資料として評価を追加するという事まで思いが至ってない状態で作ってました。とはいえ、今回、そういう意味でこの評価っていうのは次の別の資料に引き渡すの 2、資料 2 なんかなを見ながら、
0:42:26	評価関係のものがどういうものがあるかと、それが説明分類との関係でどうなのかというところの、まとめをしときたいなと思って作ったところです。
0:42:35	資料 4、でき上がるときに、ただそれでもう橋渡しをする時に、何らか評価としてピックアップしなきゃいけないものはこういうものだよと。
0:42:46	ということ、資料 2、資料 3 との関係も含めて資料への様への橋渡しということを考えなきゃいけないので、この資料の目的を、全体評価も含めて共通上場でき作成すると。
0:43:01	いう立ち位置に立ったときに、何を目的にするか、どこについてるのがいいのかということは整理をさせていただければと思ってました。
0:43:11	社長の田尻です。資料 4 っていうのを作るの話は今日聞いたところではあるんですけど、結局今紙参考 2-1 という形資料 2 の方に位置付けられていて、資料 2 と資料 4 のリンクを貼るとして資料 3 とのリンクとかで、
0:43:26	資料 2 の時点で貼っておくのかとか、いろいろ整理しなきゃいけないところあるかなというふうに思っているんで、ただFSCの資料 2 と下から資料 4 にどうつなぐかっていうところの整理として
0:43:36	作った上で資料 4 の話があるということで状況を理解したので、
0:43:41	ちょっとどの時点でってのはわからないですけど状況理解いたしました。
0:43:45	49 ページに関して他の方、50 ページも自分の 49 ページ 50 ページで他の方あればお願いします。
0:44:04	はい。規制庁館ですと、まあ、どっちかいうところまで言ってきたこと等を、

0:44:09	大体のところに当てはまっていくので、そういった点も踏まえながら資料の話含めて、50 ページまでも整理いただければと思います。
0:44:17	で、
0:44:18	次 51 ページから資料 1 の話になっていくんですけど、
0:44:23	ここのすみません
0:44:24	あれなんだろう、もう 1 個の資料の方とかでコメントしたところとかぶるところがあるのでさっきの新設既認可の位置付けの話とかさっきのところでも実績指摘してる場所なので省きますし、
0:44:34	52 ページはすみません、何度も言ってきたところなんすけど適合説明対象とかってやつと位置付け多分ちゃんと説明していただいた方がいいと思っているので、その整理についてはちゃんと、ご説明いただけたらと思います。
0:44:46	で、資料 1 はここまでなんですけど、
0:44:50	そうですね、ちょっとすみませんさっきの、
0:44:52	資料ごめんなさい名前が出てこないんですけど、方針の資料の方で指摘したことと自分をかぶるので、資料 1 に関して他の方からあればお願いします。
0:45:10	規制庁コサクです。私も
0:45:14	これまで話をしてきたことを芳賀
0:45:18	していただければいいかと思う。
0:45:21	ますので、まず、その前の耐震、
0:45:26	での記載との関係も含め、整理をよろしくお願いします。
0:45:31	以上です。
0:45:33	はいきちっと大変ありがとうございました。
0:45:36	衛藤、そして資料 53 ページから資料 2 の話になるんですけど、
0:45:40	ここの、すみません、次先ほど代表の話ところで指摘をさせていただいたんですけど、54 ページとか 54 ページのところとか代表の話。
0:45:51	やっぱ、下線を引きますとかだけの話書いてるんですけど、結局そこにどうやって行き着いたのかっていう話Cが今時点では触れられていなくてここも今後説明されるという形になってると思うので、
0:46:02	要は今まで書いていた部分と、追記する部分があると思うので、そういった点も含めて整理いただいて、
0:46:09	次回なのかどこのタイミングかわからないんですけど方針進め方のヒアリングなのかわかんないんですけど、どっかのタイミングで示していただ

	ければと思っているんですけどここって、どれぐらいのスケジュール感で今現在考えてんでしたっけ。
0:46:21	はい。日本原燃車でございます朝からんとやりとりをさしていただいてだんだんの頭がくらくらしてきて想定して、スケジュールをもう1回考えなきゃなと思ってたところでしたとは言えばコサクさんから午前中言われた9月4日として高いことをするんだっていうことも含めて、
0:46:40	社内での意思決定をしないといけないし、ただ実力は多分間に合わんだろうなという思いもありますので、全体を含めて、今後、資料92をお出しするときに、どういうパッケージで出して行って、
0:46:56	どういう修正ポイントをどういうタイミングで5段階できながら、片付けていくつもりなのかと。
0:47:03	いうことを、整理をし、ご説明させていただこうと思います。歯抜けにしてしまうとリンクがあったりするとわけわからなくなる可能性もあるので、
0:47:13	定例会を含めて整理をさせていただければと思ってました。
0:47:17	はい。規制庁疋田です。
0:47:21	多分そういう状況だなと思いつつなんですけど解放もそんなに遠くない状況なので、現在の方針としては早めに確認したいところだなというふうに思っているので、整理のほどよろしくをお願いします。
0:47:34	ちなみなんですね、すみません、古作です。今の話でいうと、
0:47:42	です。共通授業、再度提出をスルーという時には、意識し、グループ1式そろえてってということで話があったと思うんですけど、
0:47:55	今日のヒアリングも全部、たどり着かないっていうことからすると、
0:48:00	まずはこの参考資料のところまでの本文事項っていうのを早めに作業して提示いただいて、
0:48:09	それを前提にしながら並行して、
0:48:16	MOXの資料123を作業されてと。
0:48:23	ということで対応された方がいいのかなとも思いますけどいかがですか。
0:48:29	はい。乳井技師長でございますはい。ありがとうございます。まさしくそうだと思います。はい。まずはこの本部、参考資料までの構成含めてですね全体をちゃんと整理をして、
0:48:43	それから多分紐づくそれぞれの資料の作り方にも繋がるといいますんで、現場を決めて、はい。段階的にやっていければと思ってました。はい。

0:48:55	はい。不足です。そうしていただければと思いますし、そこで方針が変わるとですね、頑張っていた資料を修正しなきゃいけないということになってきたりするので、
0:49:07	早めに対応していただければいいかなと思っています。
0:49:15	いろいろ、
0:49:18	はい。はい、どうぞ。はい。ありがとうございます現在も認識はできてると思うのでよろしく願いいたします。
0:49:29	そういった意味でいうこの資料もう結局本文とかに書かれてるものをちゃんとここでわかるように見えるようにどう表していくかっていうところの整理だと思っているので、
0:49:38	資料 2 からミイに関して言うとすいません、自分から先ほどまで伝えたことを反映していただいたら、見えてくるのかなと思っているので資料 2 に関してなんで、58 ページまで他の方からあればお願いします。
0:49:59	古作です。ちょっとう。
0:50:04	わからなくなってしまったので確認なんですけど。
0:50:07	54 ページ開いて
0:50:11	設計説明分類の枠を見るとですね、グローブボックスっていうのと、グローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備っていうのが、
0:50:22	枠、違くなっていて、説明分類違うってなってるんですけど。
0:50:27	先ほどほどまでの話だと説明分類は一つで、
0:50:33	そのうちの江田だっていうふうに言われたような気がするんですけどこれってどうなって、
0:50:38	はい、日本インダでございます先ほどお話したのはグローボックス括弧オープンポートボックス、フードを含むという、このチームの中での内訳の話をしてました。
0:50:49	もともとからの下のグローブボックスと同等のやつとは違う分類ですということで整理をさせていただいてました。はい。
0:50:59	規制庁日下です。わかりました。
0:51:07	来るのか。
0:51:10	それもこれも谷井さんにおっしゃっていただいた通りいろんな項目が出てくるから訳は、
0:51:16	言うだけだとね、全体を整理させていただきます。はい。すいません。
0:51:27	規制庁甲田です。とりあえず状況わかりました
0:51:32	もう少し私もそれを見て、な一ばいいのかなとかっていうのを考えてみたいと思います。

0:51:45	はい規制庁館です。他なさそうであれば、資料3の方の話、ごめんなさい58ページまで飛んで58ページが市から資料3ですね資料3に入ってたんですけど、
0:51:56	ちょっと考え方を確認しておきたいんですけど、59ページのところ
0:52:01	設計分類があって設計上の配慮事項があって構造設計があってという形になるんですけど、当然その手前までに基本設計方針添付があって形なんですけど、
0:52:10	設計上の配慮事項の位置付けは、本文とか設計方針添付で書かれてるものから、構造設計がそのまま結び結びつかないようなものがあれば、特出して書くってものでしたっけ。
0:52:25	はい。もともとはそういう整理でありました名前との関係であったり、どこにあるのが一番いいのかっていうのも含めて考えは整理しないといけなと思ってますもともと考え方は、おっしゃっていただいた通りです。
0:52:40	右で売ってる行動設計として、ちゃんとこう設計したよねっていうところを見たときに、
0:52:46	ヒライ藤堂紐づくのか、明らかに何か足りないね左側がってことであれば左側に何か立つ必要があるということも含めて、この配慮事項のところで読もうと思ってました。はい。
0:52:59	清長館です。61ページのところで、表の中の上から3段目の設計上の配慮事項のところで、設計方針に加えてっていう形で書かれてるんですけど、
0:53:09	いまいちちょっと理解がしきれてないんですけど。
0:53:12	設計方針に書かれてない構造設計っていうのが、何か、どういう位置付けがよくわからなくて後ろの方の実際の表を見ていくと、設計上の配慮事項で、
0:53:22	何か書かなければいけなかったことが書かれて、
0:53:25	みたいな。
0:53:27	けど、
0:53:28	設計上の配慮事項っていうのは、
0:53:31	何か筒井切れますよとかそういう
0:53:35	さっき言われたように、
0:53:37	本アノ本文添付で読めない設計の話が書かれるんですよ。
0:53:41	有名者でございます読めないけども前々からご指摘いただいている耐震の機能維持のところの記載が弱いとかですね、当グローボックス特に、
0:53:54	MOXの場合に書いてあった添付書類が再処理の

0:54:00	焼き直しにもなり聞いてないような添付書類だった場合に行動設計で言っていることが設計方針で読み切れないとかどれに該当するんだっていうようなことも含めて、
0:54:11	曖昧な部分がある場合は設計上の配慮事項のところでそれが配慮事項という名前で本当にいいのかってところはあるという認識はしておきながら、ここで、
0:54:22	どこどこの添付にこういう記載がアノを追求するということをどんどん今、今日的には書いているということでございます。
0:54:32	規制庁の田井です。
0:54:34	ちょっと現時点でそうなってるのは理解してたんですけど、これ最終的にって本文添付とかっていうのは、追記しなければならないっていうのも踏まえて、
0:54:45	修正版に変わると思うんですけど、そしたらこの設計上の配慮事項っていうのは何の欄になるんですかね。はい。
0:54:53	日本原燃瀬谷でございます。はい、あのやり方が短絡的だったなと思いながらも、作業のステップをうちに、おっしゃっていただいている左側に主スライドして、
0:55:04	らんなくなるんですよ。書くことがなくなっていくはずなんで、そこも含めて、この欄を設ける意味があるのかと、最初っから左側に書きゃいいだろうっていうところもあるので、
0:55:16	そこも含めて、もうちょっと考えます。はい。
0:55:20	奇跡おったりですとか、本文があった上で、こういう舞台を考える時は配慮しなければいけないよねって言って店舗とかが生まれてるですとかってのわかったりもするんですけど。
0:55:30	なんか本文添付が終わった後に構造設計の間にこいつが出てくると何か、どういう位置付けだったかって形になりそうな気はしてたので、61ページの各項目で何かってところの整理かなというふうには思うんですけどその点よろしく願いいたします。
0:55:46	はい、乳井西田でございます。はい。資料3の構造設計そのものだと合同製鐵すいませんね資料の構造設計するものだと思うので、考えたいと思いますはいすいません。
0:56:00	規制庁神です私も足らずを書く欄とは、認識はしていて、うん、とは思っていたんですけど、こういう話なんで結局やっぱり左側に書いて、ここは今書いてませんけどねっていう識別をしておくっていうのが、
0:56:20	送信じゃないですかね。

0:56:23	はい、宮城内田でございます。はい、ありがとうございます。はい。おっしゃっていただいたようにこの項目を書きつつ、木製も、
0:56:35	太字とか河川とか使いながら下変えたところがわかるようにして、添付書類の欄の記載を変えているというところもあって、多分そちら側だけを残しておいても全然意味は通じるはずなので、
0:56:49	そういうことも含めてどういうことでやっていくかというのは整理をしていきたいと思います。はい。
0:56:58	はい。規制庁滝井です今言っていたように、添付の部分で太字とか大井のやつがいつかつ設計上の配慮事項で追記しますって言うので、追記以降の話なのか、まだ追記してないのかどうかちょっと判別しづらくなってるところもあったんでちょっと確認をさせていただきました。
0:57:14	どこに何かかかっているだけはっきりしていただければと思います。お願いいたします。
0:57:20	規制庁コサクです。流れからすると配慮事項を消していくような感じではあるんですけど、
0:57:29	必ずしももう、
0:57:32	小オノの左の詳細設計方針っていうの2、
0:57:38	入れ込む。
0:57:40	すべてが入るのかっていうのがちょっとよくわからなくて、
0:57:45	もうそれで言うと詳細設計方針って何ぞやっていうことになると資料に戻ってっちゃうんですけど。
0:57:55	これは、
0:57:57	どこまでのことだっていうことになるのかということで、その話ノモトとしては耐震計算、
0:58:08	を踏まえて、設計方針をというところをどこまでということにも、話題は展開していくことになるんですけど、
0:58:20	この、ここで話をしなきゃいけないものっていうのはここで言う、
0:58:25	詳細設計方針に、
0:58:28	入って添付で、
0:58:30	それにそぐう店舗のところに入ってくるもんだと思う。
0:58:34	で大丈夫ってことでいいんですかね。
0:58:44	はい、伊芸西尾でございます。
0:58:47	はい。資料作り込むそういう紐付けができるだろうと思って含めてはいいながらも、

0:58:57	この形が本当にいいのかということも、整理が必要だと思ってます。
0:59:02	伝票処理詳細設計方針とテープに書いてあることと、構造設計なり、書いてあることを見比べながら、本当にダイレクトに出すことで以外にもう配慮しなきゃいけないことってのがあるのかということ、今一度ちょっと整理をして、
0:59:19	項目出しの仕方も含めてですね、考えたいと思います。はい。おっしゃっていただいて今までの話を含めると、私も短絡的にこの欄を消そうこうで、
0:59:30	行こうと思ってましたが、本当にこの欄に書くべきことが本ん出てこないんだよねってことも含めて整理をしていきたいと思います。はい。
0:59:43	はい。規制庁コサクです。
0:59:46	もともと話をしていたのは構造設計のところで書けばいいことなのかもしれませんが、
0:59:55	やはり、
0:59:56	瀬、
0:59:57	経営方針っていうのはある程度枠で話をするものであって個別具体まで一つのもれなく書くっていうのは結構厳しいものがあって、
1:00:09	7の資料3、
1:00:11	において、その方針のもとの具体っていうのは幾つかバリエーションがあるよねってそれをここに示してもらえばいいですよみたいなことだったと思ってまして、
1:00:22	その具体にまで展開する等、今の作業方針で本当に大丈夫なのかなっていうのをちょっと心配をしたというところです。
1:00:34	方針だけじゃなくて構造設計で説明しますというのもありだと思いますし、現状の体系、
1:00:41	適材適所でもいいのかもしれないんですけど、
1:00:46	ちょっと内容が、
1:00:48	釈然としないところが今あるので整理をしてまた方針を聞かせていただければと思います。
1:00:58	はい、乳井西原でございます。はい。承知いたしました。
1:01:04	規制庁の谷ですもし補足いただきありがとうございますちょっと何か、一方向ね
1:01:11	右にシマダところがあったんですけど

1:01:14	指摘した会社の趣旨としては、もともと向昔と言っていいのかわからんけど最初の頃にはこの設計上の配慮事項っていうところにそれなりに価値ある情報を書いていたんですけど、
1:01:24	だんだん構造設計でもそこらに情報を出していく形になって、
1:01:28	ここに書くことなくなって今の状況だったのかなっていうところろうがあつてすみません関氏のところがあるので、もともとここにカネオカこうとしていたのかっていうところとそこってというのが今どういう位置付けになってるのかっていうところを踏まえた上で整理いただければと思うんでよろしくをお願いします。
1:01:45	はい、宮西でございますはい。承知いたしました。おっしゃっていただいていることはまさしくその通りだと思っていて、竜巻最初の竜巻でやっていた時には構造設計に書いてあるものでは読み切れないような、いろいろなケースを
1:02:04	があるものをですね配慮事項として書いていてこういう場合はこうですこういう場合はこうですということで、これを全体を読み切れるのかみたいな話で、
1:02:16	1回話が終わってしまったところがあります。そこからモック制定も含めて展開をしようとしたときに、この設計上の配慮事項って一体何に使おう。
1:02:27	かというところで、右から攻めるところ左から攻めていくところの差分をここで拾いたいなというところもあって、現状答えが出てきたのがどちらかという上添付書にこういうこと。
1:02:40	追加が必要ですみたくないことしかないんですけど、それ以外にも本来こうこうで、宿利木本があるんじゃないかと、いうことも含めて整理をしていければと思います。はい。
1:02:53	はい規制庁タナベよろしくお願いいたします。
1:02:57	あとは、
1:03:02	成長谷井です。衛藤。
1:03:05	後、何ていうんでしょう。すみません。
1:03:09	42 ページ以降のところ図が書かれていてという形になってるんですけど。
1:03:14	結局、この次に何の情報まで盛り込むかっていう考え方は、
1:03:21	な。

1:03:22	どこに書かれてるかって後の図面って、結構前の方で述べた設計方針の箱をどんどんどんどん足して書いていってるようなイメージがあるんですけど。
1:03:31	結局、図で何まで示そうとしてるかってどっかに考え方が書いてありましたっけ。
1:03:36	はい、国井上西屋でございます。
1:03:40	現状は、
1:03:43	特段図の中で展開するものっていうのは、資料3での構造設計として説明している設計の具体的な行動等が見えるように、
1:03:55	図面等で説明するとしか言ってないので、その関係性までは整理が持ってきてませんというのが現状でございますここ、
1:04:05	おっしゃっていただいている趣旨を踏まえると、ここをちゃんと整理しておかないと必要な図面がつけてこない、あとはもう出てきてしまう可能性があるんで、基本的な考え方をまず整理をして、
1:04:18	それに沿って作業を展開するという必要なものをつけていくということをさせていただければと思います。
1:04:26	規制庁館です。趣旨はある程度伝わったかなと思つんですけど、今ついでに図面が耐震とかだと結構細かく見つけつつ他のとこ妥当なんかざっくりしたざっくりじゃないんですけど図面自体は詳細なんですけど、
1:04:40	必要要素等、言葉が結びついてるかわからん形でとりあえず箱だけつけてるかかっていう形のものもいる気がしていて、
1:04:48	頑張ってる読むと思ったら勝手に読めるんですけど、どこまでを示そうとしてるのかっていう考え方がいまいまいちよくわからないところがあるので、そういった点の考え方をまず確認できればと思っていたのでよろしくお願ひします。
1:05:03	はい、宮城西原でございます。はい。承知いたしました。
1:05:08	規制庁コサクです。
1:05:12	そう。それ以前のっていうことではあるんですけど、資料3②でいうと、
1:05:18	何で目次が3分の2で入ってる。
1:05:31	はい、別府宗。
1:05:37	FCを散歩時、
1:05:40	14件、ごめんなさい。64ページに、
1:05:45	6時間。
1:05:46	ですけど、

1:05:49	今田尻が話したのは、通しの 63 ページではい。はい。全部逆じゃねって思ってるってこと。すいません。そうですね。
1:06:02	これも全体、全体の構成をちゃんと考えて、資料の提示をさせていただきます。はい。おっしゃってたように目次があって、ここの図面があつと。
1:06:12	ということですので、順番が合っていないと思います。はい。
1:06:21	はい、規制庁不足です。その上で図面の方でわあ、
1:06:29	どういう説明の仕方をしてくのかと。
1:06:32	いことこの考えを述べていくということ
1:06:36	63 ページは、
1:06:38	資料館の繋がりみたいなことを話をしているんだと思います。で、具体については、65 ページで書いているんだと思う。
1:06:50	べます。
1:06:52	が、
1:06:53	そういう理解でいいですよ。
1:06:55	はい、日本イシダでございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。はい。
1:07:00	はい。規制庁、宗です。そのあたり、病院統計ナイトウで読み解けるようにちゃんと書いてくれないと、先ほどのタジリのようなコメントになっていくってことなのかなというふうに思います。
1:07:17	はい、宮城西田でございます。はい、ありがとうございます。はい。そういう視点でもあれ全体を見ていきたいと。はい。
1:07:26	はい。規制庁不足でその上でなんですけど
1:07:32	振り出しに戻るみたいなコメントになりますが、③で、既認可からの変更点ってものを、
1:07:40	入れるってというのが、
1:07:43	最初の変更点ってそもそも説明事項ですよと。関係で、何となく改めて見ると違和感を感じるんですけど。
1:07:54	ええ。
1:07:55	②ではなく③にするってところは、
1:08:00	②だとうまく表現しづらくなっていうことがあったような気はするんですけど、改めて、どうしてなのかと。かっているのは、
1:08:10	ありますか。
1:08:13	はい。2 本目のイシハラでございます。はい。
1:08:18	すね。もともと、

1:08:22	項目を本文側に分けて結果として別出しになったということ。あとは構造設計を、その紐付けで、吹き出しも含めて構造をちゃんと説明しようと思うと、
1:08:36	そこに、この③番で言ってるものを載せるのがなかなか、
1:08:42	説明として難しいというのもあって別出ししました。ただ本当にそれがいいのか、形として正解なのかということは今一度お考え、本文の整理とあわせて、
1:08:56	考えたいと思いますはい。③ということで分けることによって、変更点着目して必要な情報をしっかり止め、示すということは、現時点でできているのかなと思いますながらも全体としての枠組みとか役割ですかね。
1:09:14	あと紐付けということで、どうあるべきかを整理していければと思ってました。
1:09:21	はい。補足です。今説明いただいたところで思い出したところと言えば、②は完成形として説明をしていくということなので、
1:09:35	現行へ変更事項っていうか、改造、
1:09:39	えっていうんですかね。
1:09:40	いったところロー表記するのは煩雑になりすぎて、逆に埋もれてしまうのではないかと、いうようなことがあったかなと思います。
1:09:51	その点では
1:09:54	丸さんがあること自体はいいんだと思うんですけど、
1:09:58	この辺りの趣旨をちゃんと前段で書いて
1:10:04	いくと、いうことだと思いますすみ分けをちゃんと整理をするということだと思うんですけど。
1:10:10	それで言う等、③で書いてある設備についても②にも書いてあるっていうことで大丈夫ですか。
1:10:20	はい。日本インダでございます。はい。
1:10:24	そうですねそのつもりではあるんですけど、今一度確認をさせていただきますがおっしゃっていただいたように、グローブボックスで構造設計説明する時に選ぶときは構造設計のところに書いてある、いろんなパーツがあればそれを一番多く持っている人。
1:10:40	例えば代表にするといったときに、改造したのは別の人ですってなる可能性は確かにあるので、そのリンクは。
1:10:49	整理をしていければと思います。はい。
1:10:54	古作です。代表であればそのうち、

1:11:05	②で説明、別々とか、③だけにあって、丸宇佐美でもホシノどれないじゃんみたいになるのは嫌だということなので、できれば③のところにあって、
1:11:23	けどその条文、あそこものについて、②のどこで説明をしていること、対応されてるのかっていう対応関係を明示してもらおうと、そういった誤解がなく、或いはその代表が違ってもしっかりにこれで代表されてるねっていうことで理解ができるよ。
1:11:39	何もなるかなと思うんですけど、大丈夫です。わかりました日本イシダでございますはい。
1:11:46	今、現状でいくと、66 ページで左側で資料 3 の①ではそれぞれ同じ絵の欄に展開をされていると、いうことですけど図面としても、
1:12:01	紐づけをしていくと、どれとどれが関係してるのかというのを、資料②と③の間ですね、もう整理をしていきたいと思いますはい。
1:12:14	補足です。ありがとうございます。その意味では漏れはないような確認をとれてるっていうこと。
1:12:22	3%あると。
1:12:28	はい、二本木西田でございます。はい。おっしゃる通りでございます。はい。
1:12:35	はい、わかりました。それでしたら
1:12:39	丸さんの方でも明確にしていいただければ大丈夫かなと思います。よろしくお願いします。
1:12:45	ドアですね。本文側でのちゃんと積み上げの考え方を整理をするということと合わせてですけどもよろしくお願ひし、
1:12:57	はい、峯瀬谷でございます。承知いたしました。
1:13:09	はい規制庁谷月起用をやるという話を先ほどしたところまでは自分からは以上なんだよ。他の方から、あればお願いします。
1:13:23	規制庁上手です直接関係ないですけど、今示してるページの図面もベースキング対象になっていて、補足レベルじゃあいいと思うんですけど介護資料の今のところ、
1:13:37	マスクングで出そうとしてましたけど、マスクングなしで何か工夫できないですかね。
1:13:45	はい。日本原燃瀬谷でございます。はい。おっしゃっていただけるのは、まさしくケアが必要だと思ってましたので
1:13:54	何らか、どういうものかの降雨が概略わかるような図をですね、つけて、マスクングやらないよねっていうチェックも含めて社内で確認をしつつ、

1:14:06	進めていきたいと思います。はい。
1:14:09	はい、規制庁カミデサノ会合でわあ、多分構造の議論をするようなことを、てすらもないような気がするんで、こういうような資料で整理を進めていきますよってということぐらいわかればいいんじゃない。
1:14:24	かという気がしますから目的に応じたレベルの絵でいいですし、資料に
1:14:35	このレベルは資料ではちゃんと詳細がつかますよということがわかればいいんじゃないですかね。
1:14:43	はい。日本原燃志田でございます。はい、ありがとうございます。はい。そういう観点で、整理を進めさせていただきます。はい。
1:14:51	はい。規制庁亀井です。私からは以上です。
1:14:55	規制庁コサクです。これは度重なって言ってるので、もうおわかりだと思うんですけど。
1:15:02	65 ページで書いてある、詳細の説明の内容、
1:15:09	或いはその記載ぶりってということについては、ちゃんと設計という関係から整理をしてくださいと。
1:15:18	いうことですけど、そのあたりで原燃で現状悩まれてるってということはないと。
1:15:26	どうすればいいかは理解したということでもいいですか。
1:15:31	はい。日本原燃石山でございます。はい。
1:15:36	65 ページ特に断面特性のところは結果論を単純に書いているこれ 2-1 で説明するようなことがあるのかなのかという整理の中で、展開をしながら、
1:15:49	書くべきことの整理ができるかなと思ってます。質量の方も同じですね。設計上 2-1 で特別に何か配慮することとか、
1:16:01	パツとは、評価に向けて評価をオクン考慮しながら、設計としてこういう部分は決めておかないといけないと言って配慮するものっていうのを、
1:16:13	あと抜き出してそれを設計として書くということだと思うので、そういった部分の整理を進めさせていただければと思います。
1:16:23	多分この断面特定みたいのがいなくなるんじゃないかなと思います。思いますので、はい。そこでいけるかと思ってます。はい。
1:16:36	はい。補足です。
1:16:39	点では断面特性本当に要らないのかっていう部分はあるんですけど、
1:16:44	それは先ほど、
1:16:47	上出が言ったように、剛性としてしっかりしたいからこういう断面特性のものを設置しますよってということもあり得るってことなんですね。なので

	断面特性っていう断面だけでは、とてもじゃないけど構造の説明できるわけがないんですよ。
1:17:02	て言うこともあり、やっぱり項目出しがちょっとずれちゃってるっていうことだと思ってまして、
1:17:12	入口が間違ってるからこうなっちゃうんですけど、
1:17:17	説明することがないとかいう堂々めぐり脳結局何も言っていないみたいな書きぶりで満足しとんですけど、
1:17:24	堂々めぐりでは、何も書いてねえじゃねえかと思うと、これって何なんだろうっていう、
1:17:31	議論が始まり、そもそもに戻り、考えていくっていうことを、
1:17:37	できる、チェック体制なり
1:17:42	作業体制にしていきたいと。
1:17:45	いうところですよ。
1:17:48	で、
1:17:50	先ほど来言っていたように、そもそもの作業方針がずれてないかっていうことに立ち返り検討していくということになるんだと思いますので、
1:18:00	改めて整理をした結果でまた議論したいと思います。よろしくお願ひします。
1:18:08	はい、右田でございますはい。本文からの流れで、しっかりとこの供給イデ、何を説明するのかということ、上流からしっかりと整理をして、
1:18:21	午後の資料でも、何を説明すべきかっていうところが展開をされ、それぞれ必要なことが書かれていくということそれをちゃんと頭に入れた上で作る人が作るし、
1:18:31	チェックする側も、大局的にそういう目的と照らして、適切な書きぶりになっているか、資料になっているかをチェックをするということで、体制含め、しっかりと整理をしていければと思います。はい。
1:18:52	規制庁山内です。ほカーキ規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:19:00	よろしければ、原燃が他に追加での説明は特に今日は大丈夫でしょうか。
1:19:07	はい、乳井エリアでございます。はい。ありがとうございます特に今の追加はございません。
1:19:13	それでは振り返りをし、
1:19:17	たいと思いますが、ちょっと振り返りのす、整理 2 下 10 分ほど休憩を挟んだ方がよろしいでしょうか。
1:19:25	はい。よろしくお願ひします。はい、わかりました。

1:19:30	規制庁は単純ちなみに全然 10 分間で振り返れば、結構な量ではあるんですけど今どれぐらいできてんですよ。
1:19:39	ツチヤアノフカワイトウ側で並行して作ってますがすいません私が見る時間をいただく必要があると、修正も含めてですね。
1:19:50	持ってましてそれが十分でできるかって話ですね。はい。
1:19:59	うん。
1:20:00	いや。規制庁、鍛冶です。何か綺麗に作ったコメントリストを別途提出するとかがいいのかそれとも今日やるのがいいのかとかいろいろ何か、ちょっと状況がいまいち原燃の今の局見えないので、とりあえず聞いていこうかなと思っていただけなんですけど。
1:20:14	はい、二本木西原でございます。ですね、
1:20:20	そうですね。私もだんだん
1:20:23	頭が鈍くなってきましたんで、
1:20:27	これ全体見てどの、どのみち宇都道っていうのが、作業を進めるにあたって、どういった指摘があってどう対応するかは整理をしていかないといけないので、
1:20:42	明日にでも提出させていただいて、
1:20:46	何かあれば、規制庁予測です。音のため確認ですけど、これまで振り返りについては、資料という形になってませんでしたけど、それはその後、
1:20:59	ヒアリングの場で発言いただくことで文字起こしの中で、はい。
1:21:05	古井からできているという認識でしたけど、
1:21:09	今明日にでもと言われたのは、今日の修正方針の方にコメントリストが入っていて、
1:21:16	そこに追加していく。
1:21:18	ていう。
1:21:20	方向にはなるんだと思うので、メーカーはおのずとされるということだと理解しますが、はい。そうすると、どこに対するコメントかかっていうのは、
1:21:35	ポイントとの対応関係とかっていうのも整理をしてということで、
1:21:41	一応ここにヒアリング日付が書いてあるので、適宜、突っ込んでいただいて、日付を見れば今日のヒアリング、確かにここでこういうので拾い切れてるねと。
1:21:53	というようなこともわかるということで入れられるとは思んですけどその理解でいいですか。そうするとこの修正のやつの修正ということになりますけど。

1:22:03	修正の、このリストの部分だけっていうことになるので、いびつですね。
1:22:10	とてもいびつですね、15分かけてもうちょっと確認してやらしていただいた方が、何かいろいろと面倒くさくなったそうですね。そういう意味に行くと、リスト部分だけ切り離して、
1:22:25	ていうのもできなくはないですし、対応方針の方は追っていつぐらいまでに整理しますっていうので書いておくっていうことは可能ではあるんですけど、
1:22:39	はい。出し方っていうのも考えながら、お話してることになります。
1:22:44	はい。右のイシハラでございますはい。A、2点で、6ヶ所で並行してやってもらった方でも、ページ3ページちょいがありますので、
1:22:57	中身をチェックする、多分時間が十分では足りないと思っておりますので
1:23:07	そうですね。どうしようかな。
1:23:14	規制庁不足です。今の言われたら
1:23:19	無理だなんていうことはよくわかりましたので、
1:23:22	もうすいません気が付いたら20条過ぎてるといってんでもない費用も大変で、した、それなりの時間かけて振り返りを社内でしていただいて、
1:23:35	はい。その際にはコメントリストにどう突っ込んだらいいのかって
1:23:42	現状、コメントベースで書いてある報酬を見直さなきゃいけないのであればそれも含めての振り返しになると思うので、
1:23:50	その点は、出席しちゃった方がイマムラせちゃってっていうことで新たに起こすというよりはですね、
1:23:59	もう、
1:24:02	修正箇所をわかるようにしていただければ、それでいいと思いますので、
1:24:14	その点でこのリストをどう作っていけばいいのかを、あわせて振り返しをしてもらって資料修正をして、
1:24:27	夕方ぐらいに提示をいただければ、リスト部分だけっていうことで、見直し版を出していただくということにしたい。
1:24:37	ければ対応できるかなと思いますけどいかがですか。はい。ありがとうございます。はい。ありがとうございます。はい。全体振り返しをしながら、今のリストとの関係で、修正、それを見直すのか追加でいいのかも含めて
1:24:56	今後の対応が抜け漏れなくなるようにということを念頭に整理をして、
1:25:01	そのリストのコメントリストのリバイス版として明日の夕方ぐらいにはアノ'をするということを進めさせていただきたいと思いますはい。

1:25:17	はい、古作です。よろしくお願いします。それで言うと、コメントリストワー
1:25:24	2 ページ、3 ページ目の、
1:25:30	3 ページまで、
1:25:31	はい。違う 3 ページの途中まで、
1:25:34	資料 1 に関するコメントっていうところまでは、一通り話をしましたけど、はいそれ以降の資料 2 に関するっていうのは、直接あまり話していなくて、
1:25:47	本文事項という関係カラー
1:25:52	ページ数は書いページになっているようなところは触れていたり、
1:25:58	或いはそれ紐づくように個別のところにも影響してたりっていうところがあると思うので、
1:26:05	その辺り関係するのは適宜修正をしたり、
1:26:11	或いは今後説明しますということで、クリアになってるわけじゃないということを示していたりという古藤がわかります。
1:26:21	はい。
1:26:22	見返しといていただければと思います。
1:26:26	はい。異議ニシウラでございますはい。承知いたしました。
1:26:39	規制庁山口です。
1:26:42	それでは全体でほか、規制庁側から何かありますか。
1:26:48	原燃側の特によろしいでしょうか。
1:26:52	はい、特にございません。
1:26:54	それではこれで本日のヒアリングを終了しますので録音停止。